夕刊
滿洲日報
六月十四日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

# 蔣氏の特命を帶び汪駐日公使歸任
## 露支關係惡化に關し日本の好意的助力を要求せん

【南京十四日發電】駐日公使汪榮寶氏は十四日解纜の諏訪丸で東京へ歸任の途に就いた、氏は露支關係惡化の際日本の好意的助力を求むべく蔣介石氏の特命を受けてゐると傳へられ歸任後の行動注目されてゐる

# 對露時局に關し奉天で軍事會議
## 張作相氏きのふ赴奉

【吉林特電十四日發】再三赴奉を傳へられ、しかも任地を離れ難き事情ありし張吉林省政府主席は又復奉天よりの招電を受けたので十三日午前八時發吉海線經由特別列車にて南下、奉天に向つた、右は對露時局に關する軍事會議出席のためであると

# 英公使ラ氏南京へ

【南京十四日發電】外交部の消息に依ると英國公使ランプソン氏は十九日來京二十日より王正廷氏と會見し威海衞回收問題を議する筈であるが、英國は劉公島に於ける軍艦碇泊權保留を條件に威海衞還附を承認すべしと信ぜらる

# 不戰條約案の字句憲法違反でない
## 「國情」を考へれば問題でないと 内田顧問官語る

【東京十四日發電】樞府に御諮詢中の不戰條約案の成行と共に其の締結當時政府代表として調印の衝に當つた內田顧問官が如何なる態度に出づるかは頗る注目を惹く處であるが、伯は條約の運命及び自己の進退に就き左の如く語つてゐる

問題の字句があつたからとて何も憲法違反でないと思ふ、日本は只列國とは國情が違ふから此の立場から解釋すれば宜いではないか、彼の字句を日本語に譯し其の譯語を基礎にして彼れ是れ云ふてゐるが條約の精神には何等關係するものではない、要するに問題の字句は何等憲法違反とは思つてゐないからそれ丈けの話だ、樞密院が警告附で可決すると云ふ說もあるが何うなるか、警告があるとしても其の內容如何に依つては自分の考はあるが今から何うと判きり云ふ事は出來ない、樞府の形勢だつて何う變化して行くかは判らないし又强く見えても弱いものがあり會議に臨んで見なくては判らない、然し憲法違反だ等云ふ事になると相當考へはある然し世界の大勢は英國では勞働黨が天下を取りマクドナルド首相自身が米國に乘り込んで軍縮問題の協議をしやうと云ふ時勢だ、此の世界の平和的潮流は押へんとしても何うする事も出來ない事は判つてゐるじやないか

# 幹部專制は殆ど跡を絕たん
## 研究會總會如何では除外例規定も現在より緩和

【東京特電十四日發】政府の對貴族院策にも重大なる影響を及ぼす研究會の會則改正問題は、會內に於て幹部派革正派の兩派に分れたため小委員會を設け講究中のところ、十三日作成された小委員會案の

**要綱を** 見るに、右兩派の主張を折衷し重要事項の決定は總會によることゝし、現會員數百五十名中三分の二の百一名の結束によれば決議拘束主義が適用されず、全會員三分の一たる五十一名の反對さへあれば自由問題たらしむるを得ることゝなつた、即ち會內の現狀よりすれば幹部派、革正派共百一名の結束を得るは至難であるから、今後重要事項は殆ど總て自由問題たらざるを得ぬやうになると見られてゐる、右總會決定如何によりて

**除外例** 規定が現在より緩和され會內の幹部專制は殆どその跡を絕つことゝならうと觀られてゐる

# 小委員會の改正案
## 自由問題主義を認む

【東京十四日發電】十三日貴族院研究會は會則改正小委員會を開いて改正案の大綱を左の如く決定し事實上決議拘束主義を放棄して自由問題主義を認めるに至つたが本月末の總會で正式決定の筈で改正案要綱は

一、相談役を廢し協議員二十名を置く
一、常務委員は執行機關とし八名に減員す
一、通常總會は會員三分の一以上の出席を要し過半數にて決定す
一、特別總會は重要事項を協議し會員三分の二以上の出席を要し三分の二以上の同意を以て決定す
一、特別總會の便宜規定として第二次特別總會を設く此の總會は會員の三分の一以上の出席を要し三分の二以上を以て票決す
一、除外例は屆出で主義に依り協議委員常務委員協議の上認可す

三月振りに歸つた松岡副社長

# 朝鮮政務總監に兒玉伯起用決定
## 適任との好評が多い

【東京十四日發電】久しく空席であつた朝鮮總督府政務總監には宇垣前陸相、[illegible]前資源局長官、關屋宮內次官、北海道長官等が候補に擧げられたが、結局貴族院議員中より選定することゝなり、首相は前關東長官兒玉秀雄伯を起用するに決定し、その親任式も明十五日天皇陛下の葉山行幸前に擧行されるであらうといふ、同伯ならば多年朝鮮總督府に在職したことでもあり一般に適任との評である

# 荻川放談
## 歡迎（其一）

米國記者團の來滿を歡迎す、記者の滿洲に遊ぶ素より稀らしくはない、併しこれを團體として迎ふることは少し、唯本年は北平在住外國通信員團に次ぎ、上海中國記者團の來るあり、こゝにまた米國記者團を迎ふ、斯くこれの屢なるは、曾てあらざるところ、殊に這次の米國記者團たる、同國各州有力新紙を代表すると云ふに於て、極めて意義の深きものあるを感じ、過去でなく、滿洲が現に新しき立場して漸く世間の注意を牽かんとするとき、個人のみならず、團體として記者の來る多きが喜ばしきに、かてゝ加えて此米國記者團を迎ふ、歡びは此上になし。

◇

何故に斯く歡ぶか、由來日本は世界の何れの國よりも米國に理解されて居り、亦反對に世界の何れの國よりも謬見を以て臨まれて居る點がある、殊に其の謬見は支那問題に關して著しくこれが今度の米國記者團で看破されるかと思へば、歡ばざらんと欲するも得べけんやで、而して米國に其謬見を懷かしむるは何が爲にせんとする虛僞の宣傳か、支那側から米國に流布され然も米人としては支那の實情を知る乏しきに因るではあるまいか、こゝに於て云ふは、支那の對日本態度に一大矛盾があることで、それは官憲と民衆との意志の離齬に外ならぬ。

◇

支那の何處でも然りであるが、就中滿洲などでは此の離齬が極めて顯著に、民衆は日本に何等の惡感を持て居ない、居ないのみか相互の提携を希ひ、其處に兩國共榮共存の利益を會得しあるに拘らず、官憲は强て此民衆を排日に赴かしめ、其排日こそは民意なりと云ふ、こゝらが米國に傳はつて米人に謬見を懷かしむる惡宣傳ならざるか、而して支那官憲が民意を壓迫するの度は進み、社會の木鐸と呼ばるゝ記者にまで及ぶ、過日上海中國記者團の來滿に際しては、其一行は充分なる旅大の視察を望んだ、さるに官憲は之を阻止してそれえ一日にも滿たさる時間を與へしのみ、其後も滿鐵沿線日本の經營施設に觸れしめず、而も哈爾賓に至るや、反日會をして此一行を昇ぎ、時ならぬに示威運動を敢てせしめ、一行は誤解を惧れ、大連とは反對に、滯留時日を繰上て該地を飛出すに至る。

◇

此一例よりしても支那官憲は、如何に日本の滿洲に於ける合理正當の行爲を掩蔽するに努め、これで民意の鬪鬱を蹂躙せんとするかゞ判る、それで米國記者團歡迎の劈頭に於て、先づ以て充分に此民意を察せんことを希ひ、次で支那官憲の日本排斥につき一言するところあらんとす

# 露國係りの三浦領事來連す
## けふ奉天に赴任の途

新任の奉天領事三浦和一氏は十四日入港のうらる丸で來連したが、溫厚な外交官タイプの物腰で語る

「私は永らくモスクワにおつた關係で對露關係の喧ましくなつたこの際、ロシヤ語の出來るものとの見解から私が選ばれたのらしいです、どの方面の事務を擔當するか判りませんが對露關係に專ら當るのでせう、モスクワからはこの三日に內地に歸つたものでまだ內地の氣分にゆつくり浸り切らぬうちに出て來ました奉天は初めての土地ですが、長い間旅の生活を續けてゐましたから何とかなると思ひます、貴紙を通じて皆樣によろしくお願ひします、大連には松岡副社長のすゝめもありますから、二三日滯在するつもりです（寫眞は三浦領事）

# 日本の製鐵國策は山本社長によつて完成
## 社內の人事異動、心配はないと 松岡副社長歸任談

松岡滿鐵副社長は十四日朝入港のうらる丸で三ケ月振りで歸連したが氏は語る

社長とは門司に於て二日間一緒になり其間充分事務の引繼をなした、今度宇部の炭礦を見たが埋藏量四億噸と云はれて居る、內地では皆

**非常に** 勵いて居る、宇部の炭礦にしても賃銀は撫順炭礦の約六倍であるが採炭費は二倍にしか當らぬ、此れを見ても如何に能率を擧げて居るか判る最近撫順の採炭費が低廉になつたと云つたつてまだ／＼威張れぬ、元滿鐵の電氣局長であつた補谷氏が現在山口縣の電氣局長をやつて居るが宇部に一萬五千キロの火力發電所を設けた、石炭や賃銀の高い內地でそれがキロ當り六厘である、內地は斯く

**勉强し** て居る、木村君（人事課長）が社長と一緒にやつて來たのは人事の異動に關することであるが之は最近證券會社が認可になり又製鋼會社が創立することになつたので之に關聯して社內の俊秀なる者又は社を辭する者及び滿鐵の緣故を之等新會社に振向け止むを得なければ內地から採るとの社長の方針に基いて打合をなした、然し社內の人事異動は大した事でなく心配する程のことではない、職制改正は未だ決定し居らぬ、此れは關東廳の認可を得ねばならぬが改正はやるかも知れない、次に製鋼會社の場所は

**未定で** あるが一億二千萬圓の新會社を作るのは事實だ日本の製鐵國策なるものは山本社長によつて完成されるものと自分は思ふ、社長の入閣說もあるが自分は信ぜぬ、今社長に辭されたら後を引受け得る人はあるまい、自分も極力引留めて置いた

# 住山侍從武官十七日來連
## 市內各方面を視察し十九日香港丸て離連

畏き邊の思召に依り今回遣外海軍慰問の爲め差遣された住山侍從武官は芝罘の慰問を終へ驅逐艦「椿」に便乘十六日午前十時旅順東港着の豫定で同夜は旅順ヤマトホテルに一泊、翌十七日午後六時ホテル發自動車で來連しヤマトホテルに宿泊、翌十八日午前八時ホテルを發し大連忠靈塔、大連神社等を參拜の上金州南山へ赴き正午歸連、午後は滿蒙資源館、大連窯業會社、中央試驗所、大連埠頭、日淸油房等を視察し、十九日午前九時ホテル發自動車にて埠頭へ向ひ同日出帆の香港丸に乘船歸京の豫定である、なほ當日は第九驅逐隊司令、駐在武官、電信所長等大連埠頭迄見送ることゝなつてゐるが右日程の觀察は總て非公式視察であると

# 德山製油工場は
## 撫順油頁岩産出後開業
### 木村人事課長視察談

滿鐵山本社長と同行門司に到り、十四日入港のうらる丸にて歸任した木村人事課長は左の如く語る

七日門司に上陸、松岡副社長と各般の打合せ後社長は別府溫泉に赴く豫定であつたが山梨朝鮮總督の歸りでもあるといふので之れを中止し、門司二泊後德山に行き今度滿鐵が買收した製油工場を視察した、德山製油工場は目下製油操業準備のため多忙を極めてゐるが同工場の操業は撫順のオイルシエールが産出後でなければ開始されない

# 地方長官會議
## けふから開會さる

【東京十四日實發】地方長官會議第一日は十四日午前十時半より首相官邸に開會澤田北海道長官以下各府縣知事朝鮮臺灣等の知事五名宮田警視總監等出席政府側よりは田中首相、望月內相以下閣僚、政務次官、事務次官、參與官、內務大藏兩省各局長等出席、內相の開會の辭ありて首相より訓示、三土藏相より財政、原法相より思想取締に關する各訓示ありて鳩山書記官長挨拶を述べ總理大臣招待の午餐會に移り首相の挨拶に次で澤田長官より謝辭を述べ午後一時半散會したが、本日は勝田文相、山本農相、山岡宮崎縣知事、生駒臺中州知事は缺席した

# 北滿の邦商人極度に不況
## 商取引は殆ど半減 露支事件の打擊て

支那側官憲の哈爾賓勞農領事館手入れに端を發し露支關係いよ／＼危險となりつゝあるが、これがため大連と北滿地方の商取引に非常な影響を與へ、取引高は通常より半減の狀態で、露支關係がこのまゝ推移するとせば北滿と取引を主とせる會社及び商店は非常な打擊を蒙るものと豫想され當業者は輸入組合聯合會とも連絡を執り對策に腐心してゐる、なほ哈爾賓地方の經濟界は露支事件發生以來殆ど火の消えたやうな荒れ方でさなきだに疲弊に陷つてゐる邦商は全滅の外なきに立ち到りはせぬかと憂慮されてゐる

# 鐵道部の准職員三百餘名を昇格
## 發表は今月末の豫定

滿鐵々道部では六月に准職員の昇格者を發表すべく過般來その人選中であるが、多分月末頃までには發表するものゝ如くである、尙今次の昇格者は三百名餘であらうと見られてゐる

# 十五六列車の一等車廢止

滿鐵々道部では來月十五日の第二次時刻表改正に際し從來十五列車（大連午前十一時發）及び十六列車（長春午後十時半發）の兩列車に連結されて居た一等車を廢し二三等だけ連結することゝなつた

# 米國記者團撫順視察
## 今夜は張氏の招宴に

【奉天特電十四日發】アメリカ記者團一行は十四日午前九時廿五分奉天發撫順視察に赴いたが、午後五時歸奉、六時から張學良氏の招宴に臨む筈でＹＭＣＡの團總務部長は此れがため諸般の打合せ中である

# 全體會議はあす閉會
## けふ本會議

【南京十四日發電】第二次全體會議は昨日審査委員會を開いたが既に大部分の審査を終つたので豫定を繰上げ本日本會議を開き十五日閉會式を行ふ筈である

# 蔬菜の栽培奬勵
## 大連民政署や農會が內地から指導者を招いて

大連民政署殖産課では大連市民の日常消費する食料品中地物が比較的少く、多くは母國より輸入し、隨つて需要者に取つて高價なるを遺憾として之が對策を研究してゐたが差詰め明年度は豫算の通過次第內地より指導者を招聘し管內に於ける蔬菜の栽培を奬勵することゝなり、大連農會等により準備中である

右に就いて同署吉野地方課長は十四日午前十一時市役所に石本市長を訪ひ、同計畫の遂行上最も必要なる肥料の供給に關して懇談をなしたが大連市に於ても屎尿處分收入の增加を圖つてゐる際なので之が計畫を歡迎した結果大連農會では近く理想的な糞池三、四ケ所其他の施設をなし將來市の屎尿賣却は大連農會の手を經て各方面に分配すると共に市の收入も增加することになる模樣である

# 呼海鐵道の開通式
## 七月一日擧行

呼海鐵道では開通當初その開業祝賀式をせず延期中であつたが來る七月一日哈爾賓に於て盛大に擧行することゝなつた、滿鐵からは哈爾賓事務所より古澤所長、石原運輸課長を出席せしむることゝして本社からは赴哈せぬ模樣である

# 河南進軍
## 豫定を斷行

【南京十四日發電】閻錫山氏の仲介にて蔣介石、馮玉祥氏との妥協成立すとの說は國民政府の全然否認するところで國民政府は馮玉祥氏の外遊の有無を問はず河南進軍の豫定に變更なしと云つてゐる

# 看護婦養成所と認定

大連滿鐵病院は本年四月から財團法人となり大連醫院と改稱し滿鐵から分離したが、從來同病院の經營して來た看護婦養成所は其內容に於ては何等變化は無からうが醫院の改變に基いてこれまでの資格は自然消滅し關東長官の認可を得るため附屬事業の看護婦養成所も亦長官の認定を要し若し屆出申請のない場合は現在收容されてゐる看護婦は一定の年限修業するも從來の如く有資格者として認定さる譯には行かぬと、大連醫院としてはこの際合法的の手續を執れば調査の結果により認定されるであらうと

# 人事

▲安田靫竹氏（畫家）遼東ホテル滯在中の處十四日發朝鮮經由歸京
▲松岡洋右氏（滿鐵副社長）十四日入港うらる丸で歸連
▲木村通氏（滿鐵人事課長）同
▲三浦和一氏（奉天領事）同上
▲朝倉文夫氏（美術家）同上來連
▲永瀨久吉氏（元正隆銀行重役）同上
▲大野篤雄氏（正金奉天支店支配人）同上
▲櫻井學氏（關東廳遞信局長）十四日出帆はるびん丸で內地へ
▲內藤貞一氏（豫備陸軍少將）同上
▲唯有戒心氏（關東廳覆審部判官）同上
▲天知俊一氏（大每野球部員）同上
▲横澤三郎氏（同）同上
▲井上輝夫氏（滿洲製麻重役）同上

# 大觀小觀

◇濃霧と暗礁だから不可抗力だといふ。眞に不可抗力なら航海は危險と決まつてゐる。さうなると船に乘りてがなくなる。
◇船長等の過失で、今後は細心の注意を拂ふと言つた方が商賈繁昌のためにも宜い。
◇畢竟平素の訓練が足らない。此の意味に於て今回の事件は好い試練であつた。
◇定期船の乘客が減るなどは、海國日本の面目問題だ。
◇拓務省再興の功勞者を表彰するさうだ。そのうちに無任所大臣創始者なども表彰されやう。
◇內閣改造、グズ／＼してゐると黴が生える。

# 天氣豫報

十五日（曇り）南東の風霧雨模樣
日出四時廿六分　日沒七時廿一分
滿潮前四時五分　後四時卅分
干潮前十時三分　後十一時三分

## 入港した長成丸

寫眞は久住船長（圓内）と遭難者救助に奮鬪した乘組員（中）遭難者を乘せて仁川港に着ける長成丸（下）

# ばいかる丸乘客救出に殊勳の長成丸入港す

## けふ午後一時半大連港外着　久住船長、慘狀を語る

四百七十二名の人命を濃霧と潮流とに打ち勝つて完全に危險狀態より救ひ出して遭難船ばいかる丸乘組員一同を救世主の如き感慨に醉はしめた島谷汽船長成丸（二四〇〇噸）は十四日午後一時半大連港外に入港した、沖まで檢疫船小高丸で出迎へると久住船長は語る

本船がＳ、Ｏ、Ｓの無電を聞いたのは十一日の午後零時十分であつた、かくて位置を確めて現場に急航したのは零時四十五分であつて、遭難地點の手前四哩に近づいたのは午後三時三十三分、この間汽笛を鳴らして霧にかくれたばいかる丸を探し當てた、この時遭難船は無慘にも大竜島の東側にある上古鎭島（九十八尺位）に坐礁してをり、その有樣は霧の晴れ間〳〵にかすかに見えた、そして島のやうに避難者が該島に上陸した姿を見た時は思はずどうしても助けねばならぬと思つた、午後四時五分、錨を下ろし船員をしてボートを出さしめばいかる丸に向つた、そして善後策を講ずると千葉ばいかる丸船長は、どうしても乘客一同を長成丸に乘せて吳れと云ふ、そこで兩船の間七五〇米間にロープを張り避難者を一人々々本船に移乘せしめ、つゞいて本船以外吉林丸及び驅逐艦竹、梨が來て探照燈を照らし、ボートを下ろし避難者救出に努力した、かくて午後九時十分全部を救ひ出し翌午後五時迄に仁川に完全に送り屆けた、コウして救ひ出された一同は感激してゐた

ゐる船員は千葉船長初め高級船員及び機關部の連中らしいです

因みに同船によつて急航した前記三氏はカツターによつて遭難現場に向ひ、ばいかる丸遭難に對し同情した日本郵船會社では種々見舞品を送つたと

# 遭難のばいかる丸修繕すれば使へる

## S・O・Sの無電で現場に急航した　うらる丸けさ入港

十四日入港のうらる丸は僚船ばいかる丸が遭難當時門司にあつたが急報に接して急航し十三日午前遭難地より約一哩半程の箇所を通過し遭難事件に關する生きた

**最初の**ニュースをもたらして入港した、同船高橋事務長は語る

ばいかる丸はひどい事をやつたものです、お客樣には氣の毒でなりません、本船は門司碇泊中にＳＯＳの無電に接受しましたので直ちに本社より遭難地派遣の船舶課長宮出武太郎氏、帝國サルベージ會社の白木技師等をのせて遭難現場に急航しましたが、本船が現場附近航行中も濃霧が深くばいかる丸の姿を認める事が出來ませんでした、遭難地點は無電の通りの位置に違ひはなく本船も汽笛合圖をすればばいかる丸でもこれに呼應して兩船は絶えず

**連絡を**とつてみました

そして本船が一時停船するとばいかる丸から船員が二名ボートで近くから色々報告しましたので當時の模樣は手にとる樣に解りました、それによつて見ると船體の方は傳へられて居る程ではなく、僅かに一、二番船艙に限られて浸水した丈けでこれとて既に海元丸その他の救難作業によつて靜かな灣内に入つたと云ひますから先づ一安心と云ふところです、そしてばいかる丸の船員等の話すところでは先づ三、四ケ月もかゝつて修繕を加へたら航行し得ると云つてゐました、お客の

**手荷物**は一部を浸水したのみで大部分は安全だつたさうです、要するに沈沒したとかなんとか云ふ程損害は大きくなかつた事は事實です、今殘つてゐると

# はるびん丸乘客平常の半分

## 遭難事件に怖けたか　けさ淋しく出帆す

ばいかる丸の遭難事件でおじけついたか十四日のはるびん丸は近頃珍しく小人數のお客を載せて出帆した一等九名、二等卅名、三等二百卅一名で計二百六十名、平常に比較して半分に過ぎないといふ始末で、この痛手は何時まで續くか商船會社では相當打擊であるとい

# 癩病乘客　仁川で療養

大阪商船大連支店への入電に依ればバイカル丸乘客中の病人は仁川着後旭屋旅館へ收容、待瀨、仁川兩病院長の來診を求め手當中であるが氏名は

肺尖　池田二三郎（輕）姙娠　同アヤ子（臨月）肺尖　寺本修作妻（輕）同　富永ヤヱ（重態）

右は何れも三等客で富永ヤヱは最も重態で友人二名が附添看護中である、なほ池田夫婦は妻アヤ子が臨月の爲め兩名の精神的打擊が最も鋭く病症に影響した模樣で商船支店では出來得る限り之等に對しては手當と慰藉方法を盡してゐると

# 侮りがたい來征の明大軍

今野球シーズンにおける外來チームの先鋒として來連する明大軍は目下北滿方面に轉戰中であるが、奉天、撫順の試合を了へていよ〳〵來る二十日夜着連することになつた、一行は元明大選手にして曾て大連實業團選手だつた大澤逸郎氏を

**監督**とし、辰島、山縣兩マネージヤー以下選手十三名でメムバーは左記のごとく、その内中津川、鬼塚兩投手は同軍レギユラーチームの投手としてリーグ戰に出場して偉功を樹てたることしば〳〵あり、八十川投手は廣陵中學時代超中學級投手として驍名を馳せた選手、井ノ川捕手また手塚正捕手の後繼者として既に決定し岩瀨、吉相兩選手は渡米軍の歸來を俟つてレギユラーメムバーに編入さるべき連中で

**留守軍**とはいへ頗る強チーム、出發以來八幡製鐵所に一對零で敗、入對零で勝つたほか十六戰十五勝一敗の好成績を示し、二十二日より開始される實業滿倶との對戰は甚だ興味あるものと見られてゐる

[illegible]

# 我彫刻界の權威朝倉文夫氏來る

## 後藤伯の銅像建設で

世界的彫刻界の權威者として名聲高い朝倉文夫氏は十四日入港のうらる丸で來連したが、今次の來連の目的は滿洲の開發史の一頁に偉大な功勞を殘した故後藤伯の銅像建設に關し打合せのためで氏は語る

この二日ごろ後藤伯壽像建設會から後藤伯の壽像をと云ふ話でしたが、ついにそれもむなしく後藤伯が忽焉と逝かれたので此際私の全努力を傾注してと思ひ立つたのです、が今日來連したのはその銅像の建設地を

**物色す**るためで、どの邊に建てるかは私には全然判りませんが建設會の小林理一氏が同行しておられるから會の方では大體の豫定地が定つてゐるものと思はれます、私は大連は初めてゞばいかる丸の遭難を聞き來てみると又何となくなつかしい樣です、私は學校の關係もありますので沿線を一巡りして朝鮮經由で廿五日迄には歸京する考へでをります（寫眞は朝倉氏）

# 靜岡縣見本市　團けふ着連

靜岡縣見本市團體坂本地方事務官同縣地方商工主事佐藤繁一氏を初め廿六名は十四日入港うらる丸で來連、十五、十六兩日に亘り大連商工會議所樓上において見本市を開催するが、出品は主として織布業、別珍コールテン、支那向地下足袋、樂器及びベニヤ製品等であると

# 日大對全滿柔道戰

## メムバー決る

日本大學と全滿洲軍との柔道試合は十五日午後四時半より滿鐵道場において擧行されるが兩軍のメムバーは左の通りである、尚全大阪柔道遠征軍と全滿洲軍との試合は本月三十日に擧行することに決定した

| 日本大學 | 全滿洲軍 |
|---|---|
| 大將四段 伊藤鐵三 | 大將四段 佐方修一 |
| 副將四段 佐藤忠 | 副將三段 筆保勇 |
| 三段 大川秀雄 | 同 多々良備信 |
| 同 中田忠昌 | 同 大野孝之助 |
| 同 玖村勳 | 同 宮崎嚴洲 |
| 同 沼口正 | 同 三間晋次郎 |
| 同 能登又吉 | 同 岡部勝馬 |
| 同 高橋光信 | 同 野間口正人 |

# 酌婦出稼の娘の搜査願ひ

和歌山縣那賀郡王子村小林留吉は十四日朝書面で大連署保安係へ長女小林タツエ（二七）が十年前酌婦として滿洲へ出稼ぎに出たまゝ實家には厘毛の送金もせず無論居所も知らして來ない、惡人の甘言にのり一千百圓の身賣金を拐帶された事もあり、また原籍地にゐる妹フミエの名義で戶籍謄本を送つて吳れと請求して來た事もある、タツエは今どこにゐるか搜し出して歸國するやう說諭して貰ひたいと願つて來た

はれてゐる、乘客中の主なるものは遞信局長會議出席の櫻井學氏、井上製麻重役、唯有戒心判官その外團體で山口縣人教育視察團一行十三名、京都府立三中八十七名で尚同船で實滿戰に本社が招聘した天知横澤兩審判員が歸京した

# 大西洋橫斷の米佛兩機

【ヌーン州オールドオーチヤード十三日發電】故障のため一旦飛行を中止した大西洋橫斷パリー訪問飛行のフランス飛行家ゼアンアツソーラン氏搭乘のイエローバード機は本日午前十時十分再び當地を出發した、またイエローバード機の後を追つて出發し同じく故障で飛行中止中のアメリカ飛行家ロージヤーウイリアムス氏のリーンフラツシユ號は本日午前十時三十分オールドオーチヤードを出發しイエローバード機の後を追ひ大西洋橫斷ローマ訪問の途に上つた

# 星ヶ浦に出來た夏のホテル

## 愈よ明日から店開き

星ヶ浦ホテルではいよ〳〵明十五日から簡易ホテル開業、これは本館の横にこしらへた一般向きの夏のホテルであつて部屋は約六十、部屋代は一日海の見える方の二人部屋四圓から六圓まで、一人部屋三圓、海の見えぬ方の二人部屋は三圓と四圓五十錢、一人部屋二圓五十錢と云ふ内譯、なほ和食の方は朝五十錢、晝と夜八十錢、ロシア料理は朝八十錢、晝一圓廿錢、夜一圓五十錢と云ふ、それから二階には日本式の簡單な宴會を爲す部屋もあり、且つ部屋は和洋とり〴〵であるが、部屋の希望者は早く申込まれたいと

# 大商校現役と卒業生野球戰

來る十六日午後四時より滿倶グラウンドに於て大連商業學校對同校卒業生の野球試合を行ふことゝなつた

# 狂人列車で轢死

十三日午前四時四十分ごろ長春發大連行第八十六貨物列車が機關士澤田安太郎（三□）運轉の許に南關嶺泉水屯附近に差しかゝつた時、同屯八一農業王鏞明（六三）と云ふ老人氣狂が同列車目がけて飛び込み右手左足をバラ〳〵に轢き千切られ頭蓋骨を粉碎され卽死した

# 皇道普及會總會

皇道普及會では十六日午前十時より、市社會館で總會を開催

# 採用二十名に五倍の受驗者

## 大連消防屯所に於る消防手の採用試驗

大連消防屯所では近く官制改正と同時に消防署として獨立し消防手十名、消防手補廿名の增員を行ふ事になるので十三日午前八時から同午後八時半までの間屯所内で採用試驗を行つたが、受驗者は消防手六十名、消防手補百名に達し遠く奉天方面より來連したものもあり、試驗科目は讀書、算術、作文消防上必要な實科等であつたが、成績頗る

**良好で**あつたと試驗官今井監督は

採用者二十名に對し受驗者百六十名と云ふ五倍以上にも相當する多人數に及び如何に就職難であるか窺知するに難くない、受驗者中には明大卒業の豫備少尉もあり、專門學校中途退學や中等教育終了者も六、七名あり支那人にしても公學堂卒業者が多く何れを採用して好いか面喰ふ位である、合格者に對しては身許照會の上今月中に通知する筈

# 遊學子弟のため東京に理想的宿舍を

## 關東廳と滿鐵の補助を受け

大連市櫻町七八道正安治郎氏は過日來滿洲の子弟中東都に遊學するもの激增の傾向あるに拘らず、東京に於ける理想的の宿舍並に監督の機關なきを遺憾として之が實現に努めてゐたが、最近漸く具體化し滿鐵獎學資金財團より三萬五千圓、關東廳の恩賜獎學財團より金五千圓の建築補助を受け東京府下、下祖師ケ谷一三一六に理想的の寄宿舍を建設することゝなつた

# 剃刀を呑む密航靑年捕はる

原籍北海道龜田郡七飯村當時住所不定無職林兵吉（二〇）は十四日午前五時二十分ごろ大連山縣通り百四十四番地松島硝子商店の硝子格納倉庫軒下に居眠りしてゐるのを巡邏中の警官に發見され取調べを受けたが今から十五日前上海より船名不詳の貨物船で密航し該船が旅順入航と同時に上陸、徒步來連し埠頭その他を野良犬の如くうろついてゐた旨自白、なほ懷中に剃刀を呑んでゐたので餘罪あるものと睨み大連署で取調中

# 高谷園藝の罷業解決す

十二日一齊罷業を行つた高谷園藝商會使用支那人十八名は當日正午に至り内十名の就業を見たが十三正午殘りの八名も無條件で復業する事になり無事解決した

# 酌婦のドロン

大連逢坂町九貸座敷喜美樓抱酌婦君千代こと馬場カネ（二〇）は十三日外出したまゝいまだに歸樓しないので十四日朝樓主は所在搜査方を大連署に願出た

# 川上家庭樂劇園

田中首相や床次竹二郎氏贊助後援者に川上貞奴を團長とする川上家庭樂劇園一行三十六名は十四日入港のうらる丸で賑々しく來連、十五、六の兩日協和會館で公開する

◇…撫順實業協會の大木榮吉氏は今回日本全國の徒步踏破を企て廿一日午前撫順を出發壯途に上ると【撫順發】

◇…營口牛家屯に住む趙秉五（二五）といふ少年、十二日營口發の貨物列車の苦力車に乘り込み、滿鐵社員になり濟まし苦力から手荷物の追加金として奉大洋の四十錢乃至二圓宛合計八圓餘を捲き上たが、十三日朝奉天驛着と同時に御用【奉天發】

# 本溪湖の石灰礦夫一齊に罷業開始
## 原因は賃銀値上げの要求から 解決には一週間を要せん

【本溪湖特電十四日發】本溪湖に於ける岡本榮夫氏經營の本溪湖石灰公司並に內藤倉男氏經營の奉天セメント石灰會社の石灰採掘礦夫百四十五名並に石灰燒人夫九十名は十三日午前九時頃より一齊に罷業を開始し本日に至るも解決せず原因は賃銀値上げ要求に依るが傭ひ主側は在荷豐富なるため解決を急がず尙一週間位解決の時日を要する見込みである

## 海城驛の受託拒絕 畜產品に就て

海城地方產の獸皮、獸骨及び其他の畜產品並に病毒感染の虞あるものは當分の間朝鮮輸入が禁止せられたので海城驛では十三日から朝鮮方面行き同貨物の受託を拒絕することゝなつた

# 財界の基礎は漸くに堅實
## 金解禁の準備に遺漏なきを期す 地方官會議席上 三土藏相の演說

【東京特電十四日發】地方長官會議に於ける三土藏相の訓示中金解禁に關する要旨左の如し

最近金解禁問題に關し世上揣摩憶測するものあつて財界の一部に不安の念を抱かしめたことは甚だ遺憾である、一昨春の恐慌以來我財界は官民一致の努力に依り次第に整理恢復の歩を進め銀行、事業會社等の整理も進捗して居ることは何人も認むるところで、財界の基礎に危惧すべき事情は存しない、また政府の金解禁に關する方針も屢々聲明せる如く財界の激動を避け、なるべく圓滑にこれが實現を期するにあつて終始一貫何等の變更もない、政府は本問題の解決に諸般の準備をなし遺漏なきを期して居るが、廣く國民の協力を得なければならぬ、又國際貸借の改善は本問題の根本要求なるを以て特に國產振興、國產品使用の觀念を徹底せしめられ度い

## 商議の役員會

大連商工會議所は十三日午後三時から役員會を開き既報の如く日支關稅條約改訂に關する件を附議決定し十四日總理、外務、商工の各關係大臣及び關東廳へ參考資料として送附した

# 營口水道電氣料金引下げ
## 一兩日中に內容發表 之で滿洲の料金は統一さる

營口水道電氣會社では目下電氣料金改訂引下げにつき關東廳に認可申請中であるが一兩日中に其の認可の指令に接する筈である、其の內容は未だ發表されぬが大體に於て大連にて引下られた採算率を基準としたもので、之で滿洲各地が統一されることゝなる譯であると

## 低利資金 行惱む 撫順不動產組合

【撫順發】殆と成立しさうに傳へられてゐた撫順不動產組合の正隆よりの低利資金借入問題は目下頗る行惱みの態で豫期の如く目的を達し得ぬので組合員は待ちきれず今や二派に對立して爭ひでゐる 一は正隆側の態度餘りに曖昧なる今日借入契約が成立するかせぬかをこの際決定的にきめもし駄目なものとすれば第二段の方法に入らんと主張するものと、今一つは折角こゝまで話をすゝめてきた以上もう少し我慢してその結果を待つ方がよいと云ふのとあり 斯くて同組合設立の目的が果してうまく達せられるや否や各方面の注視を惹いてゐる

## 大連は來年更に値下

右について滿電の橫田專務は語る

電氣は安い動力もあり、且つ電燈だけから云つても繁華場所では一本の電柱に六燈も七燈もつけられる所があると思ふと場末の配線工事に多額の資金を要する場所で一本の電柱に一燈位しかつけられぬ所がある、しかし公共的事業であつて見ればそれらの料金に一々差をつける譯に行かぬのでそこに經營者の惱みがあるわけだ、電燈料金の基準は間もなく全滿統一を見ることになりませう、そして經營者側の計畫通り幸にして豫期の成績を擧げ得られる樣でしたら、來年は又大連の料金を引下げ順次沿線も亦之に倣ふ樣にしたいと考へてゐると

## 錢鈔信託の伊藤氏 突如取締役の辭表を提出

大連錢鈔信託會社取締役伊藤久太郎氏は十四日午前中突如高崎專務まで辭表を提出したが右につき伊藤氏は左の通り語る

五品と錢鈔の合併問題は大連財界にとつて重大なる問題であるが今日の如くお互に泥仕合に終ることは返すがへすも遺憾である、自分は何とかして圓滿な解決方法がないものかと考へてゐる、この意味において自分は渦中を遠ざかり靜に問題を考察したいと思つてゐる、それで今日取締役の辭表を提出した譯である

# 經濟眼
## 數字に現はれた滿洲の財界

大連商議書記長 篠崎嘉郎

### 一九、租稅及公費

大正五年に於ては日本人は七割二分一厘、三十七萬六千圓、支那人其他二割七分九厘、十萬七千六百圓を示したるは新稅たる市稅戶別割の支那人其他の負擔が日本人に比し四分の一に足らざると營業稅及雜種稅も日本人に比し三分の一乃至二分の一に過ぎざる爲めで爾後大正八年に市稅として特別稅が

**新設** され、更に大正九年には廳稅に於て取引所營業稅及取引所稅、市稅として不動產權利取得附加稅が新設され大正十年に法人所得稅、十一年に酒稅及び煙草稅が新設され、尙は市稅には諸車使用稅が新設さるゝ等是等新稅賦課に依り市民の負擔額倍々膨大するに從ひ日本人の負擔額割合は漸次增加せるが反之支那人其他は減少を示して居る。即ち昭和元年度に於て日本人の八割五厘、四百四十二萬圓に對し支那人其他一割九分五厘、百七萬圓を示せるは支那人其他に在りては各年共取引所營業稅を

**負擔** せず法人所得稅は日本人に於て大部分を負擔せる爲め其負擔額僅かに一分五厘に過ぎず其他營業稅、雜種稅は日本人の二分の一乃至三分の一、遊興稅は十分の一を負擔せるに過ぎざる結果に因るものである。右は徵稅總額に就き其膨脹率並に日本人及支那人其他の擔稅額を示したるが、次に間接稅たる關稅、取引所營業稅、酒稅、煙草稅及遊興稅を除く直接稅のみに依り日本人一戶當り十七圓二十二錢、一人當り四圓七十八錢に

**對す** る支那人其他一戶當り五圓八十六錢、一人當八十七錢に過ぎざりしものが好況時の大正八年には日本人一戶當三十八圓一錢、一人當八圓九十二錢、支那人其他一戶當十二圓十七錢、一人當一圓八十五錢、更に十一年に於ては日本人一戶當二百十一圓六錢、一人當五十一圓八十八錢、支那人其他一戶當三十一圓九錢、一人當四圓六十七錢、即ち八年度に比する日本人は五倍餘、支那人其他二倍半に增加し以後漸減せるも昭和元年度に於ては日本人一戶當百八十八圓八十二錢、一人當四十四圓七十六錢、支那人其他、一戶當二十五圓八十四錢、一人當四圓二十四錢となり

**即ち** 日本人は最高記錄たる十一年度に比すれば稍減少せるも之を大正元年度に比すれば各十倍の增加を示し支那人其他も十一年度に比すれば減少せるも元年度に比せば是亦五倍弱の增加を示して居る。以上は大連市內在住者の負擔額であるが市外居住者は市稅を負擔せざるを以て大正五年度に於て日本人一戶當り二十二圓二十三錢、一人當り五圓六十四錢、支那人其他は一戶當り六圓十八錢、一人當り九十七錢に過ぎざりしが昭和元年に至りては日本人一戶當り百六十四圓八十錢、一人當り三十九圓十一錢、支那人其他一戶當り二十圓四十二錢、一人當り三圓三十六錢を示して居る。而して市內及市外居住者共支那人其他の負擔額は日本人負擔額の約十分の一に過ぎない。(此項續く)

## 連鎖商店の窓硝子
### 三菱と松島商店が賣込みに成功

◇…電氣遊園下のチエンストアは今春來工程を急ぎ本年中には竣成の見込みであるが、チエンストアの生命とするところは陳列窓と照明法の如何にあり、其の建築用の硝子類は相當多量を要するものとの見込みから內地硝子商及び外商等は早くも賣込み競爭を演じて居たものである

◇…ところが愈よ窓硝子と內部の柵廻りの硝子板は市內山縣通松島商店が一手に引請け、又高級ショウキンド用の大硝子板は三菱商事と松島商店の手で納入することになり既に外國へ注文した、この價額は數十萬圓の巨額に達し、斯る大量の硝子を用ひたことは滿洲では今回が初めてだと云はれてゐる

## 滿洲粟の朝鮮行激減

六月中旬滿洲粟の朝鮮移出は三百三十車、數量九千九百噸にて前年同期に比し三千百五十屯の減少である、右は產地品薄のため出廻り不振の結果、鮮米との値開きが少く爲めに取引減少を來した

◇來連した靜岡縣視察團の一行◇

# 北滿木材に壓倒される鴨江材
## 流筏は順調なるも 振はない安東市場

【安東發】本年の流筏は昨今水量も順調の爲め豫定以上の成績を擧げてゐるが原木取引に至つては直營材料、稜材とも着筏の約半數にして例年の取引狀態から見て不況を呈してゐるが、此の原因は新義州側の出材過剩と營林署の古材處分に依る結果、安東材の朝鮮方面進出捗々しからず、僅滿洲方面の需用に過ぎない狀態である、一方支那側料稜材も解氷後より五、六月にかけて山東地方から天津方面にかなりの取引を行つてゐたが、今年に至つて同地方も極めて不振に陷つてゐる、從來山東、天津地方は鴨綠江材唯一の消費地で每年支那人側の手に依り同地に仕向けられてゐた原木は百二、三十萬乃至百五、六十萬尺締に達してゐたが昨年以來それが著しく減少して來た、此の原因は鴨綠江材の生產昂騰に因ること、品質の低下に基く爲めである、最近ではこれに代り北滿方面の木材が可なり多數輸送されてゐるが、一時は北滿材と鴨綠江材との運賃に非常な差がある爲、北滿材の南支方面進出は困難であらうと言はれてゐたにも拘らず昨今では多數の原木が京奉線に依つて輸送されて居る現狀であり、然も安東に在りてさへ大角物は北滿材を取扱つてゐる狀態で、今後南支方面の木材市場は殆と北滿材に依つて占有されんとしてゐる事は注目すべき現象と言ふべきで安東材の將來のため考慮すべき事である

## 豆粕豆油受渡

大連特產市場に於ける十四日限豆粕及豆油は十三日前場を以て夫々納會を告げたが、豆粕は賣買總出來高二百十三萬八千枚、受渡高二十四萬二千枚、受渡步合一割一分三厘強、受渡標準値段二圓二十一錢にして、これを前月十四日限に比較すれば賣買總出來高に於ては七萬四千枚の增加を示し受渡高では四千二萬一千枚の減少を來し受渡標準値段は七十錢方の高値を示してゐる今之が受渡につき手口を示せば(單位十枚)

△渡方

| 店名 | 數 | 店名 | 數 |
|---|---|---|---|
| 東永茂 | 二六 | 同泰 | 一九 |
| 同聚厚 | 二〇 | 忠興厚 | 二 |
| 和生祥 | 七 | 萬合公 | 一三 |
| 萬義長 | 一二 | 建成 | 一二 |
| 福順義 | 四 | 福和成 | 一五 |
| 福聚昌 | 二 | 廣泰 | 一 |
| 恒昇 | 七 | 天和成 | 八 |
| 玉昌合 | 一〇 | 裕順祥 | 一 |
| 昇源 | 一 | 聚成祥 | 五 |
| 成德盛 | 六 | 東記 | 二 |
| 西記 | 八 | 日清 | 六 |
| 南昌 | 二 | 三泰 | 三 |
| 角田 | 一 | | 九 |

△受方

| 店名 | 數 | 店名 | 數 |
|---|---|---|---|
| 丁新昌 | 一 | 日陞 | 四 |
| 瓜谷 | 一二四 | 三井 | 九〇 |
| 三菱 | 二三 | | |

次に豆粕は賣買總出來高廿三萬一千五百箱、受渡高一萬九千箱、受渡標準値段十六圓三十錢、總出來高に對する受渡步合八分二厘強にしてこれを前月十四日限に比すれば賣買總出來高に於て一萬五千五百箱の減少、受渡高に於て二千箱の減少を示し受渡標準値段に於ては五十錢方の高値である、受渡高につき之が手口を示せば(單位百箱)

△渡方

| 店名 | 數 | 店名 | 數 |
|---|---|---|---|
| 福聚恒 | 五 | 東記 | 五 |
| 日清 | 六〇 | 三菱 | 一二〇 |

△受方

| 店名 | 數 | 店名 | 數 |
|---|---|---|---|
| 福元 | 四五 | 文盛裕 | 一二〇 |
| 恒昇 | 六〇 | 裕順祥 | 三〇 |
| 裕泰 | 二〇 | 三井 | 一五 |

## 山羊購入斡旋依賴

關東州內に於ける緬、山羊の改種に關しては關東廳殖產課倉賀野技師の手にて馬種、豚其他の改良と共に大に斯道の改革に對して努力を拂つてゐるが、十二日朝鮮總督府殖產課綾部技師の照會で平壤學校組合の代表者木村省三氏が來旅し關東廳に倉賀野技師を訪問し山羊數頭の購入方斡旋を依賴した

## 黄塵

◇…營口の電氣料金引下で全滿の料金統一し、更に値下の傾向をつくる。

◇…電氣當業者が一般消費者の便宜を圖り、料金を引下げ、增燈主義に依りて、其損失を補塡せんと努めて居るのは頗る結構。

◇…「從來高過ぎたからだらう」などゝ彌次るべからず、近頃氣持ちのよい傾向だ。

◇…糞尿池の增設は臭い話だが、新鮮な蔬菜を提供せんための計畫とすれば、淸々しい話。

# 市況

## 特產 折柄の品薄に 大豆高粱は昂騰

今朝の定期では大豆豆粕及高粱は折柄の品薄を强材として何れも鞘り商狀を辿つたが殊に大豆は買氣ありて五錢方の昂騰を示し高粱も又輪出手當に一段と上振し四錢乃至七錢方の昂騰を示し豆油は依然として焦付商狀を辿つてゐた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(昂騰)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | 六五四〇 | 六五五〇 | 六五二〇 | 六五五〇 |
| 七月末 | 六五八〇 | 六六〇〇 | 六五八〇 | 六六〇〇 |
| 八月末 | 六六四〇 | 六六七〇 | 六六三〇 | 六六七〇 |
| 九月末 | 六六三〇 | 六六五〇 | 六六二〇 | 六六五〇 |
| 出來高 | 百二十四車 | | | |

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | 二二九〇 | 二三〇〇 | 二二九〇 | 二二九五 |
| 八月限 | 二二五〇 | 二二五五 | 二二五〇 | 二二五五 |
| 出來高 | 五萬一千枚 | | | |

▲豆油(保合)單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 八月限 | 一六九五 | 一六九五 | 一六九五 | 一六九五 |
| 九月限 | 一七一〇 | 一七二〇 | 一七一〇 | 一七二〇 |
| 十月限 | 一七二五 | 一七二五 | 一七二五 | 一七二五 |
| 出來高 | 四千箱 | | | |

▲高粱(昂騰)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | 三七〇〇 | 三七〇〇 | 三六九〇 | 三七〇〇 |
| 七月末 | 三七二〇 | 三七三〇 | 三七二〇 | 三七三〇 |
| 八月末 | 三八〇〇 | 三八二〇 | 三八〇〇 | 三八二〇 |
| 九月末 | 三八一〇 | 三八一〇 | 三八一〇 | 三八一〇 |
| 出來高 | 百六十五車 | | | |

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

| 品名 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保(袋入)大豆 | 六七〇〇 | 六七二〇 |
| 大豆(裸物) 出來高 | 五十車 | |
| 三等大豆 出來高 | 出來不申 | |
| 豆粕 | 二二四〇 | 二二五五 |
| 出來高 | 四萬枚 | |
| 豆油 | 一六三五 | 一六三五 |
| 出來高 | 二千六百箱 | |
| 高粱上物 | 四〇〇〇 | 四〇〇〇 |
| 出來高 | 十車 | |
| 包米 | 三九〇〇 | 三九〇〇 |
| 出來高 | 二車 | |

◇雜穀出來値(十三日)

▲包米(千山)四、〇五〇(虎石溝)四、〇七(開原)三、九〇(蓋平)四、一五

◇定期喰合高(十三日)(前日對比較×印減)

| 品名 | 喰合高 | 前日對比較 |
|---|---|---|
| 大豆 | 二八〇〇車 | 一四車 |
| 高粱 | 一八八三車 | ×四四車 |
| 豆粕 | 九七九千枚 | ×四三千枚 |
| 豆油 | 一八四五百函 | ×四〇百函 |

## 錢鈔

前場(强含)今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の五と(十六分の一安)先物二十四片八分の三と(十六分の一高)紐育は五十二仙八分の五と(八分の一安)孟買銀塊は五十六兩十六分の三と(十六分の一高)滙豐は六十九兩一五滙申は七十二兩〇二五大洋九十八圓八十錢、日米は四十三弗十六分の十三と(同事)米日は四十四弗丁度と(同事)英米クロスは八十四仙八分の五と(十六分の三安)米支は五十八弗八分の一と(同事)上海標金は三百七十一兩九と寄付き七十二兩丁度と止めて當市の銀價は强含みを呈してゐた

◇定期取引(單位錢)

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 九二二 | 九二五 | 九二〇 | 九二五 |
| 出來高 | 期近 二百二十八萬圓 | | | |

◇現物取引(單位錢)

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | 九九〇 | 一三二四 | 一三九〇 |
| 十時 | 九三〇 | 一三二〇 | 一三六〇 |
| 十一時 | 九二〇 | 一三二〇 | 一三六〇 |
| 十二時 | 九四〇 | 一三二〇 | 一三九〇 |
| 出來高 | 銀對金 八萬圓 | 銀對洋 一萬二千圓 | |

## 商品

前場 ▲麻袋(續落)產地錢二分の一高十六分の十三爲替四分の一安と續落步調を示し當市も氣配頓に軟化し先物三十三錢八厘賣物にて目先尙下押模樣である引際氣配は現三十九錢五厘當三十七錢五厘七月三

## 株式

### 新東暴落に 諸株共軟弱

前場 今朝北濱諸株のボンヤリと東京短期新東の二圓九十錢安を眺めて當市の五品錢鈔は三、四十錢安新豆二、三十錢安と軟調を辿り現物の新東は二圓弱の低落を示した出來高定期二百五十枚現物四百二十枚

◇定期

| 銘柄 | | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 寄 | 三三、六 | — | 三三、〇 |
| | 引 | — | 一七、一 | 一七、四 |
| 新豆 | 寄 | — | — | 一七、〇 |
| | 引 | 二六、七 | — | 一七、一 |
| 錢鈔 | 寄 | — | — | 三一、六 |
| | 引 | — | — | — |
| 氷新 | 寄 | — | — | 七六、〇 |
| | 引 | — | — | — |
| 大新 | 寄 | — | — | 三一、〇 |
| | 引 | — | — | — |
| 新東 | 寄 | — | — | 二三、〇 |
| | 引 | — | — | — |
| 五品 | 中 | 三三、六 | — | — |
| | 引 | 三三、六 | — | 二三、一 |

◇現物(甲部)

| 銘柄 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 三三、六 | 三三、九 | 三三、六 | 三三、九 |
| 新豆 | 一七、〇 | 一七、〇 | 一七、〇 | 一七、〇 |
| 錢鈔 | 二六、七 | 二六、七 | 二六、七 | 二六、七 |
| 氷新 | 三二、四 | 三二、四 | 三二、四 | 三二、四 |

◇現物(乙部)

| 銘柄 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 大新 | 寄 七七、四 | 引 七七、七 | | |
| 新東 | 寄 二九、七 | 引 二九、七 | | |

後場(保合)

| 銘柄 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 三三、五 | 三三、六 | 三三、五 | 三三、五 |
| 商信 | 一八、三 | 一八、三 | 一八、三 | 一八、三 |
| 新豆 | 一七、〇 | 一七、〇 | 一六、九 | 一六、九 |
| 錢鈔 | 二六、三 | 二六、五 | 二六、三 | 二六、五 |
| 氷新 | 三二、五 | 三二、五 | 三二、五 | 三二、五 |

◇現物(甲部)

| 銘柄 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 三三、五 | 三三、六 | 三三、五 | 三三、六 |
| 商信 | 一八、三 | 一八、三 | 一八、三 | 一八、三 |
| 新豆 | 一七、〇 | 一七、〇 | 一六、九 | 一六、九 |
| 錢鈔 | 二六、三 | 二六、五 | 二六、三 | 二六、五 |
| 氷新 | 三一、五 | 三一、五 | 三一、五 | 三一、五 |

◇現物(乙部)

| 銘柄 | | | |
|---|---|---|---|
| 大新 | 寄 七七、二 | 引 七七、〇 | |
| 新東 | 寄 二九、九 | 引 二九、三 | |
| 鐘新 | 寄 二六、九 | 引 — | |
| 新鐵 | 寄 六六、二 | 引 — | |

◇爲替及受渡日步

| 銘柄 | 爲替 | 受渡 | 代渡 | 引日 | 步 |
|---|---|---|---|---|---|
| 五品 | 三三、五 | 六〇 | 一三〇 | 四 | |
| 商信 | 一八、五 | 三〇 | 一二〇 | 四 | |
| 新豆 | 一七、〇 | 五〇 | 一四〇 | 四 | |
| 錢鈔 | 二六、五 | 一〇 | 一〇 | 三 | |
| 氷新 | 三一、五 | — | 六〇 | 二 | |

◇定期

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 捆數 |
|---|---|---|---|
| 福助十月限 | | 一二二四〇 | 四〇 |
| 同十一月限 | | 一二三七〇 | 二〇 |
| 出來高 | 六十捆 | | |

綿糸(保合)米棉大阪三品共靛りを入れ延取引は依然閑散乍ら定期は相當活況を呈した

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 枚數 |
|---|---|---|---|
| 鐵錠 | 延十月末 | 三三八 | 二〇 |
| 出來高 | 二萬枚 | | |

十六錢八月三十四錢先物三十三錢八厘見當であつた

鐘新 寄 二六八、九 引 — 郊外土地 寄 一三 引 —

| | 出來高(十四日) |
|---|---|
| 定期 | 四四〇枚 |
| 現物 | 六四〇枚 |
| 合計 | 一、〇八〇枚 |

### 株

此處兩三場稍引返し模樣に在つた新東短期は大阪諸株亦歡調を告げたので出直り模樣にみえた五品も出鼻を挫かれ直定期とも三、四十錢安を示し新豆、錢鈔も不冴の商狀を辿つた▲內地相場は再び下げ足に轉じた樣だが取組が增加した丈け意外に惡目をみせないとも限らない▲卸說餘談に亘るが市場の盛衰を分岐する重大問題に直面して取引員等が結束し合併促進に努力することに決したのは遲蒔ながら當を得たことであらう▲無論取引人の中にも一身上の立場から積極的に之に合流することが出來ない人もあらうが自己の建玉や小さな感情から反逆的行動を採り取引人たる本來の立場を沒却してゐる者があることはこの市場の恥辱である▲强弱は强弱、市場の振興策は振興策として公私を區別すべきであらう。

### 豆

無材料に昨場無味閑散裡に推移した市場も折柄の品薄を强材として大豆、豆粕、高粱は今朝俄然上昧商狀に轉じた▲就中大豆は定期も五錢方の上鞘である▲現粕も亦內地高を眺めたる上邦商の買物ありて昇騰してゐる▲現物大豆は油坊二十五車丁新昌、建成、福聚昌、義順生二十五車で五十車の手合を示し三井十車西比利亞車の賣物があつた▲錢鈔合併問題に關して豆信重役の言を藉りると民營を恐れての運動と誤解されては困るから表面に立つことを避けてゐるのだと、對岸の火災視してはいけない、昨日は人の身の上も今日は吾が身に降りかゝるとかいふではないか。

### 銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の一安紐育八分の一安孟買十六分の一高を入れ爲替は日米米日何れも同事を示して區々の材料を報じた▲上海標金は又無材料に差したる動きを見せず保合を呈してゐるが地場鈔票としては二十錢高と强合を呈した▲上海情報に依れば日米不變、孟買銀塊小安乍ら鞘安値には値頃の賣物有り乘換前にして仕手薄▲爲替も銀行間商內無く閑散銀塊反落見越しに標金騰りなるも戾りは尙賣り度いと思ふと▲五品錢鈔合併問題も臨時總會を前にして兩派の暗中飛躍は愈々熾烈を加へつゝあるが結局キヤスチングボートを握るもの正隆なりと觀るのが妥當らしい。

### 手形交換高(十四日)

| | 枚數 | 金額 |
|---|---|---|
| 金 | 九三六枚 | 三、四四五、四九二圓 |
| 銀 | 二六七枚 | 一、三一〇、六三六圓 |

## 奧地市況(十四日前場)

特產 ▲大豆

| 地名 | 限月 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 開原 | 六月限 | 九五・二〇 | 九六・五〇 |
| | 七月限 | 九五・五〇 | 九八・〇〇 |
| | 八月限 | — | — |
| 長春 | 六月限 | — | — |
| | 七月限 | — | — |
| | 八月限 | — | — |
| 哈爾賓 | 六月限 | 一・六五〇 | 一・六五〇 |
| | 七月限 | 一・六八五 | 一・六七〇 |
| | 八月限 | — | — |

▲高粱

| 地名 | 限月 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 公主嶺 | 六月限 | 二四・〇〇 | — |
| | 七月限 | — | — |
| | 八月限 | — | — |
| 開原 | 六月限 | — | — |
| | 七月限 | — | — |
| | 八月限 | — | — |

▲小麥

| 地名 | 限月 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 長春 | 六月限 | 九・五五 | 九・六六 |
| | 七月限 | 九・八七 | 九・八八 |
| | 八月限 | — | — |
| 公主嶺 | 六月限 | 六〇・三〇 | 五一・三〇 |
| | 七月限 | — | — |
| | 八月限 | — | — |
| 哈爾賓 | 六月限 | 一・八一〇 | 一・八一七 |
| | 七月限 | 一・八四七 | 一・八四七 |
| | 八月限 | — | — |

錢鈔

| 地名 | 種別 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 奉天(奉票) | 現物 | 五九〇〇・〇 | 六一五〇・〇 |
| | 先限 | 五九一〇・〇 | 六一二〇・〇 |
| 開原(奉票) | 現物 | 五八六〇・〇 | 六一四〇・〇 |
| | 先限 | 五八七〇・〇 | 六〇八〇・〇 |
| 同(鈔票) | 先限 | 五八三〇・〇 | 五八〇〇・〇 |
| 安東(鎭平銀) | 期近 | 一・三三九 | 一・三三三 |
| | 遠期 | 一・三三九 | 一・三三一 |
| 哈爾賓(大洋) | 現物 | 六八・〇〇 | 六八・二〇 |

## 上海爲替情報

【上海十四日發電】乘換前にて、目立ちたる商內無きも、大手筋は高値賣り、安値買ひの目前商內多く今朝一部大手は、金のカバーと思はる筋を少し買ひ白耳義銀行賣つた、滙豐銀行は磅安値弗々買ひつゝあるも茲一兩日中には本國より注文を買ひ盡す模樣である、引前露支兩國が衝突したとの噂ありて、信孚の賣りに急落した

## 爲替相場(十四日正午)

上海標金

| 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 三七一兩九 | 三七二兩三 | 三七〇兩八 | 三七一兩 |

◇正金(銀勘定)

| 種別 | 相場 |
|---|---|
| 日本向參着賣(銀百圓) | 一六四圓九〇 |
| 同 十五日買(同) | 一六五圓九〇 |
| 上海向電信賣(銀百兩) | 七二兩九〇 |
| 倫敦向電信賣(銀一圓) | 二志八片十六分九 |
| 同 二ケ月買(同) | 二志九片十六分一 |

◇正金(金勘定)

| 種別 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦向電信賣(圓) | 二志九片十六分十一 |
| 信用付二月買(同) | 二志一〇片十六分三 |
| 米國向電信賣(百圓) | 四五弗八分七 |
| 同 九十日拂買(同) | 四五弗〇分〇 |

◇鮮銀(金勘定)

| 種別 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦向電信賣(圓) | 二志九片十六分十一 |
| 同 二ケ月買(同) | 二志一〇片八分一 |
| 紐育向電信賣(金百圓) | 四五弗四分三 |
| 上海向電信賣(金百圓) | 七五兩四分三 |
| 同 賣(銀百圓) | 九七圓五〇 |
| 日本向電信賣(銀百圓) | 六四圓七〇 |
| 同 十五日買拂(同) | 六六圓〇〇 |

## 市場電報(十四日)

銀塊及爲替

| 種別 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二四片十六分五 |
| 同 先物 | 二四片八分三 |
| 紐育銀塊 | 五二仙八分五 |
| 孟買銀塊 | 五六留比十六分三 |
| 英米爲替 | 四弗八十四仙八分五 |
| 米日爲替 | 四四弗〇分〇 |
| 米支爲替 | 五八弗八分一 |

棉花

◎米棉(換算三三錢高)

| 限月 | 相場 |
|---|---|
| 現物 | 一九仙〇五 |
| 七月 | 一八仙六九 |
| 十月 | 一八仙八七 |
| 十二月 | 一九仙〇三 |
| 一月 | 一九仙一三 |
| 三月 | 一九仙一九 |

◎印棉

| 種別 | 相場 |
|---|---|
| ベンゴール | 二三三留比 |
| ヴローチ | 三三七留比 |
| オームラ | 二九五留比 |

## 大阪株式

| 銘柄 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 大株 | 八九・〇 | 八九・〇 |
| 大株新 | 七七・〇 | 七八・〇 |
| 鐘紡 | 二五五・〇 | 二五五・〇 |
| 鐘紡新 | 一三七・〇 | 一三八・〇 |
| 日清 | — | — |
| 郵船 | — | — |
| 東新 | 一二〇・〇 | 一二〇・〇 |

## 東京株式

| 銘柄 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 東株 | 一三三・〇 | 一三三・〇 |
| 東新 | 一二〇・〇 | 一二〇・〇 |
| 五品 當 | — | 三三・〇 |
| 五品 中 | — | 三三・〇 |
| 五品 先 | 三三・〇 | 三三・〇 |
| 新豆 當 | — | — |
| 新豆 中 | — | — |
| 新豆 先 | 一七・〇 | 一七・〇 |
| 同 新東(短期) 寄値 | 一二九・〇 | |
| 高値 | 一三〇・〇 | |
| 引値 | 一三〇・四 | |
| 安値 | 一二八・〇 | 一三〇・〇 |

## 大阪期米

| 限 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 二九・八四 | 二九・八四 |
| 中限 | 三〇・四〇 | 三〇・五五 |
| 先限 | 三〇・八九 | 三〇・八九 |

## 東京期米

| 限 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 二九・六三 | 二九・六三 |
| 中限 | 三〇・一〇 | 三〇・〇九 |
| 先限 | 三〇・六五 | 三〇・六三 |

## 大阪綿糸

| 限月 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 六月 | 二三〇・〇〇 | 二三〇・六〇 |
| 七月 | 二三〇・〇〇 | 二三〇・八〇 |
| 八月 | 二三三・六〇 | 二三三・六〇 |
| 九月 | 二三三・三〇 | 二三三・〇〇 |
| 十月 | 二三八・〇〇 | 二三七・〇〇 |
| 十一月 | 二三四・九〇 | 二三四・九〇 |
| 十二月 | 二三四・五〇 | 二三四・五〇 |

大阪棉花 寄付 大引

## 神戶豆粕

| 限月 | 前場一節 | 限月 | 場外 |
|---|---|---|---|
| 五月 | — | 近 | — |
| 六月 | 四八四 | 三月 | — |
| 七月 | 四七四 | 四月 | — |
| 八月 | 四六二 | 五月 | — |
| 九月 | 四五九 | 六月 | — |
| 十月 | 四五八 | 七月 | — |

| 限 | 前場 | 引 |
|---|---|---|
| 當限 | 六四八・五 | 六四八・五 |
| 先物 | 六四八・〇 | 六五〇・〇 |

## 橫濱生糸

| 限月 | 前一節 | 前二節 |
|---|---|---|
| 六月 | 一三五四〇 | 一三五四〇 |
| 七月 | 一三六〇 | 一三四五〇 |
| 八月 | 一三三〇〇 | 一三三〇〇 |
| 九月 | 一三二五〇 | 一三二四〇 |
| 十月 | 一三一五〇 | 一三一四〇 |
| 十一月 | 一三一二〇 | 一三一二〇 |

## 印度麻袋

| 種別 | 相場 |
|---|---|
| 錄筋直積 | 三四留比二分一 |
| 青筋直積 | 三九留比十六分五 |
| 爲替相場 | 一三三留比二分一 |

## 經濟部電話 八四五五番



# 中風症患者救はる
## 小久保博士の貢献

東京市淺草區神吉町の老舖至誠堂當主福田喜重氏の先代喜重氏は明治維新の際に、長州にあつてかの高杉晋作等と共に、活躍し業成り退いてより中風症に患り、身體の自由を失つたが、我邦刀圭界の權威醫學博士小久保惠作氏の治療に快癒の歡びを得て以來親交あり。當主喜重氏に到り同博士の秘藥を廣く同病に惱む患者に頒つため博士の處方によりて動脈硬化、血壓亢昇、中風症、治療藥、頑藥事業を起した。製劑の嚴正を期するに東京藥學專門學校神谷教授の監督を以つてし旺に同病患者治療に貢献して居る。働き盛りの人材にして血壓亢昇のため不安を懷く人は中風症の治療及び豫防のため、同博士の秘藥イーズの服藥を推奬す六十頁の治療書を無代進呈するにつき直接前記至誠堂へ申込まるべし。

# 平安異香（19）

葉多默太郎作
中一彌畫

## 宿の夜（三）

「いゝ馬だね。え、おう、兄弟」追付いて來たきり、先へも行かず後にもならず、しつこく喰ひ付いて來るので、變な奴だと思つてた矢先、その馬方から不意に物を云はれたから、つけつけの勘兵衞、じろりと相手の顏を見返して、フンと鼻を鳴らせてやつた。
「何だ兄弟だ。俺らお前を見たことアねエぜ」
すると向ふの馬方、實は山盜蟹の目の彌五郎——これが又皮肉に出來てゐる男。
「コウ、こいつはとても氣の短けエ馬方だなあ。馬を褒めるなら馬方の挨拶ぢやねえか、のう兄弟」
「馬を褒めたけりや幾らでも褒めさせてやるが、兄弟、兄弟は止してくれ。第一お前と俺らとはお母が違ふんだ」
「フ、こいつは驚いた。が、まあさう怒るな。旅は道連れつてこともあらあね。エ、そつちの旦那」
と、彌五郎、勘兵衞の馬の百姓風體の客を見上げて——なるほどこいつだ。うまく化けてはゐやがるが、あの逞しい手頸はどうだ、到底百姓町人の手頸ぢやねエ。黑住源八郎よ、源的よ、今に鼻をあかせてやるから用心しろ——心の中で舌を出してゐると、その百姓一向そんなことには氣がつかない樣子で、のらくくとして口を利く。
「さうとも、さうとも、お前さんの云ふ通りだよ。私の馬子はこの通り鬱り者だから、道中が一向に面白くない。時にお若い衆、あなたは——」
と彌五郎の馬の客を見て、
「絹物屋さんのお手代衆とお見受けしますが、これから何方へおいでゞございますかな」
「へ、え、私でございますか——」
こゝらが狂言の勸め所と思ふから、仁引の喜藏は一生懸命だ——うまくゆけば淀の遊女を抱かせて貰へる——。
「お察しの通り私は京の絹物問屋の手代でございます。福原へ商賣に行つての歸りで——」
「福原からのお歸り道。そいぢや大物か何處かあの邊で、評判をお聞きでせうな。何でも昨夜大物で大きな捕物があつたさうで」
はつと彌五郎が驚いたが、仁引の喜藏、案外落付いて應對してくれる。
「へえ、聞きましたよ。向ふは大悲山の山盜冷泉夢之助、捕手は使廳の黑住源八郎樣ださうですが、夢之助を捕つたとも云ひ、逃がしたとも云ひ、どつちが本當だか少しも分らない」
「捕そこなつたのが本當でせうなあ。だが、黑住樣つて人は私も一二度見たことがありますが、人相から云つても、とてもしつこい人のやうだから、何れは捕らないではおきますまいな」
「さうでせうかな——?」
「それにあの人は目がきつい、流石鬼判官だのと云はれるがものはあるつて云ふことですよ。かうつと、例へば——あなた方は今からいふ樣子だが、これが黑住樣だとして、のんきな、急がない旅立として、あなた方が私に追付くまでは、一生懸命に馬を驅けらして來た、といふことをちやんとお見拔きになる。あなた方はちやんと汗を拭き息をとゝのへておいでなされたが、肝心の首玉から汗の玉が落ちてゐる——と、まあ云つた按配式」
「……」
ゴクリと唾を呑んで、仁引の喜藏が目を白黑した。で、馬方の彌五郎が代つて、
「へ、へ、へ」と苦さうに笑つた。
「この若い旦那が、道連れが欲しいといふので、あなた方を追驅けて來るは來たんだが——」
「そりやさうだらう。誰しも一人旅は退屈なものだ。私も恰度話し相手が欲しいところだつたので喜んでゐる。よう追驅けて來て下さつた——時に、お前さん、馬方さん」
と、この百姓、意地の惡さうな目で彌五郎を見下した。こん度は彌五郎にひつかゝるつもりらしい。

## 映畫と演藝

### 「灰燼」を待つ

秋村宇野湖

批評家内田岐三雄曰く
「灰燼は興行成績があまり香ばしくなかつたさうだ、これは本當に殘念に思ふ、灰燼は少くとも日本の映畫界に於て今までに作られた映畫の中での最も優秀なるもの〻一つである、然るにその作品の優秀に反比例して興行成績が香ばしくなかつたといふ事は、これは全く殘念である（中略）
くり返していふ「灰燼」は日本の映畫中最も優秀なるもの〻一つであるそして村田實作品中のベストである、村田實は未だ「灰燼」ほど立派な作品を作つた事はなかつた「街の手品師」は到底「灰燼」とは比べ物にはならない」云々
大きな存在である村田實が何んにもしないで今日迄過ごして來た大掛りな宣傳の「地球は廻る」にしろ「激流」にしろある物足りなさを感ぜずにはいられなかつた「清作の妻」「街の手品師」あたりの彼の生氣が近頃には更にないと云ふ事は我々をどんなに淋しくさせるか知れない、だが
灰燼の一編
中野英治、小杉勇、夏川靜江なんぞの顏揃ひに、如月敏の脚色青島順一郎のカメラ「自然と人生」の卷頭にふさわしい、あの小品的な物語りから受ける一つのアトモスフイア、村田實が果して映畫界の最高レベルの人々に激賞される程の卓越した手腕を示したらうか、私達は期待したいと思ふ、日本映畫界のために。

### 川上樂劇園

川上貞奴の樂劇園一行三十八名はけふ入港のうらる丸で來連、十五日から二日間協和會館で開演することゝなつてゐる

### オペラの怪人の續篇製作

ユニヴアーサル社は「オペラの怪人」の續篇「怪人の再來」を製作する事となりその映畫化權を手に入れた、これは同じくフランス探偵小説界の一人者のガストン、ルルー氏の原作になるものでルルー氏は先程死去したが、それに先立つて「怪人の再來」のプロツトを書き殘してあつたのでユ社脚本部の手に依て脚色される筈である、この映畫は會話及び音響効果を含む發聲映畫として發表されるであらう、因に「オペラの怪人」はユ社映畫中ではレコード破りの興行成績を擧げた映畫である

### 草間實主演の「月形半平太」

草間實が恩師澤田正二郎生き寫しの姿を見せるといふので前評判盛んな東亞の「月形半平太」は愈諸般の準備成り枝正義郎監督の下に撮影を開始したキヤメラは山中虎男氏が擔當する、キヤストは
月形半平太（草間實）岡崎幸藏（阪東太郎）藤岡九十郎（羅門光三郎）早瀨辰馬（春日八郎）西郷吉之助（頭山桂之助）奧手文之進（山田直）一文寺國重（大谷友四郎）翁屋宗兵衞（矢野伊之助）小宮山治左衞門（山垣輝太郎）豫言者（向山峰藏）半平太の婆や（今川うめ子）宗兵衞妻お順（中村園枝）藝妓歌菊（平塚泰子）同梅松（月村節子）同染八（原駒子）

### 鈴木傳明靜養

「大都會」勞働篇に主演した松竹蒲田撮影所の鈴木傳明は直ちに牛原虛彦監督で「進軍」を撮る筈であつたが糖尿病再發し當分靜養すると

### 維新鐵假面

東亞今夏の「維新鐵假面」前篇を仁科熊彥監督で撮影中であるが、篇中若き勤王の武士大光寺源三郎（雲井龍之介）を戀する混血娘の役は原駒子に決定したが、同優は同時に「月形半平太」で草間實の半平太の相手役である藝妓染八に扮して活躍しつゝある

### 國際映畫新聞（六日號）

武田晃氏「トーキー大衆論」石卷良夫氏「映畫の配給組織」片木八九氏「映畫街百軒長屋覺書」市川彩氏「映畫事業と發明に就て」等の諸論說に愚教師氏、立石駒吉氏の隨筆豐富なる映畫界調査資料それに五十頁餘のスチールと三色刷豫告廣告等が盛られて居る、發行所は東京市京橋區銀座二丁目四番地、定價三十錢

滿洲日報

第三回配本—十四日

# 現代醫學大辭典

內科學篇【第一卷】

醫博 赤木勝雄　醫博 生駒正志　醫博 稻田龍吉　醫博 植松七九郎　醫博 小野正勇　醫博 吳建　ドクトル 小橋新次　醫博 後藤義一
醫博 佐々貫之　醫博 佐々廉平　醫博 佐々木秀一　醫博 佐藤亨　醫博 島薗順次郎　醫博 鹽谷不二雄　醫博 鹽谷卓爾　醫博 竹村正
醫博 田澤鐐二　醫博 千葉俊夫　醫博 中原養樹　醫博 橋本節齋　醫學士 二木謙三　醫博 松尾巖　醫博 宮川米次　醫博 村尾圭介

# 世界大思想全集

第廿八回配本

第一期 ギッディングス著 內山賢次譯 社會學原理

本書は同類意識說の提唱によつて世界を驚倒せしめ、從來混沌雜駁を極めたる社會學に結合現象を中軸として純理科學として確立さるゝ方向を確然と示した彼の代表作の完譯。附錄の『社會學要論』はヲードの名著『純正社會學』を要約せるもの。

第三回配本

第二期 ウエルズ著 北川三郎譯 世界文化史(一)

博識と綜合と將また啓蒙と豫言とに於いて現代の鬼才ウエルズが、現在の科學の究め得た範圍內において、生物と人類との全歷史を、眞實に且つ明瞭に、全體一貫した敍述に依つて描き上げたものが本書である。逝ける北川氏の鏤骨的苦心に成る名譯

大思想 エンサイクロペヂア

第十九回配本 政治法律辭典

政治法律の諸問題が、學徒の机上から離れて廣く民衆の生活に密着し、その重要なる關心事となり來つた事は、誰人も見逃し得ない所、政治法律辭典は、斯かる潮時に應ずる爲萬人に解し易く、然も正確に精密に、學的良心に依つて編纂されたもの

第二回募集 第四回配本 哲學(3)　辭典之部 第四回配本 哲學辭典

重版

大國聖 日蓮上人

田中智學先生著　■定價 壹圓六拾錢 (平裝百餘頁 寫眞版用數個入▼送料十四錢▼四六判六百餘頁 コロタイプ)

田中先生が、五十餘年の蘊蓄を傾けられた本書の權威については玆に說く迄も無い。たゞ描く者と描かるゝ者とが、之程渾然たる調和を示す事の、他には絕對に有り得ないことをいへば足りる。出版以來、版を重ぬる數十度、讀者よりの感謝狀は、日々机上に山積するの狀態だ。上人の光は不朽である。此の書の輝きも亦不滅だ。敢て萬人に薦む。

重版

人生讀本〔全二册〕

トルストイ著 八住利雄譯　■定價(各)貳圓 ▼四六判(各)四六〇頁 ▼送料(各)十四錢 ▼製本堅牢

『大國聖日蓮上人』と共に、近來の出版界に驚異的賣行を示せるものに、『人生讀本』がある。これは文豪トルストイが畢生の大努力を注いだもの、玆には古今東西の聖賢學者藝術家の輝しい言葉の一切が日記體に集められてある。謂はば本書は世界の良書の精粹だ。下卷には七月一日から十二月末までが收められてある。良書中の良書として推薦する。

目錄進呈　東京麴町內山下町 振替東京二一八六一 電話銀座五六五二・五六五三

# 春秋社

---

細民哀話

# 病める社會

椎名龍德著

一行書いては淚し一行書いては儘ならぬ浮世を嘆ぜしこいふ著者畢生の細民哀話。

寒風吹きすさむ霜夜、身は古新聞に依つて暖をとりながら病める母にせめて暖き一枚の衣類をもと、心にもなき盜みをする可憐な少女。父母に離れ饑に迫つて露路から露路と埃箱を漁り廻るあさましき少年。長くも高貴の御仁慈に依り新生活に甦生した柳田水兵の妹キヱ女の實相。今や架空的小說や芝居に安價な淚を流す時でない。著者嚮に「生きる悲哀」を著し一躍東都の紙價を高からしめたが再び筆を起して病める社會の實相を飽る限なく發し加ふるに前著になき一流の鋭き意見を述べた悲痛極る著者の社會への訴へである。

四六判三五〇頁　極上製美本　定價一圓八十錢 送料十二錢

賜天覽台覽

目次

(1)罪の審判　(2)親の無い子　(3)淚に輝く母性愛　(4)落ち行く女性に救ひの御手　(5)子故の闇路　(6)さ迷ふ小羊　(7)世は樣々　(8)明るき世界へ出でゝ
(9)巢立ちのあと　(10)悲しい追想　(11)栴檀は二葉より香し　(12)不思議な婦人　(13)弱き者は泣く　(14)育てる其の頃　(15)廻り合ふまで

附錄　皇族御懇親會にかける椎名先生の講話 病める社會に惱む特殊兒童

山階宮邸にかける皇族御懇親會での謹講當日は各宮殿下十八方がお集りになりました。

東京本鄕駒込上富士前 電話小石川二一四四 振替東京六五二三八

# 先進社

---

毛皮 鞣、染、色 手入保存

大連北崗子三 合資會社 豐田洋行 皮革部 電話五五八二

# 正隆銀行

頭取 安田善四郎

品川洋行

西洋家具 室內裝飾 設計製作 織物敷物

窓掛壁紙 リノリユーム 裝飾材料 其他色々

大連市敷島町三番地　電話六四五〇　振替大連三五五〇

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

● 頭痛に ノーシン一服 ●

世界第一、良品廉價 振つても落しても止らぬ時計

ハフィス振動不感時計

特徵　振動不感 指示正確 機械堅牢 日本極印 ... 厚側

滿洲特約店　大連 營口 近江洋行 大連販賣所 奉天 森 前田 土田 時計店 洋行 長春 天時計店

滿洲關東　安東 奉天 撫順 營口 長春 旅順 大連 平井時計店 櫻間時計店 石原洋行 近江洋行 金泰洋行 奧田時計店

---

# 三共ヴィタミンA

效力肝油の25倍

下記諸症は、不知不識の間に於るヴィタミンAの缺乏に因ること多し、……
曰く 生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等而して本營養素の補給は一般疾病に對する抵抗力を增進すと稱せらる…………
詳細說明書あり、御申込次第進呈す　御購求の節は三共ヴィタミンAと御指定を乞ふ

包裝 50球入 100球入 1000球入の三種

東京室町 三共株式會社 出張所 大阪、臺北、京城

---

優賞 表彰 記念

專門製作　金、銀、木、盃　洋銀、錫、盃　七寶花瓶　鉄器、銅器　ブロンズ楯　優勝カップ　優勝旗、校旗　彫刻像鉄　美術工藝　御大典記念品 特價謹製

大連市山縣通六十三番地　金華號本店　電話七九四六番・振替大連一五九八番

---

びみ じよう ぶどう酒

# 赤玉ポートワイン

朝一杯 晚一杯 = 力一杯 精一杯

950

---

# 愛用者優待 レート石鹸の大懸賞

一人で何枚でも出せます
多い程當り數も多い譯です

課題　やさしい・面白い お子様方にも出來る　一番お肌の美しくなる石鹸は……何ですか

答案用紙と書き方

答案用紙は愛用者の證としてレート石鹸の入れてある茶褐色の函を開いて裏の白地全面に左の順序で御書き入れ下さい……葉書でも受付ます

イ、課題の答案「○○○石鹸」
ロ、この廣告御覽の新聞名
ハ、レート石鹸をお買求めになつた販賣店の名と所
ニ、應募者(アナタ)の明細な御住所と御氏名

▲答案は楷書で明確にお書き下さい
▲正解答案の總數を抽籤で入賞及等級を決定―入賞者には左表の賞品を送呈致します
▲抽籤は所轄警察署係官立會の上嚴正公平に執行

答案の送り方　開き封にして貳錢郵便切手を貼つて御出し下さい（三十匁まで貳錢）

締切―昭和四年八月卅日
結果發表―昭和四年九月末日の新聞紙上

壹萬壹千四百餘名入賞

素晴しく當りの良い 愛用者優待賞品

| 等級 | 賞品 | 人數 |
|---|---|---|
| 壹等 | 廿圓勸業債券 壹枚宛 | 貳拾名 |
| 貳等 | 五圓復興債券 壹枚宛 | 參拾名 |
| 參等 | レート進物函 正價壹圓 壹函宛 | 壹百名 |
| 四等 | レート石鹸 參個入正價六拾錢 壹函宛 | 參百名 |
| 五等 | レート粉白粉 正價卅五錢 壹個宛 | 壹千名 |
| 六等 | レート石鹸 正價廿錢 壹個宛 | 壹萬名 |
| 計 | | 壹萬壹千四百五拾名 |

答案送り先

（關東方面の方は）東京市日本橋區馬喰町二丁目 平尾賛平商店懸賞係
（關西方面の方は）大阪市東區南久寶寺町四丁目 平尾賛平商店懸賞係

「懸賞係」の三字を必ず御記入下さい

# 愈條約交渉に臨む日支兩國の對策

## 關稅、法權、條約有効期限問題等焦點となるべき項目

[illegible]漢口、南京、濟南の三事件にわが芳澤駐支公使と國民[illegible]滯りなく圓滿解決を見る[illegible]約の改訂について、日支兩[illegible]が出來たので、いよ〳〵こ[illegible]改訂問題はこと永久性を帶[illegible]のみならず、時あたかも支[illegible]列國は對支拔け駈け的同情[illegible]締結された關稅條約はすべ[illegible]定さるべき關係にあり、か[illegible]議について、交渉の重要案[illegible]國の爲めにも重大關係を及[illegible]について、各方面よりの情[illegible]

# 日支舊通商條約の全般的改訂を要求

## 支那側提案の内容

[illegible]三、內河航行權問題[illegible]四、條約有効期間問題[illegible]なつた如く支那側では現行條約第二十六條の規定のやうな「十年の期間滿了するも滿了の日より起算し六ケ月以內に兩締約國の何れよりも改正要求を爲さゞる時は更に十ケ年間そのまゝ繼續的に効力を有すべし」とする如き極端なる片務的規定を改廢して期間滿了前の一定の猶豫期間を經過するも何れよりも條約の改正乃至廢棄の通告なきときは當然消滅すべしとの近代的條約に掲げられた規定の挿入を要求

[illegible]如くである

一、關稅問題　新條約の効力發生と同時に支那國定稅率の無條件適用を主張、即ち日本側のさきに北平政府との間に交渉したる當時要求したる特殊的必需品目に關して互惠稅率を併立適用すべきことを條件としない

二、治外法權問題　さきの北京外交團の治外法權委員會の勸告書に掲げられた支那司法制度の完備を履行すべしとの支那側の誓約だけを條件とし

# 新規蒔直しで交渉に應ず

## 改訂範圍は通商問題に限る

### わが當局側の對案

わが外務當局では支那側の各提案を受けると同時に芳澤公使、林奉天總領事及び天羽北平公使館書記官を招集外務首腦者等會合して支那側の提案に對する芳澤公使の對案、即ち

この際よろしく支那側の希望を容認し現行片務條約の全般的改訂に應ずべくさきに英米等諸外國が支那と締結したるが如き抽象的暫定的改訂に滿足すべきでない、以前北平政府との間に行つた交渉の會議記錄は單なる參考に止め今回は全然新規蒔直しの建前によるべく新條約中に支那國定稅率の完全なる適用及びさきの治外法權委員會の勸告書に基く相互主義に則る在支領事裁判權の撤廢を承認すべきは勿論である、關稅事項にありては自主權回復と同時に互惠稅率の適用を支那側に承認さすべきである

との原則に基いて屢協議した結[illegible]

奉天に着いた米國記者團(十三日寫す)

# 六ケ國歩調を揃へ南京政府に回答

## 治外法權撤廢問題で

【上海特電十四日發】國民政府外交部が英、米、佛、和蘭、諾威、ブラヂル等六ケ國(舊條約未滿期國)に向け五月五日附發した治外法權撤廢に關する

照會に對して治外法權を享有しつゝある十六ケ國間にこれが回答につき協議された結果一時は十六ケ國の共同回答を發することに略一致してゐたが最近にいたり各國間に字句に關して多少意見を異にせるものあるので照會に接したる六ケ國別に近く回答を發することゝなつた、この結果日本は照會に接してゐないので回答を發しないが六ケ國の回答は十六ケ國間にて協議されたものに基くもので六ケ國別の回答も關係十六ケ國にそれ〴〵提出され形式は各國別だが

實質は依然各國協調を持續しをり殊に治外法權問題に關しては今後ますます各國協調が強調される傾向にある

## 社會教育局設置案可決

【東京十四日發電】樞密院の文部省社會教育局設置に關する第一回精査委員會は十四日午前九時半より開會滿場一致原案を可決し午前十一時四十分散會した

# 馮氏愈外遊

## 十六日聲明書を發す　閻氏を慰留

【北平十三日發電】太原來電に依ると馮玉祥氏は太原會議の決定に從ひ十六日聲明書を發して愈外遊の途につくが閻氏に對しては時局重大の際下野するなかれと申送つた、閻錫山氏は馮氏の外遊後は時局の推移を見て外遊する考へで留守中家族の慰安のため郷里に立派な庭園の築造にかゝつた

# 日英併行し對支交渉

【上海十四日發電】英國總領事館よりの消息によればランプソン公使今回の南京行の主たる使命は威海衞還附問題にあらずして通商航海條約改締交渉をなすにありて英國側にその準備か出來てゐると確聞す、斯くて條約改締は日英併行して支那と交渉する事となる譯で問題に依つては日英間に協議した上で支那側に當る事となるものと見られてゐる

## 定例閣議々事

【東京十四日發電】十四日の定例である[illegible]

# 米調會特別委員

## 十五名の顏觸決定す

【東京特電十四日發】米穀調査會特別委員の顏觸れ左の如し

東武、大口喜六、吉植庄一郎、前田利定、橋本圭三郎、三輪市太郎、川崎安之助、東鄕實、矢作榮藏、上田彌兵衞、有賀光豐、安川雄之助、河田嗣郎、加藤勝太郎、三橋信三

## 南阿總選擧

【ケープタウン十三日發電】南阿聯邦總選擧本日夜半迄の開票の結果は

南阿黨五八、國民黨四四、クレスウエル黨五、カウンシル黨三、獨立黨零

# 外人保護を遼寧各縣に示達

## きのふ省政府から

遼寧省政府は國民政府の訓令に基いて十四日管下各縣に對し左の通令を示達した

國民政府の訓令に依れば遊歷その他外國人の何人なるを問はず我官憲として保護すべきは條約上當然の義務なり、殊に當政府は對外各種特權を回收せんと進行中にある最も主要時期に直面せり、惟ふに各省土匪の跳梁熾なるを以て過つて外人を殺傷せんか國際上の問題を惹起し延ては中央の外交政策を頓坐せしむる虞あるを以つて各縣々長は宜しくこの意を體し所屬一體に命令し外國人の生命財產の保護に關しては一層愼重なる注意を爲さしむべし

# 不戰案で責任を負ふ必要は無い

## 政府側は樂觀的態度

【東京特電十四日發】樞府における不戰條約諮詢案の運命については、政府側においても其成行を重視し、來る十七日開會豫定の精査委員會における質問を豫想、大過なきやう最善の方途を講ずる筈であるが

政府側の觀る所によれば、現下の樞府の形勢より推斷して、寧ろ滿場一致の可決を望むことは至難であらうけれども、樞府側の質問要旨は要するに憲法問題であらうから右については之を國內的立場から論ずる場合と、國際法的議論の場合とを區別して答辯する必要がある、而して政府は第一に斷じて本案件は憲法違反でないことを強く主張することゝなつた模樣である、更にまた、樞府が警告を附して可決するといふ場合は、從來も屢あることであり、過般の朝鮮敎育令に關しても豫算通過後に御諮詢を奏請することは至當である旨を明かにしてをるが此點は精査委員會において、右樣の警告的意見が出て、之を精査委員會の意見として、本會議に報告し、本會議が之を承認したことが

## 滿鐵總裁制

### 閣議で決定

【東京十四日發電】十四日の閣議に於て左の如く決定された

一、明治三十九年勅令第百四十二號改正の件(滿鐵社長副社長の名稱を總裁副總裁と改稱する件及び滿鐵中間配當三歩の制限を解除する件)

# 張氏記者團招宴

## 昨夜總司令部內にて

【奉天特電十四日發】滯奉中のアメリカ記者團一行十二名は十四日午後七時より高、李兩接待委員の案內にて東北總司令部內における張學良氏の歡迎宴に臨んだが、一行到着するや張氏は翟奉天省政府首席、王秘書廳長、沈前外交總長ほか四名を從へこれを出迎へ、巧なる應酬振りを見せた、軈て一同設けの席につき張學良氏自慢のコツクの手になる支那料理のテーブルが開かれ、互ひに隔意なく懇談を途げ同九時半散會した、王秘書廳長は歡迎宴の模樣につき語る

張學良氏は席上、米記者團一行に向ひ「世界の耳目にある米國の代表的記者諸君と共に卓を圍み御高說を拜聽するの機會を得たことは欣幸の至りである、貴國が世界の何れよりも支那を理解されてゐることは感謝措く能はざる處、支那を遊歷されたならば嘗に華府會議以來の支那就中東北四省の主張が如何に當然なるかを知らるゝであらう」と述べたるに對し米國記者團々長ジヨンズ氏は「新しき支那の更生の速かなる足どりには我々感心に堪へぬ、この上健全なる發達を祈る」といふ意味の答辭をなしたと

一行尙に對し支那側は歡迎の謝意を表すべく奉天省政府當事者は素より南京政府からも黃外交部員が目下來奉して種々打合せしつゝあり如何にして歡迎の意を示すかといふことに夢中となつてゐる、因に記者團一行は十五日朝發長春に向ふ豫定である

## 政治的に何等責任を負はず

あつた、元來政府としては樞府に對して將來の責任を感ずる外に何等責任を負ふ必要はないのであるが萬一樞府が院議を以て警告上奏案とする如きことあらば御諮詢事項以外に樞府が別に政府の採りたる態度に對して單獨の意思表示をなすことゝなつて、極めて重大事であるが故に樞府上奏案といふが如きことは殆ど想像すべからざる事項であるとなし、極めて樂觀的の觀測を下してゐる

# 滿洲の文化施設完備に驚く

## 日本の立場は鞏固だらう

### 米國記者の印象談

【奉天特電十四日發】本日撫順を視察して來たアメリカ記者團のうち最も年少者であるニユーヨークタイムスの記者エツチエルマシウス氏は語る

滿洲に來るまでは滿洲問題に對する具體的な考へは持つてゐなかつた、唯新聞の報道の通りを信じてゐた、アメリカにゐてはそれより仕方がない、然し今回初めて來て見て第一に感じたことは日本の立場が滿蒙に於て甚だ堅固なことである、今日撫順を見ても巨大な資本を投じて世界に稀れに見る大規模な設備を整へてゐる、その他日本の滿洲に於ける施設を見ても例へば鐵道の如きも能率的で且つ經濟的に活躍してゐる、そして日本は永久に滿洲を離さないであらうしまた日本を滿洲から追拂ふとは出來ないと信ずるものである

## 支那側記者團を歡待

【奉天特電十四日發】アメリカ記者團は十五日朝離奉、長春、吉林經由敦化に向ふが、滿鐵では嘗に特別寢臺車を提供するのみならず吉敦線の不便に鑑み食料滿載の食堂車をも連結し尙ハルビン往復、大連に出で更に滿鐵線に乘換るまで特別車並に食堂車を提供の上北平迄は奉天地方事務所外人係河村氏を案內役として同行せしむるはず

# 關內出兵

## 吉黑兩省も

【奉天特電十四日發】吉林、黑龍江の二省は關內出兵に反對の意を表明してゐたが十四日張作相氏來奉の結果、愈々關內に向へる錦州駐剳砲兵隊の補充として吉林砲兵第十九團第五十五團を十五日山海關迄出す事に決した

# 鐵道敷設は日本の既得權だ

## 奉天當局と交渉差問無し

### 長春にて　有田局長語る

【長春特電十四日發】有田亞細亞局長は朝鮮經由、間島を九日奉天に到着、奉海、吉海、吉敦各鐵道によつて、奧地の視察を遂げ十三日午後八時四十分長春に到着したが、旅行中に健康を害したので、一兩日長春にて靜養し、洮昂線經由、齊々哈爾、ハルビンを見て、ウラジオへ向ふ筈である、同局長は語る

自分は廿年前奉天に在勤したことがあるが、最近の滿洲を見ないから視察に來たまでゝ、特殊の使命がある譯ではない、吉會鐵道敷設問題については、滿鐵に一任して、直接外務省が當つてゐないから、成行はよく知らないが、旣得權であるから、早く實現を望んでゐる、滿洲の諸問題について、南京政府を相手にするか、奉天當局を相手にするかは、問題の性質によるから一槪にはいへない、鐵道問題の如きは、奉天當局を相手にして差問へないが、然し外交は理屈に拘泥してはならぬ、之までもさうした失敗はあるが、それは頗る拙い遣り方だ、いはば臨機應變である、積極的政策などゝ政府には一定の方針がある譯ではない、積極とか、消極とか旗印を鮮明にして行くは面白くない、鐵道問題其他對支交渉が捗らないとの非難もあるが、小さな成功のために、大きな犧牲を拂ふやうなことがあつてはならぬから、比較研究して處斷せねばならぬ

# 米穀委員會第二日

【東京十四日發電】米穀調査會第二日は十四日午前十時半より農相官邸に開會、山本農相議長となり直に議事に入り上田彌兵衞、安川雄之助、藤田謙一氏等より質問あり山本農相は「調査の範圍を限定せず米穀に關する問題は如何なる方面からも審議して貰ひ度い」と希望し米穀法を朝鮮、臺灣にも適用し內地米と同樣に取り扱はれ度いとの意見開陳ありて正午休憩午後一時再開、河田嗣郎氏より意見を述ぶる處あり三輪市太郎氏の動議にて特別委員に附託する事に決定し、山本副社長は會長(田中會長缺席)代理として東武氏以下十五名の委員を指名し十九日午前十時より第一回特別委員會を開く事とし二時半散會した

## 預金部利益金

【東京十四日發電】大藏省發表＝昭和三年度中の預金部の收入金は一億一千百萬圓、支出は八千九百餘萬圓で差引利益金は二千二百十萬三千圓となつてゐる、內四百三十萬圓を減價償却とし純益千七百八十萬三千圓である

# 不動產取引會社愈よ具體化

## 今週中に協議會開催

### 資本金は五百萬圓か

【東京十四日發電】久しく行き惱みの狀態にあつた不動產取引會社の設立計畫は最近漸く具體的に進捗し、今週末井上、土方、馬場、窪田其の他首腦者十餘名會合の上窪田四郎氏作製の事業目錄書につき協議し發起人並に贊成人の人選並に株式募集方針等につき協議するが現在迄に確定せる事項は

一、資金五百萬圓

一、創立委員長井上準之助氏

一、創立後の經營者窪田四郎氏

等にて株式募集を一般に公募するや否やは未定である

# 『高等』女學校の改稱は結構

## 「女子中學」が適切だ

### と、關東廳の長尾視學語る

全國女學校々長會議の決議により高等女子を女子中學と改稱し、學校長の敎育學科目選擇範圍を擴めるとの決議をしたが、關東廳の長尾視學は語る

高等と云ふ二字を中學に改稱することは別に意義は無からう、直に右の決議を關東廳として採用するかどうか、文部省で決定すれば當然關東廳

### 學務課でも改められること

とになるが、大體高等と稱する字句が女子敎育の上に於て特別取扱を意味し且つ今日の如く女子大學、高等師範等の學校が設けられてある時代に「高等」の二字に累されて女子の敎育はこれで終りを告げたやうな觀念に支配されることは好ましからぬことである、矢張り女子中學とした方が適切であらう、現に女子敎育と云へば從來男學生と比較して差別的の考へをもち

### 敎科書の如きも

「女子敎科書」と特に名稱を附し敎科書內容の學科程度も亦男學生の敎科に比べて數學、英語其他は女生徒四學年生用は男學生の三年程度のものとして低く編纂されて來たのであるが、是等は女子敎育の障害であつて大連の神明旅順の兩高女の如きは一切女子用敎科書を採用せず男中學生と同樣の敎科書を使用し敎授してゐる、從つて高等女學校の高等が廢止され女子中學となれば當然敎科書は男女共用のものが採擇されるに至るであらう、尙ほ

### 校長の敎授科目に關する

範圍の選擇權限を擴める意見は甚だ結構ではあるが、これは輕々に行はれるべきものでは無い理想と實際とは硏究の要があり學務課としては右の決議には贊成できない

# 全滿中等學校テニス大會

## 十六日工專コートで

### 明日午後主將會議を開催

南滿洲工業專門學校主催、本社後援の全滿中等學校庭球大會は大連一中旅順一中、大連商業、育成學校の四校により爭霸さるゝ事となつた明十五日午後工專に於て參加各校の主將會議を開き舉行方法につき打合せをする筈であるが、大體各校より出場する三組の選手を抽籤によつて決し十六日午前九時より工專コートに於て開始することゝなつた

# 犬養氏一行

## 孔子廟に參拜

【濟南十四日發電】犬養氏一行は昨日曲阜に赴き孔子廟に參拜し午後十時半歸濟した、曲阜の孔家では遠來の珍客として厚く歡待し同家に傳はる秘藏品の一部を觀覽に供した、犬養氏は曲阜師範學校の請ひに依り一場の講演を爲し三民主義の精神は孔敎から來たものであると述べた

# 部長會議に乾署長出席

## 警務局を代表して

奉天警察署長乾武氏は來る廿六日より廿九日まで東京に於て開催される警察部長會議に關東廳警務局を代表して出席することゝなつた、尙同氏は東京、大阪、兵庫、香川の二府二縣の警察行政を視察する由

## 安田稲子

大連運動場のプール「はいよ〳〵今十五日から開かれる。プールの水二千五百噸の價三百八十四圓也▲この水は十二三日目毎に入れ換るもので去年は水代だけでも七千二百圓かゝつたと云ふ▲これではとてもやつてゆけぬと言ふので今年からは場內に井戸を掘つた、これはオーバーフローをする分だけの水の補給であるが、これだけでも經費は隨分助かると云ふことである▲そこで折角こんな立派なプールがあり水の猛者も相當ある筈なのに大連の水泳會は甚だ不振だと云ふ、海を控へた大連が陸の奉天にもまけると云ふ有樣ぢや情ない▲今年は一つトラックばかりでなく水の方でもと云ふ注文があつたから安樂椅子でその方の擔任の方に申上ておく





## 特產

◇定期後場(鈔建)

▲大豆(保合)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 八十六車 | | | |

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 三萬枚 | | | |

▲豆油(強保合)單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 八千五百箱 | | | |

▲高粱(區々保合)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 六十二車 | | | |

▲包米(出來不申)

◇現物後場(鈔建)

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| (七日) | | |
| 混保(袋込) | 六六七〇 | 六六五〇 |
| 大豆(裸物) | — | — |
| 出來高 | 四十車 | |
| 三等大豆 | (出來不申) | |
| 豆粕 | 一二一八〇 | 一二一八〇 |
| 出來高 | 五千枚 | |
| 豆油 | 一六四〇 | 一六四〇 |
| 出來高 | 六百箱 | |
| 高粱 | (出來不申) | |
| 包米 | (出來不申) | |

## 錢鈔

◇定期後場(單位錢)

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 期近 | 二百二十二萬圓 | | |

◇現物後場(單位錢)

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高(銀對金)二萬五千圓　(銀對洋)一千圓

## 商品

後場

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 枚數 |
|---|---|---|---|
| 麻袋(保合) | | | |
| 鐵筋 | 延十月末 | 三三、七 | 二〇 |
| 出來高 | 二萬枚 | | |
| 綿糸布 | 出來不申 | | |
| 麥粉 | 出來不申 | | |

神戸特產物(十四日)

| 品目 | 値 |
|---|---|
| 大豆現物 | 七五〇 |
| 先物 | 六五〇 |
| 豆粕現物 | 二二八〇 |
| 先物 | 四八四 |
| 滿洲小麥 | 五九〇 |
| 豆油現物 | 二二〇〇 |

東京株式(長期)

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 東株 | 一三二四〇 | 一三二五〇 |
| 東新 | 一二〇九〇 | 一二一〇〇 |
| 品 | 不申 | 一二一七〇 |
| 中 | 一二一八〇 | 一二一八〇 |
| 先 | 一二一九〇 | 一二一九〇 |
| 新 | 一一七〇〇 | 不申 |
| 中 | 不申 | 不申 |
| 先 | 不申 | 一一七一〇 |

東京株式(短期)

| 銘柄 | 五品 | 東新 |
|---|---|---|
| 寄値 | 不申 | 一二〇二〇 |
| 引値 | 一二一九〇 | 一二〇六〇 |
| 高値 | 一二一九〇 | 一二一五〇 |
| 安値 | 一二一九〇 | 一一九三〇 |

大阪株式

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 大株 | 九〇〇 | 九〇四〇 |
| 大新 | 七八二〇 | 七八五〇 |
| 鐘紡 | 二五五八〇 | 二五六〇〇 |
| 鐘新 | 一二八一〇 | 一二八八〇 |
| 東新 | 一二〇七〇 | 一二一九〇 |
| 日糖 | 不申 | 不申 |
| 郵船 | 不申 | 不申 |

大阪綿糸

| 限月 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 六月 | 一三九〇〇 | 一三八九〇 |
| 七月 | 一三七八〇 | 一三八二〇 |
| 八月 | 一三五六〇 | 一三六一〇 |
| 九月 | 一三二〇〇 | 一三二一〇 |
| 十月 | 一二七四〇 | 一二七八〇 |
| 十一月 | 一二四一〇 | 一二四九〇 |
| 十二月 | 一二四〇〇 | 一二四五〇 |

滿洲日報

# 海國日本の面目問題

◇

内滿聯絡船バイカル丸遭難事件は、近來の椿事である。其の原因は果して全く不可抗力なりしや、或は過失と思惟せらるゝ點なかりしや、船長はじめ船員の臨急措置其宜しきを得たりや否や、此等の點は尙ほ時日の經過と審判の結果に俟たねば明瞭にならぬのであるが、孰れにしても、絕對安全航路と目され來れる此の定期航海に對して一抹の不安觀念を與へたことは悲しむべき事柄でなければならぬ。

◇

遭難場所は朝鮮近海の多島海であり、時期が濃霧の折柄である。危險の條件は總て具備してゐる。同船の當事者は多年同一航路を同一の惡天候に幾度か通過してゐるのであるから、素より細心の注意を拂つたに違ひないとはいへ、そこに警戒の上に寸分の弛みがあつたゝめに此の結果を生じたものであらうと判斷する他はない。殊に四百餘の乘客は幸に無事であつたとはいひながら、其の大多數は船長はじめ船員の措置に對して囂々たる批難の聲を放つてゐる處を見ると、會社當局が之を以て單なる天災視し、船長等の措置の辯護に努むる點に少からぬ苦しさの存するを見逃し得ない。

◇

我等は遭難者の多くが意外の出來事に遭遇し心身の上に少からぬ打擊を被り且つ物質的に多くの損害を受けたことに對して深甚の同情を表すると共に、此等の人々が此の災禍を以て一に船長、船員の失態に歸せんとする心情が已むを得ざる必然的のものであると思ふ。然しながら同船の當事者にして今少しく細心の注意をなし、且つ事後に於て沈着周到なる態度に出でたならば、恐らくは乘客の憤激は如斯く痛烈なものでは無かつたであらうと思ふ。歸する處、同船乘組員に海員の本分としての自覺及び平素の訓練に多少の缺くる處あつたことは否み難い事實である。我國民の航海技術と、海事精神とは夙に世界に誇るべきものある筈である。今回の如き程度の海難事件によつて、船員及び乘客が狼狽したといふやうた事實は、他國に聞えてあまり好ましいとではないと思ふ。

◇

我等は今回の事件に因つて、内滿定期船乘客數が減少するとは思惟せない。會社當事者は今後一層細心の注意を拂つて、此の定期航海の安全を圖るといふ點に第一の目標を置くであらうと思ふからである。同時に内滿鮮各海務當局者は此の際相互に連絡を圖り航路標識の完成を期し、燈臺の增設、ラヂオステーション及霧笛信號等の設備によつて危險を防止する必要があると思ふ。

滿蒙鐵道驛傳競爭

# 松花江の水を利用し「水力電氣」の計畫

## 實現せば吉林の發展にも貢獻

(第廿六信) 吉林にて 木村紅班選手

老爺嶺の東站——此處は既に四百二十米突の高所で、前方には深邃な老爺大嶺が屹然と四邊を壓してゐる、遙か東方は巒を重ねて紫色を帶ぶる雄大な長白山系の大觀である、だが日の出が俗で頗る感興を滅殺して終つた、軈て列車は滿洲一を誇る大隧道に向つた、延長約六千尺、硬い花崗岩の開鑿に、十尺一日を要し一年四ケ月を費したといふ事だ、フト菊池寛の「恩讐の彼方に」を思ひ浮べた、了寛は一人でない、此處にも頭の下がる精進が見出される、天地が開いた、列車は隧道を出た、西口鬱林の蔭には殉職者の弔靈碑が露をおびて立つてゐた

×

龍潭山驛、午前六時着、左の窓には臥龍に似た山が綠の茂みを見せてゐる、山巓に小池があつて如何なる旱魃にも水を湛たへるといふので池畔には昔から龍神を祭つた小祠龍王廟があるそうだ、風景絕佳、殊に旱魃の際は雨乞に靈驗顯著だそうで之を龍潭山と呼び參詣の人も多い近い日曜には遊覽の臨時列車まで出るといふ、此處まで來れば此方のものだ、吉林は向ふに流れる銀河の如き松花江岸「龍王廟に雨を乞ふHや雲の峰」もうこの位の餘裕はあつてもいゝだらう。

×

「貴方は幸福者だ、長春から輝吉線に一晝夜で聯絡して終ふなんてレコードだ、白は困りますよ、加藤さんは氣の毒だつた」俺は心が暗くなつた「一日負けてゐる、是非計畫を遂行せよ」との電報を車中で受取つた時の焦躁、それにも增さる懊惱苦悶があの評判のいゝ少壯記者を惱ましたのだ、芝元驛長は更に云ふ「神藏さんは(コウヘイニタノム)と打電しただけです、諒解して置いて下さい、武田さんは俺の顏にかゝわる樣なことを絕對にしてくれるなと打電して來た位です、社では大騒ぎですよ」オヤオヤ之は藥が利きすぎた、俺は追擊に備へただけのつもりだつたんだ、芝元驛長は手を取らん許りにして自動車に乘せてくれた辻川吉林支局長は辨當まで用意して自動車の中で朝飯を食べさして吳れる、手配は屆き過ぎる位、松花江を左に眺めてやがて吉林城内の混雜の中を突破する

×

世にも惡い道路だ、一體支那には殆んど道がないのだ——だから孔孟百家が一生懸命になつて紙の上に道路を作つた、かどうかわからないが——とにかく輸送の困難が支那の發展を阻んでゐることは非常なものだらう、しかし此所に見逃し難い道がある。それは結氷期の氷道だ、松花江は幅千數百尺、水深十尺だが日本の技師は鐵道敷設當時、橋もなく、舟も用ひず六千噸の材料を彼岸に渡して、採算上十萬圓に近き節約をした、偏へに流れを凍結させてゐた厚さ三尺の氷の御蔭である、此の氷道に鐵路を敷いたのだ、そして百噸のものが其の上を通つた、氷はために三寸位下つては浮きしたが、遂に六千噸を完全に運び終つた、氷道を科學的に利用することは滿洲に於て頗る有意義であり且つ相當重要な問題である。

×

國際運輸なども自動車の水上運輸等に就ては更に一段の研究調査と此の方面への進展を考慮してはどうであらう、松花江に就いてはもう少し書きたい、それは水力電氣だ、森林地帶より流れる此の江は水の增減が殆どない、且つ吉林を遠からざる地點には適當の場所があるといふので日本の技師は頻りに研究してゐる、只結氷期が多少問題らしいが、若し支那側に協力之を完成せんとする雅量があり、その實現を見るに至らば吉林の發展に貢獻すること多大なるものがあるであらう

×

遙かに驛が見へる、輝吉線の起點吉林站だ、下手な馬にも乘らずに濟んで、自動車を捨てゝからは馬車で樂々とうとう完全に廿四時間を短縮した、有難い芝元、辻川兩氏の好意だ、二十九日午前八時紹介狀やら辨當やら辻川氏の書いた吉海(輝吉)鐵道沿線旅行記まで貰つた私は疲れ切つた身體を輝吉線の朝陽鎭行列車に托した、ところがサア之からが事なんだ。

# 洮南の徹底した排日に邦人は營業不可能

## 穀產の中心地こなり得る泰來

(第廿五信) 洮南にて 千田白班選手

省城齊々哈爾城外龍江を出た私は十八哩そこそこにして東支線をクロスしていよいよ南下する。クロスの地點は東支線齊々哈爾驛より數里隔つてゐるので省城齊々哈爾より南下又は齊々哈爾へ北上するには都合がよいが、東支線より省城に到る者には甚だしく不便であつて、東支との連絡には不完全な齊昂輕便鐵道を利用しなければならない。

×

東支線のクロス問題は曾つて「一日一線」に於て概要を述べたからその煩を避けやう。さて汽車は省城より三一粁にして昂々溪驛に達した、省城より昂々溪驛迄は所謂齊克線の齊昂枝線で昨年十二月十日開通式を擧げたものである、このクロスが出來たことによつて東支をぶつ通して南北に繫がり、而して齊々哈爾省城と滿鐵、打通、四洮、洮昂との貨客の連絡はどうやら曲りなりにも便利となつて來たのである。しかし乍ら東支側としてはこのクロスは害こそあれ決して喜ばるべきものではない、最近の情報に依ると東支側では此のクロス地點から東支齊々哈爾驛迄連絡線を企圖しつゝありと云ふが、これは早晩具體化することゝなるであらう。このクロスは以上の簡單な事實に徴するもその役割は頗る重大なものと云はねばならない。

× ×

昂々溪を出た私はいよいよ同一の列車ではあるが洮昂線の人となつた、見渡す限り青草の曠野である、時は夏雲湧き、目も遙かの草原に牛、馬、羊の放たれたる眺め一興である。かくして昂々溪、[illegible]を過ぎ、曠野の中を悠々と流るゝ嫩江を渡り、五廟子を經て泰來に着く、泰來の驛には舊友佐藤君が見へて、街基迄同車してくれた、僅かの時間であつたが懷舊の情湧く。かくて四日午後四時半洮南に着く。こゝでは舊知なる滿鐵公所の眞鍋潤氏が私の來ることを知つて待つてゐてくれた。滿鐵公所のルーフに上つて泥の都、洮南を望む、そしてこの街に起つてゐる排日の話、吳俊陞氏第二夫人の戲曲めきたる物語りを聞き、曠野に夕陽うつゝくころ公所の馬車に送られて洮南を出發し、一路鄭家屯に向ふ。私はこゝで經來れる昂々溪、泰來、洮南の大略を物語らう、但し私の瞥見記はこの方面に居られる邦人先驅者諸氏の言葉を附加したものに過ぎない

△昂々溪 と云ふ名前は東支線の齊々哈爾驛のある町に冠せられてゐる上、輕便線の驛名にも赤洮昂線の終點にもこの名が冠せられて頗る煩雜であらる。東支の昂々溪の町は人口一萬七千人(内ロシヤ人一千六百名、朝鮮人六十九名、日本人三十八名)からあつて相當の賑やかさを見せてゐる。洮昂線の昂々溪驛は模古氣と云ふ村にある。

△泰來 の町は齊々哈爾城より一二四粁、洮南より一三三、八粁の地點で人口は約一萬、滿鐵の齊々哈爾公所駐在員及び國際運輸の出張員が居る、尙この附近は荒蕪地連續の洮昂線に於ては、地味最も肥沃な地方で、高粱、大豆、黍、粟、蕎麥、玉蜀黍、小麻子、瓜子、綠豆、小豆類を產し、未開放地(蒙古王族所有)も未だ多く、いづれ開放されたる曉は今後一層穀產の中心地となり得るであらう。金融機關は廣信公司出張所がある

△洮南 蒙古の開放地として始めて開かれた頃は、蒙漢兩族の協和が見られたが、今は蒙古人次第に未開放地に退いてゆく洮南の人口に就て最近滿鐵公所の調べたところに依ると中國人四萬三千人、朝鮮人六百六十一人、日本人は三十人そこそこ排日は徹底して、邦人はこゝで商工業を營むことは至難である、否不可能である、これは張海鵬將軍の威力を以つてしても止む所のものでない、排日は普遍的興論である。洮南は商、工、農の概觀を述べると、輸入(雜貨類)年五六百萬圓程度、輸出(穀產その他)七百萬圓程度、商業は次第に擡頭、但し新式金融機關の設けなきことは缺陷である工業は舊式のもので市内の消費以外はこれに認めない、農業改良の餘地あり而も高粱、粟、大豆の雜穀相當、洮南の商勢圈内に於て約三十萬噸の農產額がある概觀はこれ位にしていよいよ鄭家屯通遼と目を移してゆくことゝし

# 露支間の紛糾は進展すまい

## 支那の爲め積極策は不利 露人一部での觀測

【哈爾賓發】北滿に於ける露支間の風雲が案じられてゐる折柄當地の穩健なる露人分子はこれに關し次の如き一種の觀察を下してゐるといふ

今回の勞農總領事館手入れ事件の影響は恐らく現在より、より以上發展はしないであらう

**若し** 支那が今回の事件を口實として東支その他北滿における對露諸問題に關し急激なる積極的態度をとればそれは寧ろ支那自體を却つて困難な立場に置くものである、といふのは第一に日本は露國との關係をどこまでも無視して支那側の對露高壓策に贊成するものではない次に三民主義の精神が勞農の國是と全然異つた兩極に立つてゐるとは斷言し難く且つ又帝國主義國家を共同の敵にもつてゐる以上双方が

**接近** し得る可能性はあると思はれる、更らに第三の理由としては英國が勞働黨の世界となつた今日英露外交を常に追隨してゐる米國の對露外交は必ず支那の對露外交をも誘致して欺瞞なものとするであらうといふのである

# 呼倫貝爾方面を警戒

【哈爾賓發】支那側の情報によれば當地勞農領事館の手入れ以來露支間の萬一を慮り支那側では國境軍備を嚴にしつゝあるは既報の通りであるが今回更に呼倫貝爾方面の警戒を行ふことゝなり外蒙桑貝子から庫倫に至るケルレン河附近一帶に目下半永久的の兵舍を建設しつゝあると

# 龍鳳部落の鮮人水田

## 本年は好成績

【撫順發】日支住民間に度々問題を起してゐた龍鳳部落の鮮人水田の水溝問題も各當局の措置宜しきを得其後の紛糾もなく本年は耕作面積二百十町歩に達し昨年の播種段別七十町歩に比し百四十町歩の增加である、打續く旱魃の爲め凶作を懸念されてゐたが昨十二日の慈雨で更生され同方面の鮮人も今年からは幾らか生活の安定が得られるものゝ如くである

# 哈府民衆の動搖は噓報

【哈爾賓發】勞農總領事館手入れ事件によつて露支間の空氣險惡となりハバロフスク及びブラゴエスチエンスクに駐在する支那代表は同地の激昂せる群衆によつて身邊を危ぶまれて居るとか或は赤衞軍が示威的に領事館を包圍警戒しつゝありなどゝ一時傳へられてゐたがその實最近當地日本總領事館に達した公電によると右各地とも何等噂の如き事實なく手入れ事件の報さへ一般には知れ渡つてゐない模樣で市中は至つて無事平穩である

# 穆稜炭礦罷業

## 會社側極力慰撫

【哈爾賓發】東支東部線の穆稜炭礦は昨年以來經營難に陷り約三ケ月に亘つて坑夫の勞銀が未拂のまゝとなつて居り舊曆端午節の七日に至つても尙公司側が支拂に應じないので遂に坑夫達は罷業を計畫してこれに對抗しやうとした爲め公司側では急に驚き當地の本社から送金を得て未拂給料を全部支給するといつて目下慰撫中である

# 張籌備處長

【哈爾賓發】黑河市政籌備處長張壽增氏は最近齊々哈爾に來たがその用務は

一、黑河附近に移民を招撫すること
二、黑龍江と烏蘇里河との通絡航運に關すること
三、東北航務局の船運賃値下
四、航業公會の横暴反對
五、黑河地方の繁榮策

などに關し黑龍江當局と商議のためであつたが露支間の空氣が急に險惡となり邊防警備が氣遣はれたゝめ全部の用務を果さず急遽歸任したと

# 競馬場問題は後累を一掃する

## 張氏等歸哈後交涉

【哈爾賓發】今回支那教育廳がとつた馬家溝の競馬場に對する横暴な處置につき日本總領事館當局では從來からの經緯に鑑み嚴重なる抗議をなすと共にこの際成る可くならば確然と問題を解決し後累を除きたい希望であつたが目下張惠行政長官を初め張國忱教育部長等が奉天に出拂つてゐて交涉の相手がないので止むなく同氏等の歸哈を俟つて話を進めることになつた

て吉、吉長兩線連絡工事(上)と泰來驛(下)

# 滿洲日報 地方版

## 奉天

### 春日小學校生徒 橋頭に出張販賣
#### 十六日午前八時から 橋頭小學校で店開き

奉天春日尋常高等小學校では商業科兒童に對し商業教育の實際化といふ立場から昨年の秋同校廿周年記念の際學校で實習販賣をなし好成績を上げたが今年は更に方法を變へ今回始めての試みとして來る十六日午前八時から午後三時まで橋頭小學校に出張し商品を出張販賣することになつた、學校の企てといふので奉天各商店から熱烈な應援を受け各商店とも殆ど原價で提供することになりその成績が期待されてゐるが主なる販賣品は左の通りである

浴衣地その他各種、運動靴、靴下、シャツ、パンツ、オシメカバー、子供服、その他大小人用各種、珍らしい玩具、面白い繪本各種、正チヤン飴、あられ、宇治茶豆、ヌガー、せんべいその他各種

### 石を積んで列車を妨害

十二日午後八時半頃奉天驛を距る約三百米突南方の上り線左側線路上に長さ三寸五分、幅一寸三分厚さ一寸位の鐵板を乘せ列車運轉の妨害をなせる支那人あり故意か惡戯か近頃この種列車運轉の妨害をなす支那人多數あるので目下犯人嚴探中である

### 各學校の聚落

本年も愈夏休みが近づいたので奉天における各學校では海濱、溫泉山林への各聚落を計畫中であつたが例年通り三期に別れ第一期は七月十六日から廿三日迄星ヶ浦海濱聚落、第二期は熊岳城溫泉、第三期は連山關山林聚落の順序で十日乃至十五日の豫定で行ふことゝなつたと

### 谷山畫伯個展

滿洲洋畫界の恩人谷山靜生畫伯の第一回作品展は愈來る十七日より二日間滿鐵社員俱樂部において開催することゝなつた、その作品は何れも滿洲各地を踏査しスケツチしたもので又南支那山西省地方の作品も多數あり一般の來觀を歡迎すると

### 教專對鐵道軍 競技豫定變更

滿洲教育專門學校の陸上部では來る十六日譚家屯において大連の鐵道部と對抗競技を行ふ筈であつたが當日は工專對教專の第三回對抗競技を擧行すべく工專から申込んで來たので教專の選手は十五日赴連し十六日譚家屯で工專と華々しき對抗競技を行ふことに變更した

### 人事

▲建川少將 十二日來奉瀋陽館 ▲板垣關東軍參謀 十二日過奉鐵嶺へ ▲藤岡關東廳〃務局長 十二日夜歸旅 ▲千家大社教管長 十三日營口より來奉 ▲新潟縣實業視察團一行卅一名、十二日撫順より來奉同夜長春へ ▲日本大學柔道部選手一行十名 十二日夜旅順へ

### 東內蒙古一帶に醫大診療班出張
#### 農民その他を診療

毎年夏季を利用して東內蒙古一帶に出張し沿道における支那農民その他の診療をなし且衞生上の調査を行ひ好成績を納めてゐる滿洲醫大診療班では昨年は時局のため見合せとなつてゐたが今年は左の通り第六回巡回診療隊を組織し約三週間の豫定で愈七月初旬出發することゝなつた一昨年は通遼以北であつたが今年は更に奧地に入り洮南以北の各部落に於て診療を行ふ筈である

一、參加人員 班長一名、醫員三名、中國學生二名、日本學生二名、看護人二名、小使一名

二、診療地 洮南、アゴエンザ、六家子、東太本站、西大本站、突泉、國什業圖王府、高力板、同聚廣、廣匯號、チヨルガ廟、ソロハイ廟、ハムインズ、ヘインドホム、洮南

### 青訓所の野外演習

既報の如く奉天靑年訓練所では野外演習及び露營を來る十五日古戰場で知られてゐる橋頭附近で行ふことゝなつたが一行は十五日午前十一時奉天を出發し紅白二班に分ふ筈である

### 平間氏獨唱會

奉天高等女學校同志會では來る十六日午後七時半から同校講堂に於て滿洲出身者で知られてゐる平間文壽氏の獨唱會を開くことになつたが多數來聽を歡迎すると

## 長春

### 長春の繁榮策にキャバレーを計畫
#### ロシヤ踊りも見せる 警察でも許可しやう

長春は滿鐵最北の都市にして東支吉長兩鐵道に接續し將來最も有望な地とされてゐるにも拘らずその發達は遲々たるものがあるので屢次長春繁榮策は市民の命題となり又市民會等に於ても協議されたが何時も之と言ふ名案も出ずその儘となつてゐた、處が今度旅館協會方面で長春繁榮策の一として視察客の足止めをするため哈爾賓のお株を奪つてキャバレーを始めやうと計畫してゐる、北滿方面の視察客や歐米歸りの客が長春を素通りしてしまふのは長春に客足を止めるやうな娛樂機關がないからだと言ふのでごくハイカラなダンスホールを作つて職業ダンスも見せれば又一般向きのダンスホールも作る、同時に別室に於ては哈爾賓名物のロシア美人の裸踊りを見せやうとの趣向である、警察當局もその趣旨が都市繁榮策であり又營業不振のドン底にある旅館業者救濟の一助ともなるので經營者があれば取締はあまりやかましく言ふまいと頗る碎けた態度に出てゐるから早晩實現するだらう

### 久保田氏歸任 十五、六日頃

社命により樺太地方視察のため出張中であつた地方事務所長久保田氏は十五、六日頃歸所の豫定であると

## 公主嶺

### 巡捕に發砲

九日午後八時三十分大楡樹派出所勤務巡捕鳳林は東遼河鐵橋に於ける枕木火災の現場に臨檢の途中同驛踏切の北方約三十間先の畠中を喫煙北行中の擧動不審の三名の支那人を發見したので誰何するや、矢庭に拳銃を取出し發砲したので鳳巡捕はこれに應射突進せんとする形勢に三名は附近の柳樹の內に逃走した、所員は急報により守備兵と協力捜査に努めたが發見するに至らなかつた

### 商通支局長更迭

商業通信社公主嶺支局長平松氏は安東縣に榮轉、後任は丹宗安一氏で十三日午後六時記者團は送別會を丸福に開催した

### 事務所軍大勝

第一回スポンヂ大會の序幕戰として地方事務所野球軍は十三日午後四時より市中實業軍と公園グラウンドに一戰したが九回十對零といふ大差で地方事務所軍大勝し揚々たるものであつた

## 鐵嶺

### 衛生講話と活動

滿鐵衛生課主催夏季防疫講話及び活動寫眞は十三日午後七時三十分公會堂にて開催した

### 興行界

淺野少女舞踊大會の同夜は公會堂に浪花節を開演、十二日は滿活社上映の將大闘、十四日夜からは五色會の落語珍藝とあつて茲も公會堂は大繁昌

### 全鐵嶺野球大會
#### スポンヂ軍を網羅し 十六日華々しく開く

鐵嶺運動協會主催の全鐵嶺第一回スポンヂ野球大會は既報の如く來る十六日公園グラウンドに於て擧行と決定した、鐵嶺に於ける第一回の大會とて特に本社では特製優勝メダル十個を本大會に寄贈し優勝チーム賞とした、出場のチームは未だ確定せざるも各選手の意氣込みは昂然たるものあり各方面に續々と新チーム組織の聲あり大會當日は定めし盛大なる試合を演ずる事であらう

### 輸入組合業績

鐵嶺輸入組合五月中の業績左の如く月毎に健實な發達を示してゐる

組合員五一名、口數一一四三口、拂込金五三、〇六六、一八錢、貸付口數一二四口、金額四七、六七四、四一錢、回收九七口、金額四一、五〇七、二七錢、繰越貸付二〇九口、金額八四、一九〇、七七錢

### 聚落參加定員

本年度の海濱並に溫泉聚落參加の鐵嶺小學校定員は海濱二十一名、溫泉十名と指定あり近く身體檢査を行ひ參加者を決定すると

### 醫學研究發表會

當地衛戍病院及滿鐵醫院では十四日午後三時より滿鐵醫院に於て醫學研究發表會を開催した、尚右終つてから大西醫長の學位授與祝賀並に懇親の宴を催ふした

### 修養團婦人講習

修養團鐵嶺支部では來る十八、九の二日間商品陳列館樓上に於て第三回婦人講習會を開催すると

### 今日の案內(十五日)

◇末廣稻荷大祭 晝は子供角力夜は奉納餘興美人連の手踊あり盛大に執行される

◇警鐘に驚くな 兩消防團聯合の演習擧行午前九時半居留地は警鐘を附屬地は連續にモーターサイレンを鳴らして消防手を召集

## 旅順

### 州內に施行する私立中等學校令
#### 時代の要求に鑑み 關東廳で研究中

中等教育の普及に伴ひ關東州內に於ても將來は夜間中學の開校を必要とし且つ官公立學校以外に私立中學の創設をせねばならぬ時代が來ることは必然であるに鑑み關東廳學務課では私立女子及男子の中等學校令を施行するため目下研究中である、尚大連に天理教中學を開校するとの希望は今も尚當事者の間に計畫を進めつゝあれば學務課としても私立學校令の施行は現實の問題として必要に迫られてゐる

## 撫順

### 倉尚貞氏が醫博號を授かる
#### 內野撫順醫院長の片腕として 刀圭界に重きをなす

內野滿鐵撫順醫院々長の片腕として刀圭界に重きをなす倉尚貞氏は一兩日前醫學博士の學位を授與された、氏は漸く三十を超えたばかりの少壯の士にして大阪府中河內郡孔舍衞村の人、大正十一年京都府立醫學專門學校を首席で卒業直に京都帝大研究室に入り昭和三年八月まで研究を重ね、この間「筋紡錘體の分布神經に就て」の論文を京大教授會に提出し、同年同月五日滿鐵撫旅醫院外科擔任として赴任今日に至つたものであるが、この程京大教授會滿場一致で同論文通過今回目出度く榮譽ある學位をかち得たものである、氏の家庭には京都府立第一高女出の籌代夫人あり氏の今日の成功の影には夫人の涙ぐましき激勵のエピソードもあるが功成りたる昨今同氏の家庭は眞に和氣溢るゝものがある

### 日大柔道選手

滿鮮武者修業の途にあつた日本大學滿鮮遠征柔道部一行十二名は監督高垣信造氏引率のもとに十二日午後一時五十五分來撫、露天掘その他を視察同六時四十分の列車にて離撫した

### 人事

▲梅野前撫順炭礦長 十七日午前八時來撫の豫定 ▲濱口熊嶽氏 二十一日來撫

## 大連將棋聯盟特選
### 臨時棋戰 相談將棋

香落 ▲七段 矢野逸郎 △三段 宮本金三 二段 野口初雄 (九)

▲持駒 矢 銀桂香野角歩四

(盤面以下の手順)

▲三三角ナル△四二銀▲五二と△同金▲四二馬△同金▲六二銀△同玉▲六三香ナル△同玉▲五五桂△七三玉▲五一角△六二歩▲同角△同玉▲六三銀△七三玉 迄(下手勝)

### 對局者の實感

(矢野七段曰く)三三角ナル以下極力攻勢を執りましたが敵から四二銀と打たれ先を奪はれてから絶對に勝を逸しました。此將棋は全體に下手方に違算なく終始された結果奮闘の効なく敗となりましたのも亦當然の歸結かと思ひます。

戰の跡 三段 宮本金三

愈々裁かるゝ日は來ました、戰前吾々の考へでは、內地棋界の相談將棋は殆んど上手と下手との力が、大差なく例へば「關根名人對溝呂木七段、宮松六段現七段一等の平手戰と云ふ工合で對局されて居ります、其比例から云つて、私等二人の段割では決して勝利等は思つても見ませんでした。只如何なる程度まで追隨して行けるか……と云ふ位の氣持しかありませんでした。今對局中の氣持ちを振り返つて見ますと二人共眞劍……只眞劍と云ふ一語で盡きるでせう。

◇序の策戰は上手方が本定跡の研究家で比較的紛れな、戰状で來られゝ者と決めて居た吾々の方が勝さつて居つたと思ひます。◇下手方八三角の時、八四飛と指されたなら或は混戰の局面を招致して居つたかも知れません。●中盤では下手方の大駒三枚が成つて威力を發揮するに比較して上手方の大駒が働けなかつたのも、下手方が幸ひした原因の一つに數ふる事が出來ると思ひます。第七八兩局では双方の駒を調べて見ると、下手が桂香損になつて居りました。駒の損德が直接大局に影響するは餘程惡化して居らないと其響が薄い事を感じました。兎まれ吾々は宜い體驗を致しました、激戰三日間其總てが、筆舌に盡せない尊い〱幾多の者を得ました事を感謝する次第であります。次は再び五人拔戰一勝者玉名初段に配して老巧鈴木藤之助初段を煩しました。明日の紙上より掲載の筈。

## 開原

### 小學校自治會で歩道修築の美擧
#### 兒童達の思付と勞作

開原小學校の幼稚園昇降口から東通用門の間に歩道がなく雨雪の日等は登校の兒童幼兒が歩行に困難しつゝあつたが、過般高等科の自治會に於て■間君が此の歩道路修築の動議を提出し自ら進んで窯業の不合格煉瓦を貰ひ受ける事の交渉を爲し、永野校長に運搬賃の支辨方を申出たので同校長は之れに快諾を與へた處、高等科は勿論尋常科四年以上の生徒等は共に之れが勞務に就き此月曜日に立派な歩道が幼稚園昇降口から理科室豫定地の前まで出來上つたが生徒等の仕事とは思へぬ築造で、登校の兒童幼兒等は喜んで居る

### 接客業者健康診斷

開原警察署にては來る十七、八、九の三日間に亘り午後一時より四時迄公會堂に於て日華旅館飲食店等の接客業者の健康診斷を行ふ由

五十錢、軍人學生小供廿五錢

### 淺野舞踊團

淺野童謠民謠舞踊團は滿鐵社會課の後援で廿二日夜遼陽小學校講堂に於て開催、入場料大人五十錢小人廿錢

### 千家管長來遼

出雲大社教管長千家尊有氏は十二日午後着遼、遼陽神社に參拜午後五時から島根縣人有志の遼塔ホテルに於ける歡迎會に臨み、八時から公會堂に於て建國の精神と敬神についての講演あり聽衆多く十時散會したが、同氏は十三日午前十一時二分發列車で奉天へ向つた

## 營口

### 宮崎氏着任 十二日歷訪す

滿鐵西分院長久保田經義氏の後任として四平街滿鐵醫院より來任した宮崎哲夫氏は十二日各方面を歷訪新任の挨拶をした

### 荒川領事出張

牛莊領事荒川光雄氏は遠藤書記生同伴十六日發、約十日間の豫定を以て遼西方面の視察に赴く筈

## 鞍山

### 店員慰安會の打合せ決定す

鞍山實業會輸入組合主催の店員慰安會は既報の如く十六日午前十時より苗圃梨園に於て擧行されるが之が打合せ會を十二日午後二時より組合事務所に於て開き大體に於て次の如く決定した

委員長加藤協會長、庶務係長阪元藤三郎、設備係長植田繁造、賞品係長大惠新治郎・接待係長伊藤益太、競技係長相谷彥三郎、救護班長東鄕淸一、外委員數十名、店主店員及家族約百五十名出席の豫定

競技種目は次の如し 百米、スプンレース、二人三脚、一人一脚、盲啞競走、計算競走

店員表彰は三年五年七年以上の三種にして日支人共に表彰し三年は賞與金五年七年以上は表彰狀及賞與金を贈ると

## 金州

### 金州城攻防演習
#### 第二十第九兩聯隊で 十九日より四日間

駐滿第十九旅團麾下柳樹屯第二十聯隊旅順第九聯隊に於ては來る十八日當地集合各露營の上十九日に演習準備を了し廿廿一の兩日本演習に移る金州城攻防演習を行ふことになつたが參加部隊は機關銃一個中隊步兵砲二個中隊を含む前記二中隊の外海城、遼陽等の野砲山砲等も參加して其の兵力は七百餘名に上る大掛りな演習であり赤審判及び參觀の爲め第十六師團より松井師團長を始め多數來金する事になつて居るので四日間に亘る不眠不休の演習は壯烈を極めるであらう

### 農作物作柄 先づ良好 慈雨で蘇る

當地に於ける一般農作物は蒔付以來降雨少く剩さへ旱天續きで枯死の狀態にあり之れが永續する時は農民は枯渇の止むなきに至ると憂慮されて居たが十二日朝來の多量の慈雨に農作物は蘇へつて先づ本年の作柄は之れて豐作と言ふ事になり一般農民は一年間の努力に對する天の惠みだと大喜悅の狀態である

## 遼陽

### 工兵大隊の記念祝賀
#### 十六日に開催

遼陽駐剳工兵第十六大隊では十六日が記念日に相當するので同日午後一時から隊內に於て祝賀會を催し兵士の餘興や地雷爆發演習等催すべく準備中である

### 平間氏獨唱會

滿洲が生んだ獨唱家平間文壽氏の獨唱會は遼陽基督靑年會主催、社會係後援で十八日午後七時半から小學校講堂に於て開催、會費大人

## 安東

### 安中攻防演習

安東中學校では十四五日の兩日に亘り日露戰役の激戰地である蛤蟆塘を中心にして第四、五學年の野外演習を行ふ事となつた、指導教官は同校配屬將校阿久刀川大尉及び柴田教師で五學年生徒を假設敵とし四學年を攻擊軍にし何れも十四日早朝安東を出で沙河鎭を經て途中追擊退却の演習を行ひつゝ轉山子北方の百九十二高地で攻防對抗演習を行つた十五日は早朝出發途中山地の攻防戰闘を續けつゝ歸校の豫定であると

## 驛傳豫想投票適中者
### いろ様々の苦心談
#### 偶然でないけふの喜び

本社驛傳競爭所要時間豫想投票は既報の如く十名の適中者を出し一等オートバイは抽籤によつて六十一歳の老媼大石橋山尾マツさんに當選したが十名の適中者は決して偶然でなく老媼のうちには命息の苦心があつたり一家こぞつての研究の賜であつたり更に「義理の兄さん」の努力があつたりしてこの催しが如何に熱心に全滿の讀者から迎へられたかが窺はれるとゝもにその各々の苦心談感想談には單なる懸賞當選の喜び以外に適中者には大きな誇るべき力の榮えが躍動してゐる

### オートバイをかち得た 還暦の老媼
#### 大石橋の山尾マツ刀自

【大石橋特電十一日發】本社驛傳競爭所要時間豫想投票の一等當選者大石橋電燈會社員山尾泰助氏の母堂マツ刀自は意外にも六十一歳の老媼である本社支局より當選の報を齎すや

●まあこの私にあたらうとは夢にも思ひませんでした、私は此の年で何も分りませんでしたが息子の泰助が御社の此度の御計畫の發表があると直ぐから一人して騒いで毎日の樣に汽車の時間表を出して何やら計算ばかりしてゐました、それが當選しやうとは全く日頃の信心の賜物だとしか思はれません、時間は凡その時間で旅順着時間に旅大間を自動車で走つて約一時間として加算したのださうです、御社の此度の御計畫は日本にも餘り例のない結構なことで益々御社の御隆盛御發展の程御祈りいたしてゐるばかりです

と如何にも感激の面持である、本社からお禮の電報を發すると同時に衣服を更めて早速神社へお禮詣りに出かけた

【大石橋山尾マツ刀自十二日電】御社の驛傳所要時間豫想一等賞に當選欣喜に堪へずお禮申上ぐ ——山尾マツ

### 普蘭店 中山勝海氏

滿日の關係記事を全部切り拔き地圖其他參考書など見ながらやうやく五月二十日からダイヤグラムの作成に取りかゝり二十四日までに紅白何れも五ツ宛計十のダイヤグラムを作り一番適切と思つたのを投票した譯です然し旅順に着いてから乘り物で飛ばす其の時間に苦しみましたが一時間と見れば大差はなからうと思ひまして二時間二十六分と思ひましたがどうもゴロが惡い樣な氣がしまして二、二、二と全部二で投票した樣な譯です

### 大連汽船 高野資郎氏

毎日會社から歸つて夜遲く迄自分で驛傳をやるつもりで色々とダイヤを引いて見ました、二十日はダイヤで繰り出したのですが二時二十二分は直感です、必ず入賞するといふ自信はありました

### 親子で當選 淺利一家の喜び

二等入賞の淺利カンさんを山城町のお宅に訪ねる、カンさんは五十五歳と思へない元氣な聲で「私が考へて出したのではありません、他の者が考へて出してくれたのです」側から三十四歳になる息子の廳一さんが「僕が考へたのです」「いいへ私よ」とこんどは十八歳になる娘のさへ子さんのアルトが隣室から聞える、お祝の電話のベルがしきりに鳴る「おばあさんお目出度う」と元氣に飛び込んで來た若者「滿日の方ですか僕淺利マサルです」女と思つてゐた三等入賞のマサルさんが勞働服を着た靴磨の勝さん(二七)でしかもカンさんの息子だとは驚かされる

親子兄弟で色々とダイヤを繰り結局十九日七時五十分が最短時間になりましたが、遲れることはあつても早くなることはないと思ひ毎日毎夜研究し遂に二十日二時二十二分を親子で二枚出しました

カンさんは嬉しそうに「このおばあさんが朝早くから夜遲く迄働いてゐるので神樣がお助け下したのだよオ前等もよくお働きよ」と斯る場合ひにも子供等に訓戒である

### 哈爾賓 伊藤新太郎氏

新太郎君は九ツ、尋常二年生であるお父さんの政治氏は滿鐵事務所勤務

私が毎晩一生懸命にダイヤをつくつてゐると新太郎までが興味をもちだし邪魔な質問をするのに閉口しましたがそれでもその熱心には感心し投票は新太郎の名で致しました、勿論投票は自信のあるものを出しましたが適中したのは天裕です、私は大正八年以來貴紙の愛讀者で今回のお催しの御成功を祝し將來の御發展を心からお祈り致します

古澤事務所長までが適中したのは新太郎君の誇りばかりでなく事務所一同の譽れだと喜んでゐる

### 長春驛 井上康男氏

長春驛で三名しかも私ども案內所で二名まで適中したとは愉快ですね、私は商賣上非常に興味を持つて二十通もダイヤを作つて見ました、紅班が喇數に於て最初勝つて居たので素人は紅班の勝ちにきめてゐたやうですが私は最初から白班の勝ちにしていました、今回の投票は全然鐵道の事情を知らぬ人は別ですが鐵道關係者はあまり間違つた人は少なからうと思ひます、長春驛許りでも投票者は非常に多いから全線を通じて鐵道關係者の投票はをびたゞしい數と思ひます、從つて適中者も多いことゝ思ひますが奧地の支那鐵道について事情に精通してゐるのは長春が第一ですからその點は力强かつたのです

### 長春驛 德滿今彥氏

各鐵道の連絡を調べて置くことは吾々の職務ですから貴社の發表と共に毎日色々のコースに依つてダイヤを作つて見ました、最後に二十三日に最も完全と思つて投票したのが適中したのです、私の妻も子供も投票しましたが子供のは二十日二時十七分でした、苦しんだのは矢張り旅大自動車です、旅行案內にも記入してゐませんがあれは當然記入して置かねばならぬと思ひます、私は滿電の乘合自動車が旅順から常盤橋まで五十分だと云ふ新聞記事がありましたのでこれを頼りに算出しました

### 長春驛 飯田力氏

毎晩遲くまで研究しました、愈々選手が出發して紅班が長驅北滿に白班が近距離の鐵嶺を小きざみに出發した時私は白班の勝利であらうと思つてゐました、旅大自動車の時間には非常に苦心しましたが私は以前旅大道路をドライブしたことがありますが當時の所要時間が五十分だつたのでそれを根據にして計算しましたが二分間は全く盲目當てです吾々鐵道關係者にとつては今回の催しは非常に有意義でした、出來得べくんば毎年やつてほしいですね

### ナニワホテルの 笹井艶子さん

艶子さんはナニワホテル女給で當年十六歳の愛嬌者

「私には何も解りません、兄さんが考へて出してくれたのです」そばから「艶ちやんには兄さんはないぢやないの」と茶々を入れられ「ギリの兄さんよ」と赤くなる、艶ちやんは「ギリもギリ深いギリの兄さんとオートバイに二人で乘りピツクニツクする夢ばかり見てゐたさうだ」とひやかされながら流石に包み切れぬ喜しさがあふれる

# 教育欄

## 時の記念日無用論

青山捨夫

◇毎年六月の十日には時の記念日の行事が繰返される。私は斯うした記念日が民衆の社會的訓練の上に果してどれだけの効果を齎すものか頗る疑はざるを得ない。

◇此の間の記念日には市役所が宣傳ビラを頒布し、學校では校長が生徒を集めて時間尊重時間勵行の話をしてきかせ、機を見るに敏なる時計屋は時計の廣告をするのは今だとばかり眼覺ましい活躍をした。しかしあとに殘つたものは何か？恐らくそれは時間尊重の觀念でもなければ時間嚴守の習慣でもなく街上に捨られた宣傳ビラの幾瓩位のものであらう。斯うした形式的な記念日などは幾萬年續けたところで民衆の頭に時間尊重の觀念などが植えつけられるものではない。それは丁度交通安全デーの其の翌日から交通事故が頻發するのと同じことである。第一あんな形式的なお座なり的な宣傳で時間尊重の觀念を徹底せしめ得ると思つてゐる主動者の頭の健全さを疑はずには居られない否寧ろ滑稽の沙汰である。

◇大連市役所は例年時の記念日になると宣傳ビラをふりまくことにしてゐるが、斯うした宣傳ビラをつくる人々の時間の觀念が極めてあやしいものである。市役所主催で開かれる大小の會合が常に時間不勵行であつたりお歴々の集まりの會がいつも遲れ勝ちであつたりするやうでは時間尊重の觀念などは中々徹底するものぢやない。時の觀念を徹底せしめる方法は唯一つある。それはいろ〳〵の會合の主催者となる人々が常に時間を嚴守することである。たとへ來會者が少くても構はないから定刻になつたらぐん〳〵始めてしまふのだ。さうすれば遲れて來た人は必ず自分の遲れたことを後悔するに相違ない。時間を嚴守して定刻に來た人々を一部時間不履行者のため犧牲にすることは大いなる錯誤である。正しい者が正しくない者のために犧牲になるなんて馬鹿氣た法はどこにもありやしない。

◇いろ〳〵の會合が定刻に開會されることは參會者として實に氣持のいゝものである。汽車に乘り遲れたからと言つて驛長を怨む者はない如く會合の遲刻者が定刻に開會した主催者を怨む筈もない、あらゆる會合の主催者はすべからく定刻開會を嚴守すべし、若し主催者側の準備不足のために開會時間を勵行し得ないやうなことがあれば言語道斷である。多數の人々の時間を奪ふ時の賊である。

◇日本人は支那の汽車の時間の不正確を笑ふ。それは日本人が日本の汽車の正確なる時間に馴らされてゐるからである。西洋人は日本に於ける會合の時間不勵行を笑ふ、それは彼等が時間の勵行に習慣づけられてゐるからである。日本人よ支那の汽車を笑つちやいけない、日本で時間が正確に守られてゐるのは汽車の時間位のものぢやないか。

◇願はくば集會の主催者となる人々よ、時の宣傳などはどうでもいゝから自分達の會合の時間を先づ第一に嚴守してもらひたいものだ。

◇以上述べたことを要約すればつまり「時の宣傳なんてつまらないことだ、それよりも宣傳する人達が常に自ら時間を嚴守さへすれば一般民衆にはひとりでに時間の觀念が生じて來る」といふのである。そして最後の問題は人に要求することでなくてお互ひが常に心掛けなければならないといふことなのである。

## 昭和十年度までに
## 教科書改正
### 明年度より其の一部を使用

文部省圖書局では國定教科書改正のため諸外國の教科書等を蒐集參考として調査研究中であるが從來教科書の改正は地理、歷史年號や數字に一部分の改訂を加へたるのみであるが、今回の改正は相當大々的のもので、國史圖繪などには彩色を施す等面目を一新し明年度より一部教科書は之れを使用せしめる筈であると、而して昭和十年度までには全部を完了せしめる豫定で鋭意考究を重ねてゐる、尚小學校の國定教科書のみに限らず中等諸學校の教科書も之れを統制し相當改正せんとする意向であると

## 中學教員改善の
## 實施方法考究
### 五年度から試驗的に
### 實施して全般に及ぼす

文部省の中學教育改善案は六月中旬頃文政審議會總會を開催し最後の審議決定をみる筈になつてゐるが、決定次第文部省では引續きこれが實施方法について具體的考究を重ねる方針である而して

### 從來

に曾てみない今回の根本的改革の事であるから、これが實施方法も相當問題になるべくみられてゐるが、教科書の選擇或は教科目の教授方法等に關する細目は別として、大體の實施方法は出來得る限り昭和五年度より實施斷行豫定にて準備を進めるが、初年度は中學校長側の希望に依つて東京、廣島兩高等師範の附屬中學に於いて試驗的に改正案を實施し模樣を充分に考察し三年後に於て全國的にこれを

### 實施

せしめる方針である教科書の改正、新教科書の制定、或は公民科、實業化の專任教師の増員、新設備等經費關係にも相當變改を伴ふので、その準備の都合もあり、早急にこれが實施斷行は困難なるべく、文部省の明年度實施の豫定も危ぶまれてゐるやうである

## 教育談片
## 形式より
## 生命の教育へ

柿野南山麓校長と記者

青山生

柿野　此の頃大ていの學校では學校の行事の中に「何々週間」といふのがありますが、私はあゝした訓練の方法に對してどうしても乘氣になれませんね。

青山　所謂訓練上の自由主義から見ればあゝした訓練の方法は形式であり、形式であつて從つてその訓練の形式的目的は達せられても、その行ひには生命がない、さう言つた意味からなんでせう。

柿野　まあさうです、要するに外から與へたものでなくて自ら生れ出るものがほしいのです。

青山　同感です。教育の仕事はすべてがさうありたいものですね教育の眞の使命は出來上つた形式を與へるのにあるのではなく生れ出るやうに導くことにあるでせう。

柿野　ところが、ともすると教育の仕事が形式にのみ捉はれて肝腎の生命が見失はれてしまふやうなことが往々にして有勝ちです。何々週間といふのも目的は實に立派なんですが、さて實行するといふ段になつてどうも乘氣がしないのはやはりさうした形式的訓練に潑溂たる生命を見出し得ないからなんでせうね。

## 教育漫言

◇過般伏見臺公學堂に於て開催された關東州教育研究會第二部會に於ける藤田學務課長の訓辭の中に「從來の教育は餘りに知育偏重に墮してゐた、知識を與へることのみが教育ではない諸君は更に一歩を進めて十全なる人間をつくる事に御努力を願ひたい」と言つたやうな意味の激勵の言葉があつた。

◇それは教育の理想より眺めて決して異論のない言葉であり、現代の教育のすべてにあてはまる言葉である。

◇併しよい子を生むにはよい母胎が必要である如くよい教育を生むにはよい制度とよい教育者とが必要である。

◇一體現代の關東州の教育制度否日本の教育制度は人間をつくるに適するやうなコンディションを具備してゐるかどうか。

◇そして先生達に聞いて見たいとは學務課長の訓辭中にあつた此の希望を果して完全に實現し得る自信があるかどうか。

◇私は今茲で教育の缺陷を指摘するとを控へやう。私は教育者諸君が熱と意氣とをもつてあらゆる缺陷を改善し學務課長の希望の實現に努力されんことを望んで止まない。

## 州內對沿線陸上競技
## 選手豫選會
### 各校熱心に練習

南滿教育會主催州內對沿線各中等學校初等學校生徒兒童の陸上對抗競技大會は既に奉天に於て一回大連に於て一回開催されたが本年は教育會創立二十周年に相當するので其の祝賀を兼ね今秋大連

### 譚家屯

グラウンドに於て最も盛大に擧行されることゝなつた、此の大會を前にして大連各小學校では早くも選手の練習に熱中してゐるが來る十六日（日曜日）午後一時より大連グラウンドに於て大連奬學會體育部主催の下に競技選手豫選大會が開催されると尚ほ競技種目は百米、二百米四百米、千五百米、砲丸投、圓盤投、走巾跳、走高跳、三段跳等である

## 明治神宮競技の
## 中等校出場是非
### 結局許可されるか

今秋開催される明治神宮體育競技會には中等學校の參加は文部省で禁じてゐるので之れを遺憾として是非共出場を許す樣文部當局に對して體育關係方面から久しく主張されてゐたが、最近文部省に於て招集開催されたる全國體育運動主事會議にも多數府縣から中等學校の參加を希望し來てをり、文部省に於ても之等の輿論に鑑みて目下十分考慮中である。省の意見としては各學校長の自由裁量に委任して之れを許可する模樣であるが參加するとなれば學校に於ても相當の經費を要するは勿論體育競技に夢中の餘り他の學科を忽せにするやうな事になり或は又競爭心を徒らに誘發し勤學一途にあるべき筈の中等學生のあらゆる點に弊害を醸成しはせぬかと專ら憂慮してゐる、而して右の如く文部當局の意向が漸く出場許可に傾きつゝあるからいづれ近く具體的に何等かの條件を附して許可することになるだらうと

## 體育奬勵
### 思想善導策として
## 柔劍道を正科に
### 文部省具體案を考究

近來教育當局では學生、生徒の體育保健或は思想善導の見地から健全なる精神涵養の爲めに學校に於ける武術科即ち柔道、劍道を重視し、今回の中學教育改善案審議でも問題になつてゐる如く、從來隨意科としてゐた武道を正科として之れを指導せしめるとか、或は中等學校に限らず、高校、專門、大學に於ても之れを正科として振興獎勵に努める方針であるが、過般行はれたる宮中の御前試合等に刺戟せられたものか、各學校に於ける武道熱は近來著しく隆盛を見御前試合の及ぼしたる効果、影響の如何に大なるかを物語つてゐるが、文部省體育課に於ても體育、思想善導其の他の見地からこれが振興を期すべく近く具體的對策を考究すると云ふ事から、今後各學校に於ける同科を正科として强制的にこれを教授せしめる事になるべくみられてゐる

## 教育硏究會
## 一部會
### 南山麓校にて

關東州教育研究會第一部會は既報の如く本日午前九時より南山麓小學校に於て開催されるが、當日の主なる事業は學年會で同學年擔任の訓導が夫々の會場に於て各學科の指導、訓練、體育其の他教育上の實際問題につき討議を行ふ筈である

## 奬學會員の
## 陸上競技會

大連奬學會體育部では昨年新しい試みとして會員の陸上競技大會を開催したが本年は更に之れを擴大して運動會式とし十月十七日（豫定）大連グラウンドに於て最も盛大に擧行されることゝなつた。當日は男女會員總出競技種目も其の數を多くし個人競技としては五〇米突、提灯、スプーン、重荷、縣垂、二人三脚等、團體競技としては綱引、女子の遊戯等賑やかなものを加へることゝなつたと

## 思想善導
## 講習會
### 文部省社會教育局が主催

文部省では社會教育局實現後の本年度思想善導對策の一施設として思想善導に關する講習會を開催する事になつた、講習員は主として附縣吏員、小中學校教員、男女青年團體幹部等で長期短期の二種に分ち、長期は一ケ年二回、大阪、東京で約三週間の豫定である、短期講習は各府縣に於て行はるゝもので、一週間となつて居るが、期日其の他に關しては社會教育局實現後、具體的に發表する筈で目下計畫中であると

# 命拾ひした遭難者四名 昨夕無事大連に歸る
## 着のみ着のまゝの氣の毒な姿 驛頭で親戚友人と嬉し泣き

歐米視察の途中ばいかる丸の遭難でパスポートや旅行道具一切を流された爲め仁川から引返した埠頭機械係主任平井幾郎、構内助役宮本圓治、式町清二の三氏及び先月廢業して福岡縣田川の故郷に歸る途中同じく遭難した元淡月藝妓一作事吉竹靜子さんの一行四名は、見るからに

**氣の毒** な樣子をして十四日午後六時大連驛着の列車で歸つて來た、金州迄出迎へた記者の姿を見て二等車の一隅に一團となつてゐた一同は喜びの色を浮べ中にも吉竹靜子さん(二一)は悲喜交々胸に迫ると云つた樣子でハンカチで涙を拭く始末、いかにも遭難者といふ姿が一入同情の念を唆つた靜子さんは旅行道具一切流されたさうで、文字通り

**着のみ** 着のまゝの浴衣一枚の上に、お友達から借り着したといふ年に不似合なじみなお召に黒繻子の帶といふ氣の毒な樣子 記者の間ひに對して、一同交々あの傳へられた如き恐ろしかつた當時の慘狀、お思ひ出しては語つたが、さすがは紳士だけに問題の船長の批難に對しては露骨に不滿な言葉を漏らさなかつたけれど二三の船員等は「この船長では早くから下船し樣と思つてゐた」など云つてゐたと遠廻しに船長を攻撃してゐた、列車が大連驛につくと、山邊大阪商船大連支店船客係主任をはじめ親戚、友人が出迎へに何れも固い

**握手を** 交して喜び合ひ靜子さんは親戚の小母さんとやらの身體に抱きついて到頭聲を張りあげて泣き出して了つた

# 波は荒く雨と霧の中に 運を天にまかせた
## 長成丸には鮮人の漁船で移乘
## 遭難當時の思出話

十四日午後六時大連着列車で引返したばいかる丸遭難者四名は交々語る

ベツドに寢ころがつてゐると、ガリ〳〵といふ音、坐礁したなと直感しデツキに出て見ると船は

**島と岩** の間に頭をつき込んで傾斜してゐる、船員は上へ下への大騷ぎを始め「ブイをつけろ」「飛び込め」等盛に大聲を揚げる、船客はかへつてこの騷ぎに驚いた位ゐで「知らぬが佛で」これに案外平氣でゐた大混亂の中に一同島に渡ると、船長がボートに乘つて監視してゐる内にザブンと海中に落ちづぶ濡れになつてしまつた、船長が眞先きにブイを附けたとの噂は何かの間違ひでせうが、船長の態度には一同不平でした、それに引きかへ名は忘れたが三名のセイラーは實によく働いてくれた、又學生が十三歲の少女を助ける等勇敢な行爲もあつた

**長成丸** に乘り込む時二度目の生死の間を歩いた樣な恐しさでした、波はひどいし雨は降る霧は立ちこもる實に生きてる氣はしませんでした、昨夜も二等の寢臺車の中でゴトンといふ音がする度に飛び上つた程でした長成丸に救助された後大連汽船の吉林丸も救助に來るし驅逐艦からは探照燈で殘りの人々の移乘作業を照らしてくれるし大に心強く感じました長成丸への移乘は大部分朝鮮人の漁船が働いてくれたのは頗る感銘を深くしました、乘客の手荷物は取出せば充分取出せたと思ひますが一西洋人の

**手荷爲** 船員が運び出す際フト取落して中から重要書類が飛出したので右の西洋人がもう運び出さいでもよいといつたのをよい事にしてそれきり荷物の取出しはしなかつたやうです

# 長成丸船長 お禮攻め
## 遭難者家族等

救ひの神として感謝されてゐる長成丸は十四日午後三時廿一番バースに繫留されたが、同船が横付けとなると共に大阪商船よりは飯塚支店長外社員代表、海務局より江原港務課長、海務協會、遭難者の家族、知己者同船に訪れ謝禮を述べるもの頗る多く、これに對し久住船長他一同は當時の模樣につき問はるゝまゝに種々應答するところがあつた

# 長成丸乘組員に 慰勞宴と感謝狀
## 遭難者の緣故者等が

殊勳を樹てた島谷汽船の長成丸乘組員一同の今回の犧牲的、義俠的活動は各方面に一大センセーションを起したが、久住同船長外一同に對し慰問の意味において海務協會、大阪商船支店主催の慰安歡迎宴が十四日午後六時より海務協會において開催された、海事關係者集、先づ市川協會長の熱烈な感謝の挨拶により開宴、その間飯塚支店長遭難者緣故田中氏の挨拶その他交々立つて長成丸の今次の功勞を多とし、それに對し、久住船長船員側を代表して謝意を述べ八時半散會、引續いて同會樓上において大連海務協會長より長成丸船長の等名緣者約も某遭難談十故八に感謝狀を贈り、續いて同船長の救助經過談に移つたが多數の聽衆で立錐の餘地なく何れも感激してゐた

# ばいかる丸遭難フオトニユース

(1)大芚島坐礁のばいかる丸(2)乘客二十餘名を救助した福岡師範生―長成丸にて―(3)仁川に上陸した遭難船客(4)毛布を着て長成丸から下船の香川女子師範生(5)ゆふべ大連に引返して來た遭難者吉竹靜子(右端)と出迎への山邊大阪商船大連支店船客係主任(左端)

# 海軍機
## けふ飛來す

佐世保の海軍飛行艇二臺は十五日佐世保を出發し一氣に大連に向けて飛來することゝなつたが大連着は多分同日午後であらうと

# 稅務吏二名取調を受く
## 組合の古い帳簿をも押收
## 三業組合事件擴大

大連三業組合の不正事件に關しては十三日も檢察局高井檢察官は午前九時より收監中の稻垣書記を呼び出し、檢察官室に於て約一時間取調べを行ひ更に同十時より告訴人小川司氏および代理人湯淺辯護士より參考資料を聽取し再び稻垣書記の取調べに移つたが、午後二時からは大連民政署

**稅務吏** 澤喜久雄(三五)に出頭を命じ檢察官室で同四時十五分まで嚴重な取調べを行ひ拘引狀を執行し三度稻垣書記の取調べを行つた、而して同五時半高井檢察官は池内檢察官と打合せを爲し池内檢察官に澤稅務吏の再度の取調べを依賴したので、池内檢察官は退廳歸宅した長飴書記を電話で呼び第二取調室で澤稅務吏の取調べを行ひ高井檢察官は木梨書記及び大連署梅村刑事と共に大連署差廻しの自動車で三業組合事務所に至り、家宅捜査の上、大正十二年頃からの帳簿を

**押收し** 組合書記にして金錢の受授を行つてゐる稻垣福太郎(三八)を參考人とし召喚し同六時半引揚げ更に同七時大連民政署稅務吏占部利之(三〇)に令狀を執行して拘引した夜の檢察局は電光煌々として無氣味な程である斯て池内檢察官は第三取調室で稻垣書記(福太郎)、高井檢察官は第二調室で占部稅務吏の取調べを爲し同八時四十分終り澤、占部兩稅務吏稻垣書記(福太郎)の三名に歸宅を許し稻垣會計書記(鎌一)のみ再び久能看守附添ひ刑務所に歸された、事件は遂に民政署まで

**飛火し** たが、組合事務所の不正事實は大正十二年打手久吉の會計書記當時より釀されてゐるものらしい

# ゆふべ二ヶ所に ピストル強盜
## いづれも質店を襲ふ

大連市紀伊町四一第五博多屋こと楢崎常吉方に十四日午後九時十分頃支那服を着た一見二十四五歲位の男二人が北側露路口の入口から入り來り「自分は憲兵隊から來たが入質品に怪しいものがあるので帳簿を一寸見せて貰ひたい」との事に主人が

**帳簿を** 出して見せたところ男は帳簿を調べた揚句、帳簿中の金鎖(入質價格五十圓)及金指輪二個(同二十圓)を指示しながら一寸現品を見せて貰ひたいといふまゝに金庫から該品を出して渡した折柄、電車通側の表入口より來客があつたのでその方に主人が挨拶をしてゐる隙に怪しい二人の男は入質品を握つたまゝ屋外に逃走した、主人は急を警察に通ずると共に店員が追跡したるも遂に姿を見失ひ

**逮捕に** 至らなかつたが追跡の際犯人が脱ぎ捨てた支那服のポケットには玩具のピストルが入れてあつた、更に同九時二十分頃東鄕町四六第七博多屋庄村喜右衞門方より強盜の電話を受けた警察では梅村刑事がオートバイで驅けつけ犯人を紀井町方面へ追跡せしもこれまた遂に逮捕に至らなかつたが、これも逃走の際滿鐵釦付い上衣を脱ぎ捨て玩具のピストルを射つたといふ何れも

**計畫的** で同じ一味の日本人强盜でないかと刑事及派出所の非常召集を行ひ引續き嚴探中である

# 明大4 長春0

【長春特電十四日發】明大留守軍とオール長春の試合は十四日午後二時から西公園グラウンドで行はれ永井領事の試球式あつて明大先攻にて開始されたが長春チームは選手不揃ひの上練習が足りなかつたので四對零にて慘敗した

# けふのラヂオ

昭和四年六月十五日(土曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース

自午後七時三十分

一、ニユース

二、ハーモニカ二重奏(イ)キスメツト、グレイトダイレン田崎英雄(ロ)ウイリアムテル、ハーモカソサイテイ小川良平、三重奏船人の歌廣瀨進、增本京平、獨奏(イ)セビラノ理髮師(ロ)東洋のばら增本京平(ハ)メリーウイドウ(ニ)敷島行進曲廣瀨進

三、筑前琵琶(常陸丸)山崎旭黎

四、箏曲(千鳥)箏花田大勾當、高井タミ子、都留初枝、尺八河野崩山

五、俗謠二上り新内米山甚句(彈語)原田しげ

六、支那唱(珠簾寨)唱王桂寶、王錫泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操



荊妻松子儀兼て入院中の所十四日午後四時死去仕候間乍略儀紙上を以て御通知申上候

追て葬儀は十五日午後四時西本願寺に於て執行仕候

六月十五日

大連市西公園町一四九

石田組 石田竹二郎

親族 福島梅次郎

同 松尾初二郎

總代 國枝吉三郎

友人一同

三男康廣儀急病にて昨十四日午後三時死去仕候間此段謹告候也

追而葬儀は本日午後四時自宅出棺西本願寺に於て執行可仕候

六月十五日

父 土田寛一

親戚總代 井田金藏

同 杉山德槌

同 松田清三郎

友人總代 大籔幹太郎

同 内山金之助

同 猪ノ口勇

# 愛慾の窓（9）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

## 死の接吻（九）

彼の姿を病院の廊下に見出すと附添うてゐた絹子の母親は、いつに變らぬ冷たい眼付で、然し直ぐ病室へ招じ入れながら

「……今、眠つてるやうですが、もう駄目でせう、院長さんも、こゝ一日二日だらうと仰有つてゐます」

と低い聲で囁いた。

彼は無言の點首を見せたまゝ、スリツパの音を忍ばせて、絹子の病床ちかく寄ると、そつと彼女の顏を差し覗いたが、途々も悲痛な覺悟は固めて來たつもりだつたけれども、その靑ざめ切つた寢顏を——それはむしろ死顏と云ふべきかも知れなかつた——一目見るとぐつと胸元に込み上て來たものを何うすることも出來なかつた。

——絹ちやん！來たよ、來てはいけないつて書いてあつたけれど。

と、久彦は脣の蔭で呟いた。おさへかねた涙が、熱くハラ／＼と散つて來たのを、あはてゝ手の甲でこすると、堪りかねて、彼はくた／＼と寢臺の脚の側に腰を落してしまつた。そして兩手で顏を蔽ふた。

母親は、止められてゐるにもかゝはらず、片隅に向ふむきになつて、こつそり煙管で刻みを喫つてゐた。親一人娘一人の間柄にもかゝはらず、娘の絹子をカフェーで働かした上に、或る好色な金持の隱居の妾にしようとして責折檻したことのあるやうな母親だつた、病室で煙草を吹かすことぐらゐは平氣なのである。

それに母親は、もと／＼久彦を快くは思つてゐなかつた。母親にしてみれば、久彦は娘に附いた虫に過ぎなかつたのだ。病み臥てから後の費用萬端を出してくれなかつたならば、この母親は鬼のやうに化つて、久彦を掴み殺したかも知れない。學校を出ると間もなく、分前として與へられた鄕里の財産を、久彦は絹子の病氣療養のために金に代へて、この半年の間に、殆ど費つてしまつた。さう大した分前ではなかつたが、金に代へることすら問題となつたところへ、その金をカフェーの女給に注ぎ込むのだと知れた時以來、久彦は勘當同樣の身分にされてしまつた。

——フン、いくら惚てるからつて、この男は餘程間拔けだよ？癒る病人といふんなら後の樂しみがあるから金を出すのもわかるが、もう見込みのない肺病やみのために、勘當されるなんて、何てお目出度いお坊ちやんなんだらう！

絹子の母親は、小さな丸髷を載つけた頭のなかで、そんな風に思つてゐる。尤も、娘も、もうかうなつたらおしまひだ、こんなお坊ちやんなればこそ、金も出してくれるのだ、當分はそんなにイヤな顏も出來ない……さうも思へばこそ時には厭らしいお世辭笑ひを、脣元だけに見せることもある。

——絹子が、力の無い咳をした。

「……お母さん！煙草がいけないんでせう、止めて下さい」

と、久彦は苛々した聲で、低くしかし險しく云つた。

「はい、はい」

母親は振り向いてにやりとした。

「……お母さん！誰か來てるの？久彦さんか知ら？」

病床から、さういふ絹子の弱々しく嗄れた聲が聞えて來た。

久彦はついと起ち上つた。

「……僕ですよ！今、來たところなんです、何う、氣分は？」

だが、絹子は答へなかつた。深い愁ひを湛えてゐるかに見える大きな眸を動かして、暫くぢつと久彦の顏を見上げてゐたが、次第にほのかな血の色で頰を染めると、嬉しさうな微笑で脣を動かした

## 新刊紹介

▲東風（六月號）大阪市東淀川區十三東元町一二一東風吟社（定價二十錢）

▲土木建築雜誌（六月號）東京市神田區鍋町アーチ第三號シビル社（定價六十錢）

▲農業世界（六月號）東京日本橋區本石町三丁目博文館（定價四十錢）

▲螢雪（六月號）大連市羽依町大連語學校內螢雪會

夕刊
滿洲日報
六月十四日

# 蔣氏の特命を帶び汪駐日公使歸任
## 露支關係惡化に關し日本の好意的助力を要求せん

【南京十四日發電】駐日公使汪榮寶氏は十四日解纜の諏訪丸で東京へ歸任の途に就いた、氏は露支關係惡化の際日本の好意的助力を求むべく蔣介石氏の特命を受けてゐると傳へられ歸任後の行動注目されてゐる

# 對露時局に關し奉天で軍事會議
## 張作相氏きのふ赴奉

【吉林特電十四日發】再三赴奉を傳へられ、しかも任地を離れ難き事情ありし張吉林省政府主席は又復奉天よりの招電を受けたので十三日午前八時發吉海線經由特別列車にて南下、奉天に向つた、右は對露時局に關する軍事會議出席のためであると

# 英公使ラ氏南京へ

【南京十四日發電】外交部の消息に依ると英國公使ランプソン氏は十九日來京二十日より王正廷氏と會見し威海衞回收問題を議する筈であるが、英國は劉公島に於ける軍艦碇泊權保留を條件に威海衞還附を承認すべしと信ぜらる

# 不戰條約案の字句憲法違反でない
## 「國情」を考へれば問題でないと
## 內田顧問官語る

【東京十四日發電】樞府に御諮詢中の不戰條約案の成行と共に其の締結當時政府代表として調印の衝に當つた內田顧問官が如何なる態度に出づるかは頗る注目を惹く處であるが、伯は條約の運命及び自己の進退に就き左の如く語つてゐる

問題の字句があつたからとて何も憲法違反でないと思ふ、日本は只列國とは國情が違ふから此の立場から解釋すれば宜いではないか、彼の字句を日本語に譯し其の譯語を基礎にして彼れ是れ云ふてゐるが條約の精神には何等關係するものではない、要するに問題の字句は何等憲法違反とは思つてゐないからそれ丈けの話だ、樞密院が警告附で可決すると云ふ說もあるが何うなるか、警告があるとしても其の內容如何に依つては自分の考はあるが今から何うと判きり云ふ事は出來ない、樞府の形勢だつて何う變化して行くかは判らないし又強く見えても弱いものがあり會議に臨んで見なくては判らない、然し憲法違反だ等云ふ事になると相當考へはある然し世界の大勢は英國では勞働黨が天下を取りマクドナルド首相自身が米國に乘り込んで軍縮問題の協議をしやうと云ふ時勢だ、此の世界の平和的潮流は押へんとしても何うする事も出來ない事は判つてゐるじやないか

# 幹部專制は殆ど跡を絕たん
## 研究會總會如何では除外例規定も現在より緩和

【東京特電十四日發】政府の對貴族院策にも重大なる影響を及ぼすべき研究會の會則改正問題は、會內に於て幹部派革正派の兩派に分れたため小委員會を設け講究中のところ、十三日作成された小委員會案の

**要綱を** 見るに、右兩派の主張を折衷し重要事項の決定は總會によることゝし、現會員數百五十名中三分の二の百一名の結束を得ざれば決議拘束主義が適用されず、全會員三分の一たる五十一名の反對さへあれば自由問題たらしむるを得ることゝなつた、卽ち會內の現狀よりすれば幹部派、革正派共百一名の結束を得るは至難であるから、今後重要事項は殆ど總て自由問題たらざるを得ぬやうになると見られてゐる、右總會決定如何によりて

**除外例** 規定が現在より緩和され會內の幹部專制は殆どその跡を絕つことゝならうと觀られてゐる

# 小委員會の改正案
## 自由問題主義を認む

【東京十四日發電】十三日貴族院研究會は會則改正小委員會を開いて改正案の大綱を左の如く決定し事實上決議拘束主義を放棄して自由問題主義を認めるに至つたが本月末の總會で正式決定の筈で改正案要綱は

一、相談役を廢し協議員二十名を置く
一、常務委員は執行機關とし八名に減員す
一、通常總會は會員三分の一以上の出席を要し過半數にて決定す
一、特別總會は重要事項を協議し會員三分の二以上の出席を要し三分の二以上の同意を以て決定す
一、特別總會の便宜規定として第二次特別總會を設く此の總會は會員の三分の一以上の出席を要し三分の二以上を以て票決す
一、除外例は屆出で主義に依り協議委員常務委員協議の上認可す

三月振りに歸つた松岡副社長

# 日本の製鐵國策は山本社長によつて完成
## 社內の人事異動、心配はないと
## 松岡副社長歸任談

松岡滿鐵副社長は十四日朝入港のうらる丸で三ケ月振りで歸連したが氏は語る

社長とは門司に於て二日間一緒になり其間充分事務の引繼をなした、今度宇部の炭礦を見たが埋藏量四億噸と云はれて居る、內地では皆

**非常に** 勳いて居る、宇部の炭礦にしても賃銀は撫順炭礦の約六倍であるが採炭費は二倍にしか當らぬ、此れを見ても如何に能率を擧げて居るか判る最近撫順の採炭費が低廉になつたと云つたつてまだ〳〵威張れぬ、元滿鐵の電氣局長であつた糟谷氏が現在山口縣の電氣局長をやつて居るが宇部に一萬五千キロの火力發電所を設けた、石炭や賃銀の高い內地でそれがキロ當り六厘である、內地は斯く

**勉強し** て居る、木村君（人事課長）が社長と一緒にやつて來たのは人事の異動に關することであるが之は最近證券會社が認可になり又製鋼會社が創立することになつたので之に關聯して社內の俊秀なる者又は社を辭する者及び滿鐵の緣故を之等新會社に振向け止むを得なければ內地から採るとの社長の方針に基いて打合をなした、然し社內の人事異動は大した事でなく心配する程のことではない、職制改正は未だ決定し居らぬ、此れは關東廳の認可を得ねばならぬが改正はやるかも知れない、次に製鋼會社の場所は

**未定で** あるが一億二千萬圓の新會社を作るのは事實だ日本の製鐵國策なるものは山本社長によつて完成されるものと自分は思ふ、社長の入閣說もあるが自分は信ぜぬ、今社長に辭されたら後を引受け得る人はあるまい、自分も極力引留めて置いた

# 露國係りの三浦領事來連す
## けふ奉天に赴任の途

新任の奉天領事三浦和一氏は十四日入港のうらる丸で來連したが、溫厚な外交官タイプの物腰で語る

私は永らくモスクワにおつた關係で對露關係の喧ましくなつたこの際、ロシヤ語の出來るものとの見解から私が選ばれたのらしいです、どの方面の事務を擔當するか判りませんが對露關係に專ら當るのでせう、モスクワからはこの三日に內地に歸つたものでまだ內地の氣分にゆつくり浸り切らぬうちに出て來ました奉天は初めての土地ですが、長い間旅の生活を續けてゐましたから何とかなると思ひます、貴紙を通じて皆樣によろしくお願ひします、大連には松岡副社長のすゝめもありますから、二三日滯在するつもりです（寫眞は三浦領事）

# 德山製油工場は撫順油頁岩產出後開業
## 木村人事課長視察談

滿鐵山本社長と同行門司に到り、松岡副社長と共に十四日入港のうらる丸にて歸任した木村人事課長は左の如く語る

七日門司に上陸、松岡副社長と各般の打合せ後社長は別府溫泉に赴く豫定であつたが山梨朝鮮總督の歸りでもあるといふので之を中止し、門司二泊後德山に行き今度滿鐵が買收した製油工場を視察した、德山製油工場は目下製油操業準備のため多忙を極めてゐるが同工場の操業は撫順のオイルシエールが產出後でなければ開始されない

# 地方長官會議
## けふから開會さる

【東京十四日貢發】地方長官會議第一日は十四日午前十時半より首相官邸に開會澤田北海道長官以下各府縣知事朝鮮臺灣等の知事五名宮田警視總監等出席政府側よりは田中首相、望月內相以下閣僚、政務次官、事務次官、參與官、內務大藏兩省各局長等出席、內相の開會の辭ありて首相より訓示、三土藏相より財政、原法相より思想取締に關する各訓示ありて鳩山書記官長挨拶を述べ總理大臣招待の午餐會に移り首相の挨拶に次で澤田長官より謝辭を述べ午後一時半散會したが、本日は勝田文相、山本農相、山岡宮崎縣知事、牛駒高中州知事は缺席した

# 朝鮮政務總監に兒玉伯起用決定
## 適任との好評が多い

【東京十四日發電】久しく空席であつた朝鮮總督府政務總監には宇佐美資源局長官、關屋宮內次官、澤田北海道長官等が候補に擧げられてゐたが、結局貴族院議員中より物色することゝなり、首相は前關東長官兒玉秀雄伯を起用するに決定し、その親任式も明十五日天皇陛下の葉山行幸前に擧行されるであらうといふ、同伯ならば多年朝鮮總督府に在職したことでもあり一般に適任との評である

# 住山侍從武官十七日來連
## 市內各方面を視察し十九日香港丸で離連

畏き邊の思召に依り今回滿外海軍慰問の爲め差遣された住山侍從武官は芝罘の慰問を終へ驅逐艦「樺」に便乘十六日午前十時旅順東港着同夜は旅順ヤマトホテルに一泊、翌十七日午後六時發自動車で來連しヤマトホテルに宿泊、翌十八日午前八時ホテル發し大連忠靈塔、大連神社等を參拜の上金州南山へ赴き正午歸連、午後は滿蒙資源館、大連窯業會社中央試驗所、大連埠頭、日清油房等を視察し、十九日午前九時ホテル發自動車にて埠頭へ向ひ同日出帆の香港丸に乘船歸京の豫定であるなほ當日は第九驅逐隊司令、駐在武官、電信所長等、連埠頭迄見送ることゝなつてゐるが右日程の視察は總て非公式視察であると

# 北滿の邦商人極度に不況
## 商取引は殆ど半減
## 露支事件の打擊で

支那側官憲の哈爾賓勞農領事館手入れに端を發し露支關係いよ〳〵危險となりつゝあるが、これがため大連と北滿地方の商取引に非常な影響を與へ、取引高は通常より半減の狀態で、露支關係がこのまゝ推移するとせば北滿と取引を主とせる會社及び商店は非常な打擊を蒙るものと豫想され當業者は輸入組合聯合會とも連絡を執り對策に腐心してゐる、なほ哈爾賓地方の經濟界は露支事件發生以來殆ど火の消えたやうな荒れ方でさなきだに疲弊に陷つてゐる邦商は全滅の外なきに立ち到りはせぬかと憂慮されてゐる

# 鐵道部の准職員三百餘名を昇格
## 發表は今月末の豫定

滿鐵々道部では六月に准職員の昇格者を發表すべく過般來その人選中であるが、多分月末頃までには發表するものゝ如くである、尙今次の昇格者は三百名餘であらうと見られてゐる

# 十五六列車の一等車廢止

滿鐵々道部では來月十五日の第二次時刻表改正に際し從來十五列車（大連午前十一時發）及び十六列車（長春午後十時半發）の兩列車に連結されて居た一等車を廢し二三等だけ連結することゝなつた

# 河南進軍
## 豫定を斷行

【南京十四日發電】閻錫山氏の仲介にて蔣介石、馮玉祥氏との妥協成立すとの說は國民政府の全然否認するところで國民政府は馮玉祥氏の外遊の有無を問はず河南進軍の豫定に變更なしと云つてゐる

# 看護婦養成所と認定

大連滿鐵病院は本年四月から財團法人となり大連醫院と改稱し滿鐵から分離したが、從來同病院の經營して來た看護婦養成所は其內容に於ては何等變化は無からうが醫院の改變に基いてこれまでの資格は自然消滅し關東長官の認可を得るため附屬事業の看護婦養成所も亦長官の認定を要し若し屆出申請のない場合は現在收容されてゐる看護婦は一定の年限修學するも從

# 呼海鐵道の開通式
## 七月一日擧行

呼海鐵道では開通當初その開業祝賀式をせず延期中であつたが來る七月一日哈爾賓に於て盛大に擧行することゝなつた、滿鐵からは哈爾賓事務所より古澤所長、石原運輸課長を出席せしむることゝして本社からは赴哈せぬ模樣である

# 蔬菜の栽培獎勵
## 大連民政署や農會が內地から指導者を招いて

大連民政署殖產課では大連市民の日常消費する食料品中地物が比較的少く、多くは母國より輸入し、隨つて需要者に取つて高價なるを遺憾として之が對策を研究してゐたが差詰め明年度は豫算の通過次第內地より指導者を招聘し管內に於ける蔬菜の栽培を獎勵することゝなり、大連農會等により準備中である

右に就いて同署吉野地方課長は十四日午前十一時市役所に石本市長を訪ひ、同計畫の遂行上最も必要なる肥料の供給に關して懇談をなしたが大連市に於ても屎尿處分收入の增加を圖つてゐる際なので之が計畫を歡迎した結果

大連農會では近く理想的な糞池三、四ケ所其他の施設をなし將來市の屎尿賣却は大連農會の手を經て各方面に分配すると共に市の收入も增加することになる模樣である

來の如く有資格者として認定される譯には行かぬと、大連醫院としてはこの際合法的の手續を執れば調査の結果により認定されるであらうと

# 米國記者團撫順視察
## 今夜は張氏の招宴に

【奉天特電十四日發】アメリカ記者團一行は十四日午前九時廿五分奉天發撫順視察に赴いたが、午後五時歸奉、六時から張學良氏の招宴に臨む筈でYMCAの國際部長は此れがため諸般の打合せ中である

# 全體會議はあす閉會
## けふ本會議

【南京十四日發電】第二次全體會議は昨日審查委員會を開いたが既に大部分の審查を終つたので豫定を繰上げ本日本會議を開き十五日閉會式を行ふ筈である

# 荻川放談（52）
## 歡迎（其二）

米國記者團の來滿を歡迎す、記者の滿洲に遊ぶ素より稀らしくはない、併しこれを團體として迎ふることは少し、唯本年は北平在住外國通信員團に次ぎ、上海中國記者團の來るあり、こゝにまた米國記者團を迎ふ、斯くこれの屢なるは、曾てあらざるところ、殊に這次の米國記者團たる、同國各州有力新紙を代表すると云ふに於て、極めて意義の深きものあるを感じ、過去でなく、滿洲が現に新しき立場で漸く世間の注意を牽かんとするとき、個人のみならず、團體として記者の來る多きが喜ばしきに、かてゝ加えて此米國記者團を迎ふ、歡びは此上になし。

◇

何故に斯く歡ぶか、由來日本は世界の何れの國よりも米國に理解されて居り、亦反對に世界の何れの國よりも謬見を以て臨まれて居る點がある、殊に其の謬見は支那問題に關して著しくこれが今度の米國記者團で看破されるかと思へば、歡はざらんと欲するも得べけんやで、而して米國に其謬見を懷かしむるは何が爲にせんとする虛僞の宣傳が、支那側から米國に流布され然も米人としては支那の實情を知る乏しきに因るではあるまいか、こゝに於て云ふは、支那の對日本態度に一大矛盾があること、それは官憲と民衆との意志の齟齬に外ならぬ。

◇

支那の何處でも然りであるが、就中滿洲などでは此の齟齬が極めて顯著に、民衆は日本に何等の惡感を持て居ない、居ないのみか相互の提携を希ひ、其處に兩國共榮共存の利益を會得しあるに拘らず、官憲は强て此民衆を排日に赴かしめ、其排日こそは民意なりと云ふ、こゝらが米國に傳はつて米人に謬見を懷かしむる惡宣傳ならざるか、而して支那官憲が民意を壓迫するの度は進み、社會の木鐸と呼ばるゝ記者にまで及ぶ、過日上海中國記者團の來滿に際しては、其一行は充分なる旅大の觀察を望んだ、さるに官憲は之を阻止してそれえ一日にも滿たざる時間を與へしのみ、其後も滿鐵沿線日本の經營施設に觸れしめず、而も哈爾賓に至るや、反日會をして此一行を昇ぎ、時ならぬに示威運動を敢てせしめ、一行は誤解を惧れ、大連とは反對に、滯留時日を繰上て該地を飛出すに至る。

◇

此一例よりしても支那官憲は、如何に日本の滿洲に於ける合理正當の行爲を掩蔽するに努め、これで民意の醜態を蹂躙せんとするかゞ判る、それで米國記者歡迎の劈頭に於て、先づ以て充分に此民意を察せんことを希ひ、次で支那官憲の日本排斥につき一言するところあらんとす

## 人事

▲安田吳竹氏（書家）遼東ホテル滯在中の處十四日發朝鮮經由歸京
▲松岡洋右氏（滿鐵副社長）十四日入港うらる丸で歸連
▲木村通氏（滿鐵人事課長）同
▲三浦和一氏（奉天領事）同上
▲朝倉文夫氏（美術家）同上來連
▲永瀧久吉氏（元正隆銀行重役）同上
▲大野鷹雄氏（正金奉天支店支配人）同上
▲櫻井學氏（關東廳遞信局長）十四日出帆はるびん丸で內地へ
▲內藤貞一氏（豫備陸軍少將）同上
▲唯有戒心氏（關東廳覆審部判官）同上
▲天知俊一氏（大每野球部員）同上
▲横澤三郎氏（同）同上
▲井上輝夫氏（滿洲製麻重役）同上

## 大觀小觀

◇ 濃霧と暗礁だから不可抗力だといふ。眞に不可抗力なら航海は危險と決まつてゐる。さうなると船に乘りてがなくなる。

◇ 船長等の過失で、今後は細心の注意を拂ふと言つた方が商賣繁昌のためにも宜い。

◇ 畢竟平素の訓練が足らない。此の意味に於て今回の事件は好い試練であつた。

◇ 定期船の乘客が減るなどは、海國日本の面目問題だ。

◇ 拓務省再興の功勞者を表彰するさうだ。そのうちに無任所大臣創始者なども表彰されやう。

◇ 內閣改造、グズ〳〵してゐると黴が生える。

## 天氣豫報

十五日（曇り）南東の風驟雨模樣
日出四時廿六分　日沒七時廿一分
滿潮前四時五分　後四時卅分
干潮前十時三分　後十一時三分

# ばいかる丸乘客救出に殊勳の長成丸入港す
## けふ午後一時半大連港外着　久住船長、慘狀を語る

四百七十二名の人命を濃霧と激流とに打ち勝つて完全に危險狀態より救ひ出して遭難船ばいかる丸乘組員一同を救世主の如き感慨に醉はしめた島谷汽船長成丸（一四〇〇噸）は十四日午後一時半大連港外に入港した、沖まで檢疫船小高丸で出迎へると久住船長は語る

本船がS、O、Sの無電を聞いたのは十一日の午後零時十分であつた、かくて位置を確めて現場に急航したのは零時四十五分であつて、遭難地點の手前四哩に近づいたのは午後三時三十三分、この間汽笛を鳴らして霧にかくれたばいかる丸を探し當てた、この時遭難船は無慘にも大竜島の東側にある上古嶼島（九十八尺位）に坐礁してをり、その有樣は霧の晴れ間々々にかすかに見えた、そして島のやうに避難者が該島に上陸した姿を見た時は思はずどうしても助けねばならぬと思つた、午後四時五分、錨を下ろし船員をしてボートを出さしめばいかる丸に向つた、そして善後策を講ずると千葉ばいかる丸船長は、どうしても乘客一同を長成丸に乘せて呉れと云ふ、そこで兩船の間七五〇米間にロープを張り避難者を一人々々本船に移乘せしめ、つゞいて本船以外吉林丸及び驅逐艦竹、梨が來て探照燈を照らし、ボートを下ろし避難者救出に努力した、かくて午後九時十分全部を救ひ出し翌午後五時迄に仁川に完全に送り屆けた、コウして救ひ出された一同は感激してゐた

## 入港した長成丸
寫眞は久住船長（圓内）と遭難者救助に奮闘した乘組員（中）遭難者を乘せて仁川港に着ける長成丸（下）

# 遭難のばいかる丸修繕すれば使へる
## S・O・Sの無電で現場に急航したうらる丸けさ入港

十四日入港のうらる丸は僚船ばいかる丸が遭難當時門司にあつたが急報に接して急航し十三日午前遭難地より約一哩半程の箇所を通過し遭難事件に關する生きたニュースをもたらして入港した、同船高橋事務長は語る

**最初の** ばいかる丸はひどい事をやつたものです、お客樣には氣の毒でなりません、本船は門司碇泊中にSOSの無電に接受しましたので直ちに本社より遭難地派遣の船舶課長宮田武太郎氏、海事監督成島鐵幹氏、帝國サルベージ會社の白木技師等をのせて遭難現場に急航しましたが、本船が現場附近航行中も濃霧が深くばいかる丸の姿を認める事が出來ませんでした、遭難地點は無電の通りの位置に違ひはなく本船も汽笛合圖をすればばいかる丸でもこれに呼應して兩船は絶えず

**連絡を** とつてゐました、そして本船が一時停船するとばいかる丸から船員が二名ボートで近くから色々報告しましたので當時の模樣は手にとる樣に解りました、それによつて見ると船底の方は傳へられて居る程ではなく、僅かに一、二番艙に限られて浸水した丈けでこれとて既に海元丸その他の救難作業によつて靜かな灣内に入つたと云ひますから先づ一安心と云ふところです、そしてばいかる丸の船員等の話すところでは先づ三、四ケ月もかゝつて修繕を加へたら航行し得ると云つてゐました、お客の

**手荷物** は一部を浸水したのみで大部分は安全だつたそうです、要するに沈沒したとかなんとか云ふ程損害は大きくなかつた事は事實です、今殘つてゐる船員は千葉船長初め高級船員及び機關部の連中らしいです

因みに同船によつて急航した前記三氏はカツターによつて遭難現場に向ひ、ばいかる丸遭難に對し同情した日本郵船會社では種々見舞品を送つたと

# はるびん丸乘客平常の半分
## 遭難事件に怖けたかけさ淋しく出帆す

ばいかる丸の遭難事件でおじけついたか十四日のはるびん丸は近頃珍しく小人數のお客を載せて出帆した一等九名、二等卅名、三等二百廿一名で計二百六十名、平常に比較して半分に過ぎないといふ始末で、この痛手は何時まで續くか商船會社では相當打撃であるとい

# 羅病乘客
## 仁川で療養

大阪商船大連支店への入電に依ればばいかる丸乘客中の病人は仁川着後旭屋旅館へ收容、待瀨、仁川兩病院長の來診を求め手當中であるが氏名は

肺尖　池田二三郎（輕）姙娠　同アヤ子（臨月）肺尖　寺本修作妻（輕）同　富永ヤエ（重態）

右は何れも三等客で富永ヤエは最も重態で友人二名が附添看護中であると、なほ池田夫婦は妻アヤ子が臨月の爲め兩名の精神的打撃が最も鋭く病症に影響した模樣で商船支店では出來得る限り之等に對しては手當と慰藉方法を盡してゐると

はれてゐる、乘客中の主なるものは遞信局長會議出席の櫻庭嘉氏、井上製鋼取締役、膽有成心判官その外團體で山口縣人教育視察團一行十三名、京都府立三中八十七名で尚同船で實滿戰に本社が招聘した天知横澤兩審判員が歸京した

# 大西洋橫斷の米佛兩機

【メーン州オールドオーチヤード十三日發電】故障のため一旦飛行を中止した大西洋橫斷パリー訪問飛行のフランス飛行家ゼアンアツソーラン氏搭乘のイエローバード機は本日午前十時十分再び當地を出發した、またイエローバード機の後を追つて出發し同じく故障で飛行中止中のアメリカ飛行家ロージヤーウイリアムス氏のリーンフラツシユ號は本日午前十時三十分オールドオーチヤードを出發しイエローバード機の後を追ひ大西洋橫斷ローマ訪問の途に上つた

# 星ヶ浦に出來た夏のホテル
## 愈よ明日から店開き

星ヶ浦ホテルではいよいよ明十五日から簡易ホテル開業、これは本館の横にこしらへた一般向きの夏のホテルであつて部屋は約六十、部屋代は一日海の見える方の二人部屋四圓から六圓まで、一人部屋三圓、海の見えぬ方の二人部屋は三圓と四圓五十錢、一人部屋二圓五十錢と云ふ内譯、なほ和食の方は朝五十錢、晝と夜八十錢、ロシア料理は朝八十錢、晝一圓廿錢、夜一圓五十錢と云ふ、それから二階には日本式の簡單な宴會を爲す部屋もあり、且つ部屋は和洋とりどりであるが、部屋の希望者は早く申込まれたいと

[illegible]

# 大商校現役と卒業生野球戰

來る十六日午後四時より滿倶グラウンドに於て大連商業學校對同校卒業生の野球試合を行ふことゝなつた

# 狂人列車で轢死

十三日午前四時四十分ごろ長春發大連行第八十六貨物列車が機關士澤田安太郎（三二）運轉の許に南關嶺泉水屯附近に差しかゝつた時、同屯八一農業王毓明（六三）と云ふ老人氣狂が同列車目がけて飛び込み右手左足をバラバラに轢き千切られ頭蓋骨を粉碎され即死した

# 皇道普及會總會

皇道普及會では十六日午前十時より、市社會館で總會を開催

# 侮りがたい來征の明大軍

今野球シーズンにおける外來チームの先鋒として來連する明大留守軍は目下北滿方面に轉戰中であるが、奉天、撫順の試合を了へていよいよ來る二十日夜着連することになつた、一行は元明大選手にして曾て大連實業團選手だつた大澤逸郎氏を

**監督と** し、辰島、山縣兩マネージヤー以下選手十三名でメムバーは左記のごとく、その内中津川、鬼塚兩投手は同軍レギユラーチームの投手としてリーグ戰に出場して偉功を樹てたることしばしばあり、八十川投手は廣陵中學時代超中學級投手として驍名を馳せた選手、井ノ川捕手また手塚正捕手の後繼者として既に決定し岩瀨、吉相兩選手は渡米軍の歸來を俟つてレギユラーメムバーに編入さるべき連中で

**留守軍** とはいへ頗る强チーム、出發以來八幡製鐵所に一對零で敗、八對零で勝つたほか十六戰十五勝一敗の好成績を示し、二十二日より開始される實業滿倶との對戰は甚だ興味あるものと見られてゐる

# 採用二十名に五倍の受驗者
## 大連消防屯所に於ける消防手の採用試驗

大連消防屯所では近く官制改正と同時に消防署として獨立し消防手補廿名の增員を行ふ事になるので十三日午前八時から同午後八時半までの間屯所内で採用試驗を行つたが、受驗者は消防手六十名、消防手補百名に達し遠く奉天方面より來連したものもあり、試驗科目は讀書、算術、作文、消防上必要な實科等であつたが、成績頗る

**良好で** あつたと試驗官今井監督は

採用者二十名に對し受驗者百六十名と云ふ五倍以上にも相當する多人數に及び如何に就職難であるか窺知するに難くない、受驗者中には明大卒業の豫備少尉もあり、專門學校中途退學や中等教育修了者も六、七名あり支那人にしても公學堂卒業者が多く何れを採用して好いか面喰ふ位である、合格者に對しては身許照會の上今月中に通知する筈

# 剃刀を呑む密航青年捕はる

原籍北海道雨龍郡七飯村富時住所不定無職林兵吉（二〇）は十四日午前五時二十分ごろ大連山縣通り百四十四番地松島硝子商店の硝子格納倉庫軒下に居眠りしてゐるのを警邏中の警官に發見され取調べを受けたゞ今から十五日前上海より船名不詳の貨物船で密航し該船が旅順入航と同時に上陸、徒歩來連し埠頭その他を野良犬の如くうろついてゐた旨自白、なほ懷中に剃刀を呑んでゐたので餘罪あるものと睨み大連署で取調中

# 遊學子弟のため東京に理想的宿舍を
## 關東廳と滿鐵の補助を受け

大連市櫻町七八道正安治郎氏は過日來滿洲の子弟中東都に遊學するもの激增の傾向あるにも拘らず、東京に於ける理想的の宿舍並に監督の機關なきを遺憾として之が實現に努めてゐたが、最近漸く具體化し滿洲奬學資金財團より三萬五千圓、關東廳の恩賜奬學財團より金五千圓の建築補助を受け東京府下、下祖師ケ谷一三一六に理想的の寄宿舍を建設することゝなつた

# 靜岡縣見本市團けふ着連

靜岡縣見本市團體坂本地方事務官同縣地方商工主事佐藤繁一氏を初め廿六名は十四日入港うらる丸で來連、十五、十六兩日に亘り大連商工會議所樓上において見本市を開催するが、出品は主として織布業、別珍コールテン、支那靴及び支那向地下足袋、樂器及びベニヤ製品等であると

# 日大對全滿柔道戰
## メムバー決る

日本大學と全滿洲軍との柔道試合は十五日午後四時半より滿鐵道場に於て擧行されるが兩軍のメムバーは左の通りである、尚全大阪柔道遠征軍と全滿洲軍との試合は本月三十日に擧行することに決定した

| 日本大學 | 全滿洲軍 |
|---|---|
| 大將四段 伊藤鐵三 | 大將四段 佐方修一 |
| 副將四段 佐藤忠 | 副將三段 筆保勇 |
| 三段 大川秀雄 | 同 多々良備信 |
| 同 中田忠昌 | 同 大野孝之助 |
| 同 玖村勳 | 同 宮崎嚴洲 |
| 同 沼口正 | 同 三間晋次郎 |
| 同 能登又吉 | 同 岡部勝馬 |
| 同 高橋光信 | 同 野間口正人 |

# 我彫刻界の權威朝倉文夫氏來る
## 後藤伯の銅像建設で

世界的彫刻界の權威者として名高い朝倉文夫氏は十四日入港のうらる丸で來連したが、今次の來連目的は滿洲の開發史の一頁に偉大な功勞を殘した故後藤伯の銅像建設に關し打合せのため氏は語る

この二日ごろ後藤伯壽像建設會から後藤伯壽像をと云ふ話でしたが、ついにそれもむなしく後藤伯が忽焉と逝かれたので此際私の全努力を傾注してと思ひ立つたのです、が今日來連したのはその銅像の建設地を

**物色す** るためで、どの邊に建てるかは私には全然判りませんが建設會の小林理一氏が同行しておられるから會の方では大體の豫定地が定つてゐるものと思はれます、私は大連は初めてゞばいかる丸の遭難を聞き尻込みをしましたが、こちらに來てみると又何となくなつかしい樣です、私は學校の關係もありますので沿線を一巡りして朝鮮經由で廿五日迄には歸京する考へでをります（寫眞は朝倉氏）

# 酌婦出稼の娘の搜査願ひ

和歌山縣那賀郡王子村小林留吉は十四日朝書面で大連署保安係へ長女小林タツエ（二一）が十年前酌婦として滿洲へ出稼ぎに出たまゝ實家には厘毛の送金もせず無論居所も知らして來ない、惡人の甘言にのり一千百圓の身賣金を拐帶された事もあり、また原籍地にゐる妹フミエの名義で戸籍謄本を送つて呉れと請求して來た事もある、タツエは今どこにゐるか搜し出して歸國するやう說諭して貰ひたいと願つて來た

# 高谷園藝の罷業解決す

十二日一齊罷業を行つた高谷園藝商會使用支那人十八名は當日正午に至り内十名は就業を見たが十三日正午殘りの八名も無條件で復業する事になり無事解決した

# 酌婦のドロン

大連逢坂町九貸座敷喜笑樓抱酌婦若千代こと馬場カネ（二〇）は十三日外出したまゝいまだに歸樓しないので十四日朝樓主は所在搜査方を大連署に屆出た

# 川上家庭樂劇團

田中首相や床次竹二郎氏贊助後援者に川上貞奴を團長とする川上家庭樂劇團一行三十六名は十四日入港のうらる丸で賑々しく來連、十五、六の兩日協和會館で公開する

## 南船北馬

◇…撫順實業協會の大木榮吉氏は今回日本全國の徒歩踏破を企て廿一日午前撫順を出發壯途に上ると【撫順發】

◇…營口牛家屯に住む趙秉五（二一）といふ少年、十二日營口發の貨物列車の苦力車に乘り込み、滿鐵社員になり濟まし苦力から手荷物の追加金として奉大洋の四十錢乃至二圓宛合計八圓餘を捲き上たが、十三日朝奉天驛着と同時に御用【奉天發】

# 本溪湖の石灰礦夫一齊に罷業開始

## 原因は賃銀値上げの要求から　解決には一週間を要せん

【本溪湖特電十四日發】本溪湖に於ける岡本繁夫氏經營の本溪湖石灰公司並に内藤倉男氏經營の奉天セメント石灰會社の石灰採掘礦夫百四十五名並に石灰燒人夫九十名は十三日午前九時頃より一齊に罷業を開始し本日に至るも解決せず原因は賃銀値上げ要求に依るが傭ひ主側は在荷豐富なるため解決を急がず尚一週間位解決の時日を要する見込みである

# 財界の基礎は漸くに堅實

## 金解禁の準備に遺漏なきを期す

### 地方官會議席上　三土藏相の演説

【東京特電十四日發】地方長官會議に於ける三土藏相の訓示中金解禁に關する要旨左の如し

最近金解禁問題に關し世上揣摩憶測するものあつて財界の一部に不安の念を抱かしめたことは甚だ遺憾である、一昨春の恐慌以來我財界は官民一致の努力に依り次第に整理恢復の歩を進め銀行、事業會社等の整理も進捗して居ることは何人も認むるところで、財界の基礎に危惧すべき事情は存しない、また政府の金解禁に關する方針も屢々聲明せる如く財界の激動を避け、なるべく圓滑にこれが實現を期するにあつて終始一貫何等の變更もない、政府は本問題の解決に諸般の準備をなし遺漏なきを期して居るが、廣く國民の協力を得なければならぬ、又國際貸借の改善は本問題の根本要求なるを以て特に國産振興、國産品使用の觀念を徹底せしめられ度い

# 海城驛の受託拒絶

## 畜産品に就て

海城地方産の獸皮、獸骨及び其他の畜産品並に病毒感染の虞あるものは當分の間朝鮮輸入が禁止せられたので海城驛では十三日から朝鮮方面行き同貨物の受託を拒絶することゝなつた

# 商議の役員會

大連商工會議所は十三日午後三時から役員會を開き既報の如く日支關税條約改訂に關する件を附議決定し十四日總理、外務、商工の各關係大臣及び關東廳へ參考資料として送附した

今一つは折角こゝまで話をすゝめてきた以上もう少し我慢してその結果を待つ方がよいと云ふのとあり斯くて同組合設立の目的が果してうまく達せられるや否や各方面の注視を惹いてゐる

# 營口水道電氣料金引下げ

## 一兩日中に内容發表　之で滿洲の料金は統一さる

營口水道電氣會社では目下電氣料金改訂引下げにつき關東廳に認可申請中であるが一兩日中に其の認可の指令に接する筈である、其の改善内容は未だ發表されぬが大體に於て大連にて引下られた採算率を基準としたもので、之で滿洲各地が統一されることゝなる譯であるとあるわけだ、電燈料金の基準は間もなく全滿統一を見ることになりませう、そして經營者側の計畫通り幸にして豫期の成績を擧げ得られる樣でしたら、來年は又大連の料金を引下げ順次沿線も亦之に倣ふ樣にしたいと考へてゐると

# 低利資金行惱む

## 撫順不動産組合

【撫順發】殆ど成立しさうに傳へられてゐた撫順不動産組合の正隆よりの低利資金借入問題は目下頗る行惱みの態で豫期の如く目的を達し得ぬので組合員は待ちきれず今や二派に對立して騒いでゐる一は正隆側の態度餘りに曖昧なる今日借入契約が成立するかせぬかをこの際決定的にきめもし駄目なものとすれば第二段の方法に入らんと主張するものと、

# 大連は來年更に値下

右について滿電の横田專務は語る電氣は安い動力もあり、且つ電燈だけから云つても繁華場所で一本の電柱に六燈も七燈もつけられる所があると思ふと場末の配線工事に多額の資金を要する場所で一本の電柱に一燈位しかつけられぬ所がある、しかし公共的事業であつて見ればそれらの料金に一々差をつける譯に行かぬのでそこに經營者の惱みが

# 錢鈔信託の伊藤氏

## 突如取締役の辭表を提出

大連錢鈔信託會社取締役伊藤久太郎氏は十四日午前中突如高崎專務まで辭表を提出したが右につき伊藤氏は左の通り語る

五品と錢鈔の合併問題は大連財界にとつて重大なる問題であるが今日の如くお互に泥仕合に終ることは返すがへすも遺憾であ

# 經濟眼

## 數字に現はれた滿洲の財界

### 大連商議書記長　篠崎嘉郎

一九、租税及公費

大正五年に於ては日本人は七割二分一厘、三十七萬六千圓、支那人其他二割七分九厘、十萬七千六百圓を示したるは新税たる市税戸別割の支那人其他の負擔が日本人に比し四分の一に足らざると營業税及雜種税も日本人に比し三分の一乃至二分の一に過ぎざる爲めで爾後大正八年に市税として特別税が

新設され、更に大正九年には廳税に於て取引所營業税及取引所税、市税として不動産權利取得附加税が新設され大正十年に法人所得税、十一年に酒税及び煙草税が新設され、尚は市税には諸車使用税が新設さるゝに因るものである。右は徴税總額に就き其膨脹率並に日本人及支那人其他の擔税額を示したるが、次に間接税たる廳税、取引所營業税、酒税、煙草税及遊興税を除く直接

負擔

せず法人所得税は日本人に於て大部分を負擔せる爲め其他營業税、雜種税は日本人の二分の一乃至三分の一、遊興税は十分の一を負擔せるに過ぎざる結果其負擔額僅かに一分五厘に過ぎず業税を

等是等新税賦課に依り市民の負擔額倍々膨大するに從ひ日本人の負擔額割合は漸次增加せるが反之支那人其他は減少を示して居る。即ち昭和元年度に於て日本人の八割五厘、四百四十二萬圓に對し支那人其他一割九分五厘、百七萬圓を示せるは支那人其他に在りては各年共取引所營

税のみに依り日本人一戸當り十七圓二十二錢、一人當り四圓七十八錢に

對す

る支那人其他一戸當り五圓八十六錢、一人當八十七錢に過ぎざりしものが好況時の大正八年には日本人一戸當三十八圓一錢、一人當八圓九十二錢、支那人其他一戸當十二圓十七錢、一人當一圓八十五錢、更に十一年に於ては日本人一戸當二百十一圓六錢、一人當五十一圓八十八錢、支那人其他一戸當三十一圓九錢、一人當四圓六十七錢、即ち八年度に比する日本人は五倍餘、支那人其他二倍半に增加し以後漸減せるも昭和元年度に於ては日本人一戸當八十八圓八十二錢、一人當四十四圓七十六錢、支那人其他、一戸當二十五圓八十四錢、一人當四圓二十四錢となり

即ち

日本人は最高記錄たる十一年度に比すれば稍減少せるも之を大正元年度に比すれば各十倍の增加を示し支那人其他も十一年度に比すれば減少せるも元年度に比せば是亦五倍弱の增加を示して居る。以上は大連市内在住者の負擔額であるが市外居住者は市税を負擔せざるを以て大正五年度に於て日本人一戸當り二十二圓二十三錢、一人當り五圓六十四錢、支那人其他は一戸當り六圓十八錢、一人當り九十七錢に過ぎざりしが昭和元年に至りては日本人一戸當り百六十四圓八十錢、一人當り三十一圓十一錢、支那人其他一戸當り二十圓四十二錢、一人當り三圓三十六錢を示して居る。而して市内及市外居住者共支那人其他の負擔額は日本人負擔額の約十分の一に過ぎない。（此項續く）

◇來連した靜岡縣視察團の一行◇

# 連鎖商店の窓硝子

## 三菱と松島商店が賣込みに成功

◇…電氣遊園下のチエンストアは今春來工程を急ぎ本年中には竣成の見込みであるが、チエンストアの生命とするところは陳列窓と照明法の如何にあり、其の建築用の硝子類は相當多量を要するものとの見込みから内地硝子商及び外商等は早くも賣込み競爭を演じて居たものである

◇…ところが愈よ窓硝子と内部の欄廻りの硝子板は市内山縣通松島商店が一手に引請け、又高級ショウキンド用の大硝子板は三菱商事と松島商店の手で納入することになり既に外國へ注文した、この價額は數十萬圓の巨額に達し、斯る大量の硝子を用したことは滿洲では今回が初めてだと云はれてゐる

る、自分は何とかして圓滿な解決方法がないものかと考へてゐる、この意味において自分は渦中を遠ざかり靜に問題を考察したいと思つてゐる、それで今日取締役の辭表を提出した譯である

# 北滿木材に壓倒される鴨江材

## 流筏は順調なるも振はない安東市場

【安東發】本年の流筏は昨今水量順調の爲め豫定以上の成績を擧げてゐるが原木取引に至つては直營材料、棧材とも着後の約半數にして例年の取引状態から見て不況を呈してゐるが、此の原因は新義州側の出材過剩と營林署の古材處分に依る結果、安東材の朝鮮方面進出捗々しからず、僅に滿洲方面の需用に過ぎない状態である、一方支那側料棧材も解氷後より五、六月にかけて山東地方から天津方面にかなりの取引を行つてゐたが、今年に至つて同地方も極めて不振に陥つてゐる、從來山東、天津地方は鴨綠江材唯一の消費地で毎年支那人側の手に依り同地に仕向けられてゐた原木は百二、三十萬乃至百五、六十萬尺締に達してゐたが昨年以來それが著しく減少して來た、此の原因は鴨綠江材の生産昂騰に因ることゝ品質の低下に基く爲めである、最近ではこれに代り北滿方面の木材が可なり多數輸送されてゐるが、一時は北滿材と鴨綠江材との運賃に非常な差がある爲、北滿材の南支方面進出は困難であらうと言はれてゐたにも拘らず昨今では多數の原木が京奉線に依つて輸送されて居る現狀であり、然も安東に在りてさへ大角物は北滿材を取扱つてゐる狀態で、今後南支方面の木材市場は殆ど北滿材に依つて占有されんとしてゐる事は注目すべき現象と言ふべく安東材の將來のため考慮すべき事である

# 滿洲粟の朝鮮行激減

六月中旬滿洲粟の朝鮮移出は三百三十車、數量九千九百噸にて前年同期に比し三千百五十屯の減少である、右は産地品薄のため出廻り不振の結果、鮮米との値開きが少く爲めに取引減少を來した

# 豆粕豆油受渡

大連特産市場に於ける十四日限豆粕及豆油は十三日前場を以て夫々納會を告げたが、豆粕は賣買總出來高二百十三萬八千枚、受渡高二十四萬二千枚、受渡步合一割一分三厘強、受渡標準値段二圓二十一錢にして、これを前月十四日限に比較すれば賣買總出來高に於ては七萬四千枚の增加を示し受渡高では四千二萬一千枚の減少を來し受渡標準値段は七十錢方の高値を示してゐる今之が受渡につき手口を示せば（單位十枚）

△渡方

| 店名 | 數量 | 店名 | 數量 |
|---|---|---|---|
| 東永茂 | 二六 | 同泰 | 九 |
| 同聚厚 | 二〇 | 忠興厚 | 二 |
| 和生祥 | 七 | 萬合公 | 三 |
| 萬義長 | 二二 | 建成 | 二 |
| 福順義 | 四 | 福和成 | 五 |
| 福聚昌 | 二 | 廣泰 | 二 |
| 恒昇 | 一七 | 天和成 | 八 |
| 玉昌合 | 一〇 | 裕順祥 | 五 |
| 昇源 | 一 | 聚成祥 | 二 |
| 成德盛 | 六 | 東記 | 六 |
| 西記 | 八 | 日清 | 三 |
| 南昌 | 二 | 三泰 | 九 |
| 角田 | 一 | | |

△受方

| 店名 | 數量 | 店名 | 數量 |
|---|---|---|---|
| 丁新昌 | 一 | 日陞 | 四 |
| 瓜谷 | 一二四 | 三井 | 九〇 |
| 三菱 | 二三 | | |

次に豆油は賣買總出來高廿三萬一千五百箱受渡高一萬九千箱、受渡標準値段十六圓三十錢、總出來高に對する殘玉步合八分二厘強にしてこれを前月十四日限に比すれば賣買總出來高に於て一萬六千五百箱の減少、受渡高に於て二千箱の減少を示し受渡標準値段に於ては五十錢方の高値である、受渡高につき之が手口を示せば（單位百箱）

△渡方

| 店名 | 數量 | 店名 | 數量 |
|---|---|---|---|
| 福聚恒 | 五 | 東記 | 五 |
| 日清 | 六〇 | 三菱 | 一二〇 |

△受方

| 店名 | 數量 | 店名 | 數量 |
|---|---|---|---|
| 福元 | 四五 | 文盛裕 | 二〇 |
| 恒昇 | 六〇 | 裕順祥 | 三〇 |
| 裕泰 | 二〇 | 三井 | 一五 |

# 山羊購入斡旋依賴

關東州内に於ける綿、山羊の改種に關しては關東廳殖産課倉賀野技師の手にて馬種、豚其他の改良と共に大に斯道の改革に對して努力を拂つてゐるが、十二日朝鮮總督府産課綾部技師の照會で平壤學校組合の代表者木村省三氏が來旅し關東廳に倉賀野技師を訪問し山羊數頭の購入方斡旋を依賴した

# 黃塵

◇…營口の電氣料金引下で全滿の料金統一し、更に値下の傾向をつくる。

◇…電氣當業者が一般消費者の便宜を圖り、料金を引下げ、增燈主義に依りて、其損失を補塡せんと努めて居るのは頗る結構。

◇…「從來高過ぎたからだらう」などゝ聲ありべからず、近頃氣持ちのよい傾向だ。

◇…糞尿池の增設は臭い話だが、新鮮な蔬菜を提供せんための計畫とすれば、清々しい話。

# 市況

## 特産

### 折柄の品薄に大豆高粱は昂騰

今朝の定期では大豆豆粕及高粱は折柄の品薄を强材として何れも淀り商狀を辿つたが殊に大豆は買氣ありて五錢方の昂騰を示し高粱も又輪出手當に一段と上振し四錢乃至七錢方の昂騰を示し豆油は依然として焦付商狀を辿つてゐた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | 六三〇 | 六三〇 | 六二五 | 六三〇 |
| 七月末 | 六二〇 | 六三〇 | 六二〇 | 六三〇 |
| 八月末 | 六三〇 | 六三〇 | 六二〇 | 六三〇 |
| 九月末 | 六二〇 | 六二五 | 六二〇 | 六二五 |

出來高　百二十四車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | 二二〇 | 二二〇 | 二二〇 | 二二〇 |
| 八月限 | 二二〇 | 二二五 | 二二〇 | 二二五 |

出來高　五萬一千枚

▲豆油（保合）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 八月限 | 一六五 | 一六五 | 一六五 | 一六五 |
| 九月限 | 一六〇 | 一六〇 | 一六〇 | 一六〇 |
| 十月限 | 一六五 | 一六五 | 一六五 | 一六五 |

出來高　四千箱

▲高粱（昂騰）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | 三七〇 | 三八〇 | 三七〇 | 三八〇 |
| 七月末 | 三七〇 | 三八〇 | 三七〇 | 三八〇 |
| 八月末 | 三七〇 | 三八〇 | 三七〇 | 三八〇 |
| 九月末 | 三八〇 | 三八〇 | 三八〇 | 三八〇 |

出來高　百六十五車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

| 品目 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保（袋入） | 六七〇 | 六七二〇 |

大豆（裸物）出來高　五十車

三等大豆　出來不申

豆粕　一二二四〇　一二二五　出來高　四萬枚

豆油　一六三五　一六三五　出來高　一車

高粱上物　四〇〇〇　四〇〇〇　出來高　二千六百箱

包米　三九〇〇　三九〇〇　出來高　十車

### 雜穀出來値（十三日）

▲包米（千山）四、〇五（虎石溝）四、〇七（開原）三、九〇（蓋平）四、一五

### 定期喰合高（十三日大引）

| 品目 | 數量 | 前日對比 |
|---|---|---|
| 大豆 | 二六〇〇車 | 一四車 |
| 高粱 | 一八八三車 | ×四四車 |
| 豆粕 | 九七万千枚 | ×四三千枚 |
| 豆油 | 一八四五百箱 | ×四〇百箱 |

## 錢鈔

### 前場（强含）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の五と（十六分の一安）先物二十四片八分の三と（十六分の一安）紐育は五十二仙八分の五と（八分の一安）孟買銀塊は五十六兩十六分の三と（十六分の一高）滬烟は六十九兩一五滬申は七十二兩〇二五大洋九十八圓八十錢、日米は四十三弗十六分の十三と（同事）英米クロスは八十四仙八分の五と（十六分の三安）米支は五十八弗八分の一と（同事）上海標金は三百七十一兩九と寄付き七十二兩丁度と止めて當市の銀價は强含みを呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 九二五 | 九二五 | 九二〇 | 九二五 |

出來高　期近一百二十八萬圓

◇現物取引（單位錢）

| 時刻 | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | 九二〇 | 一二〇三 | 一三〇〇 |
| 十時 | 九二〇 | 一二三〇 | 一三〇〇 |
| 十一時 | 九一〇 | 一二三〇 | 一三〇〇 |
| 十二時 | 九一九 | 一二三〇 | 一三〇〇 |

出來高（銀對金）八萬圓（銀對洋）一萬二千圓

## 商品

### 前場

▲麻袋（續落）產地級二分の一寄落步調を示し當市も氣配頓に軟化し先物三十三錢八厘賣物にて目先尙下押模樣である引際氣配は現三十九錢五厘當三十七錢五厘七月三

## 株式

### 新東暴落に諸株共軟弱

今朝北濱諸株のボンヤリと東株期新東の二圓九十錢安を眺め當市の五品錢鈔は三、四十錢安を示し新東は二圓拂の低落を示し軟調を辿り

高定期二百五十枚現物四百

◇定期前場

◇現物（甲部）

◇現物（乙部）

◇後場（保合）

◇爲替及受渡日步

## 市場電報（十四日）

### 銀塊及爲替

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二四片十六分五 |
| 同先物 | 二四片八分三 |
| 紐育銀塊 | 五二仙八分五 |
| 英米爲替 | 四弗八仙八分三 |
| 米日爲替 | 四六弗八分七 |
| 英支爲替 | 一志八片一分三 |
| 米支爲替 | 三八弗八分一 |

### 棉花

◎米棉（換算百斤當）

| 限月 | 相場 |
|---|---|
| 現物 | 一九仙〇五 |
| 七月 | 一八仙九九 |
| 十月 | 一八仙八〇 |
| 十二月 | 一九仙〇三 |
| 一月 | 一九仙一九 |
| 三月 | 一九仙一九 |

◎印棉

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| ベンゴール | 二三三留比 |
| ウムラチル | 二三七留比 |
| オーラ | 二六九留比 |

### 大阪株式

### 東京株式

### 大阪期米

### 東京期米

### 大阪綿糸

### 大阪棉花

### 神戸豆粕

### 横濱生絲

### 印度麻袋

### 奥地市況（十四日前場）

### 上海爲替情報

【上海十四日發電】乘換前にて、立ちたる商内無きも、大手筋は値賣り、左値買ひの目前商内多く今朝一部大手は、金のカバーとなる筋をも少し買ひ白耳義銀行賣り、滙豐銀行は筋安値弗々買ひあろも盆一兩日中には本國よりの注文が買ひ越す模樣であるのと、露支兩國が衝突したとの噂あつて、信亭の賣りに急落した

### 上海標金

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 寄付 | 三七一兩九 |
| 高値 | 三七二兩三 |
| 安値 | 三七〇兩八 |
| 大引 | 三七一兩 |

### 爲替相場（十四日正午）

▲正金（銀勘定）

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 日本向參着賣（銀行） | 九四圓九〇 |
| 十五日買（同） | 一〇〇圓 |
| 上海向參着賣（銀行） | 七二兩八〇 |
| 倫敦向參着賣（銀行） | 一志八片十六分一 |
| 同二ケ月買（同） | 一志八片十六分一 |

▲正金（金勘定）

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦向電信賣（圓） | 一志九片十六分十一 |
| 信用付二ケ月買（同） | 一志十片十六分七 |
| 米國向電信賣（百圓） | 四四弗八分七 |
| 同十日拂買（同） | 四四弗〇分七 |

▲鮮銀（金勘定）

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦向電信賣（圓） | 一志九片十六分十一 |
| 同二ケ月買（同） | 一志十片八分一 |
| 上海向電信賣（金） | 七二兩五分三 |
| 紐育向電信賣（金） | 七〇兩五分七 |
| 日本向電信賣（銀） | 九六圓三〇 |
| 同十五日買拂（同） | 九六圓〇〇 |

### 手形交換高（十四日）

## 經濟部電話　八四五五番

# 平安異香（19）

葉多默太郎作
中一彌畫

宿の夜（三）

「いゝ馬だね。え、おう、兄弟」

追付いて來たきり、先へも行かず後にもならず、しつこく喰ひ付いて來るので、變な奴だと思つてた矢先、その馬方から不意に物を云はれたからつけつけの勘兵衞、じろりと相手の顔を見返して、フンと鼻を鳴らせてやつた。

「何だ兄弟だ。俺らお前を見たこたアねエぜ」

すると向ふの馬方、實は山盗黨の目の彌五郎——これが又皮肉に出來てゐる男。

「コウ、こいつはとても氣の短けエ馬方だなあ。馬を褒めるなら馬方の挨拶ぢやねえか、のう兄弟」

「馬を褒めたけりや幾らでも褒めさせてやるが、兄弟、兄弟は止してくれ。第一お前と俺らとはお母が違ふんだ」

「フ、こいつは驚いた。が、まあさう怒るな。旅は道連れつてこともあらあね。エ、そつちの旦那」

と、彌五郎、勘兵衞の馬の百姓風體の客を見上げて——なるほどこいつだ。うまく化けてはゐやがるが、あの逞しい手頸はどうだ、到底百姓町人の手頸ぢやねエ。黒住源八郎よ、源的よ、今に鼻をあかせてやるから用心しろ——心の中で舌を出してゐると、その百姓一向そんなことには氣がつかない様子で、のら〳〵として口を利く

「さうとも、さうとも、お前さんの云ふ通りだよ。私の馬子はこの通り變り者だから、道中が一向に面白くない。時にお若い衆、あなたは——」

と彌五郎の馬の客を見て、

「絹物屋さんのお手代衆とお見受けしますが、これから何方へおいでゞござりますかな」

「へ、え、私でございますか」

こゝらが狂言の勤め所と思ふから、仁吉の喜藏は一生懸命だ——うまくゆけば從の遊女[illegible]浮かせて貰へる——。

「お察しの通り私は京の絹物問屋の手代でございます。福原へ商賣に行つての歸りで——」

「福原からのお歸り道。そいぢや大物か何處かあの邊で、評判をお聞きでせうな。何でも昨夜大物で大きな捕物があつたさうで」

はつと彌五郎が驚いたが、仁吉の喜藏、案外落付いて應對してくれる。

「へえ、聞きましたよ。向ふは大悲山の山盗冷泉夢之助、捕手は使廳の黒住源八郎様ださうですが、夢之助を捕つたとも云ひ、逃がしたとも云ひ、どつちが本當だか少しも分らない」

「捕そこなつたのが本當でせうなだが、黒住様つて人は私も一二度見たことがありますが、人相から云つても、とてもしつこい人のやうだから、何れは捕らないではおきますまいな」

「さうでせうかな——？」

「それにあの人は目がきつい。流石鬼判官だのと云はれるがものはあるつて云ふことですよ。かうつと、例へば——あなた方は今からして、のんきな、急がない旅立といふ様子だが、これが黒住様だと、あなた方が私に追付くまでは、一生懸命に馬を駈けらして來た、といふことをちやんとお見抜きになる。あなた方はちやんと汗を拭き息をとゝのへておいでなされたが肝心の首玉から汗の玉が落ちてゐる——と、まあ云つた按配式ー」

「…………」

ゴクリと唾を呑んで、仁吉の喜藏が目を白黒した。で、馬方の彌五郎が代つて、

「へ、へ、へ」と苦さうに笑つた。

「この若い旦那が、道連れが欲しいといふので、あなた方を追駈けて來るは來たんだが——」

「そりやさうだらう。誰しも一人旅は退屈なものだ。私も恰度話し相手が欲しいところだつたので喜んでゐる。よう追駈けて來て下さつた——時に、お前さん、馬方さん」

と、この百姓、意地の悪さうな目で彌五郎を見下した。こん度は彌五郎にひつかゝるつもりらしい。

## 映畫と演藝

### 「灰燼」を待つ

秋村宇野湖

批評家内田岐三雄曰く

「灰燼は興行成績があまり香ばしくなかつたさうだ、これは本當に殘念に思ふ、灰燼は少くとも日本の映畫界に於て今までに作られたの映畫の中での最も優秀なるもの〻一つである、然るにその作品の優秀に反比例して興行成績が香ばしくなかつたといふ事は、これは全く殘念である（中略）

くり返していふ「灰燼」は日本の映畫中最も優秀なるもの〻一つであるそして村田實作品中のベストである、村田實は未だ「灰燼」ほど立派な作品を作つた事はなかつた「街の手品師」は到底「灰燼」とは比べ物にはならない」云々

大きな存在である村田實が何んにもしないで今日迄過ごして來た大掛りな宣傳の「地球は廻る」にしろ「激流」にしろある物足りなさを感ぜずにはいられなかつた「清作の妻」「街の手品師」あたりの彼の生氣が近頃には更にないと云ふ事は我々をどんなに淋しくさせるか知れない、だが

灰燼の一編

中野英治、小杉勇、夏川靜江なんぞの顔揃ひに、如月敏の脚色青島順一郎のカメラ「自然と人生」の巻頭にふさわしい、あの小品的な物語りから受ける一つのアトモスフイア、村田實が果して映畫界の最高レベルの人々に激賞される程の卓越した手腕を示したらうか、私達は期待したいと思ふ、日本映畫界のために。

### 川上樂劇園

川上貞奴の樂劇園一行三十八名はけふ入港のうらる丸で來連、十五日から二日間協和會館で開演することゝなつてゐる

### オペラの怪人の續篇製作

ユニヴアーサル社は「オペラの怪人」の續篇「怪人の再來」を製作する事となりその映畫化權を手に入れた、これは同じくフランス探偵小説界の一人者のガストン、ルルー氏の原作になるものでルルー氏は先程死去したが、それに先立つて「怪人の再來」のプロットを書き殘してあつたのでユ社脚本部の手に依て脚色される筈である、この映畫は會話及び音響効果を含む發聲映畫として發表されるであらう、因に「オペラの怪人」はユ社映畫中ではレコード破りの興行成績を擧げた映畫である

### 草間實主演の「月形半平太」

草間實が恩師澤田正二郎生き寫しの姿を見せるといふので前評判盛んな東亞の「月形半平太」は既に諸般の準備成り枝正義郎監督の下に撮影を開始したキャメラは山中虎男氏が擔當する、キャストは

月形半平太（草間實）岡崎幸藏（阪東太郎）藤岡九十郎（羅門光三郎）早瀬辰馬（春日八郎）西郷吉之助（頭山桂之助）奥手文之進（山田直）一文寺國重（大谷友四郎）翁屋宗兵衞（矢野伊之助）小宮山治左衛門（田垣輝太郎）豫言者（向山峰藏）半平太の婆や（今川うめ子）宗兵衞妻お順（中村園枝）藝妓歌菊（平塚泰子）同梅松（月村節子）同染八（原駒子）

### 鈴木傳明靜養

「大都會」勞働篇に主演した松竹蒲田撮影所の鈴木傳明は直ちに牛原虚彦監督で「進軍」を撮る筈であつたが糖尿病再發し當分靜養すると

### 維新鐵假面

東亞今夏の巨篇「維新鐵假面」前篇を仁科熊彦監督で撮影中であるが、篇中若き勤王の武士大光寺源三郎（雲井龍之介）を戀する混血娘の役は原駒子に決定したが、同優は同時に「月形半平太」で草間實の半平太の相手役である藝妓染八に扮して活躍しつゝある

### 國際映畫新聞（六月號）

武田晃氏「トーキー大衆論」石卷良夫氏「映畫の配給組織」片木八九氏「映畫街百軒長屋覺書」市川彩氏「映畫事業と發明に就て」等の諸論説に愚教師氏、立石駒吉氏の隨筆豐富なる映畫界「調査資料」それに五十頁餘のスチールと三色刷豫告廣告等が盛られて居る、發行所は東京市京橋區銀座二丁目四番地、定價三十錢

滿洲日報

# 愈條約交渉に臨む日支兩國の對策

## 關稅、法權、條約有効期限問題等 焦點となるべき項目

日支兩國の間にわだかまり兩國の國交をして變態的ならしめてゐた漢口、南京、濟南の三事件及び條約改訂商議開始の手續きに關する交換公文等の問題が、さきにわが芳澤駐支公使と國民政府の王外交部長との間に、滿三ケ月半に亘つて折衝された結果、滯りなく圓滿解決を見るにいたつたので、殘るところの兩國間の問題、即ち日支通商航海條約の改訂について、日支兩當局者に於てこれが準備中であつたが、最近に於てその大體の準備が出來たので、いよ／＼この月末頃からその商議が開始されることゝなつた。今回の通商條約改訂問題はこと永久性を帶びた日支兩國將來の主要關係たる經濟關係の基調を定むるものであるのみならず、時あたかも支那が不平等條約の覊絆から脫せんとして努めてゐる時であり、一方列國は對支拔け駈け的同情外交の步に出でつゝある時であり、而もさきに支那と列國との間に締結されたる關稅條約はすべて最惠國條款によつて日支條約の如何によつてその實際の効力が決定さるべき關係にあり、かくて支那の爲めにも、日本の爲めにもまた支那に關係をもつ世界各國の爲めにも重大關係を及ぼすべきものである。いま近く開かるべきこの日支通商條約改訂商議について、交渉の重要案件となるべき諸問題、これに對する支那側の要求及び日本側の對策について、各方面よりの情報により摘記すれば大要左の如くであらうと想像される

# 日支舊通商條約の全般的改訂を要求

## 支那側提案の內容

日支通商條約改訂に關する支那側の要求はさきにわが芳澤公使が南京、漢口、濟南事件及び條約廢棄問題等の諸懸案を解決して一旦歸朝せるに際し提出されたる支那側提案によつてわが當局に內示されたのであるが、右支那側提案はその後日支兩當局に於て嚴秘に附せられてをりその詳細なる內容はこれを知る由もない、然しながら仄聞するところによれば今次の交渉にあたり論議の焦點となるべきものは（一）關稅問題（二）治外法權撤廢問題（三）內地河水路航行權問題（四）條約の有効期間問題の四項目に要約し得べく各項目別にその要求を列記すれば大要左の如くである

一、關稅問題　新條約の効力發生と同時に支那國定稅率の無條件適用を主張、即ち日本側のさきに北平政府との間に交渉したる當時要求したる特殊的必需品目に關して互惠稅率を併立適用すべきことを條件としない

二、治外法權問題　さきの北京外交團の治外法權委員會の勸告書に掲げられた支那司法制度の完備を履行すべしとの支那側の誓約だけを條件として新條約の効力發生と同時に即時撤廢を要求

三、內河航行權問題　文明國の双務的條約の通商及び航海に關する相互的自由の原則に基き支那國民がわが版圖內に於て外國通商のために開かれまたは開かるることあるべき一切の場所港及び河川に最惠國の國民と均しく船舶及び貨物をもつて自由に航行し得べきことを主張

四、條約有効期間問題　過般條約改訂に關する覺書交換の最後の瞬間まで擊爭の中心となつた如く支那側では現行條約第二十六條の規定のやうな「十年の期間滿了するも滿了の日より起算し六ケ月以內に兩締約國の何れよりも改正要求を爲さゞる時は更に十ケ年間そのまゝ繼續的に効力を有すべし」とするが如き極端なる片務的規定を改廢して期間滿了前の一定の猶豫期間を經過するも何れよりも條約の改正乃至廢棄の通告なきときは當然消滅すべしとの近代的條約に掲げられた規定の挿入を要求

# 新規蒔直しで交渉に應ず

## 改訂範圍は通商問題に限る

### わが當局側の對案

わが外務當局では支那側の各提案を受けると同時に芳澤公使、林奉天總領事及び天羽北平公使館書記官を招集外務首腦者等會合して支那側の提案に對する芳澤公使の對案、即ち

この際よろしく支那側の希望を容認し現行片務條約の全般的改訂に應ずべくさきに英米等諸外國が支那と締結したるが如き抽象的暫定的改訂に滿足すべきでない、以前北平政府との間に行つた交渉の會議記錄は單なる參考に止め今回は全然新規蒔直しの建前によるべく新條約中に支那國定稅率の完全なる適用及びさきの治外法權委員會の勸告書に基く相互主義に則る在支領事裁判權の撤廢を承認すべきは勿論である、關稅事項にありては自主權回復と同時に互惠稅率の適用を支那側に承認さすべきである

との原則に基いて屢協議した結果

一、關稅問題に關しては本年二月一日より實施せる新稅率取極めに於ても實際的には關稅自主權を容認した形となつてゐるので今後の交渉に於ては專ら特殊的必需品目に關して互惠稅率の併立適用をあくまで要求する

二、治外法權問題については主義上は同意であり日本は他の歐米諸國とは異り列國に先立つて撤廢することは結局免れないであらうが本問題は內地雜居、入國旅行問題、專管居留地問題、在支企業權土地所有問題等その關係するところ重大であるのみならず從來の行懸り上列國との關係もあるからこの際愼重な態度を保ち局地的に漸進主義による

三、內地河水路航行權問題に關しては支那側よりのわが國內地河水路に關する要求は支那の如くわが國に船舶の航行し得る河川なく且つ特殊の地理的國防上の關係よりこれに關する限り支那側の要求を拒絕すべく更に支那に於ける內河航行權については揚子江の特殊に鑑み內河開放を前提とし日本のみの特許制度とするか國際委員會管理の下に特許制度とするかによる

四、條約の有効期間問題については支那側の近代的條約に揭げられた規定の挿入の要求に對し日本側は最大の讓步を示すとするも日支條約締結の歷史的關係に鑑み、必ずしも無條件承認は與へぬといふことに決定し條約の改訂範圍は純然たる通商問題に限り陸海軍撤退、租界回收等政治問題にはふれぬこと、交渉に際しては直に原案につき審議に入らず問題外に意見を交換したる後成案作成に移ること、而して右意見交換の內容により暫定的取極めを爲すことゝするか、關稅問題のみ引離すか、一般的改訂に進むかを決定することゝした

# 六ケ國步調を揃へ南京政府に回答

## 治外法權撤廢問題で

【上海特電十四日發】國民政府外交部が英、米、佛、和蘭、諾威、ブラヂル等六ケ國（舊條約未滿期國）に向け五月五日附發した治外法權撤廢に關する

### 照會に對して

治外法權を享有しつゝある十六ケ國間にこれが回答につき協議された結果一時は十六ケ國の共同回答を發することに略一致してゐたが最近にいたり各國間に字句に關して多少意見を異にせるものあるので照會に接したる六ケ國別に近く回答を發することゝなつた、この結果日本は照會に接してゐないので回答を發しないが六ケ國の回答は十六ケ國間にて協議されたものに基くもので六ケ國別の回答も關係十六ケ國にそれ／＼提出され形式は各國別だが

### 實質は

依然各國協調を持續しをり殊に治外法權問題に關しては今後ますます各國協調が强調される傾向にある

# 徹底的に討つと馮派を威嚇

## 蔣派軍部要人の協議

【南京特電十三日發】蔣介石氏は昨夜朱培德、方振武氏ら軍部要人と討馮問題を協議した結果大軍を河南に入れて徹底的に馮軍を擊ち更に陝西、甘肅まで兵を進めて徹底を期することゝなつたと非公式に發表した、なほ蔣氏は今朝右協議に基き韓復榘、石友三、馬鴻逵軍も討馮軍事行動に參加せしむべく馬鴻逵氏と會見の上命令を下した、而して蔣氏のこの新計畫は馮氏を威嚇して政治的解決を促進するにあるは勿論閻錫山氏の態度を明瞭ならしむる手段とも觀られる

# 韓軍洛陽に入城す

【北平特電十三日發】洛陽の孫良誠軍は潼關に撤退し韓復榘軍は本日洛陽に入城した

# 馮氏愈外遊

## 十六日聲明書を發す 閻氏を慰留

【北平十三日發電】太原來電に依ると馮玉祥氏は太原會議の決定に從ひ十六日聲明書を發して愈外遊の途につくが閻氏に對しては時局重大の際下野するなかれと申送つた、閻錫山氏は馮氏の外遊後は時局の推移を見て外遊する考へで留守中家族の慰安のため鄉里に立派な庭園の築造にかゝつた

# 食糧諸政策

【東京十三日發電】米穀調査會は十三日午後一時三十分再開、各委員より左の如き意見の陳述あり同三時散會した、明日も續會のはず

一、國の內外を問はず廣く食糧供給の途を講ずることを基礎として堅實なる政策樹立をなす心要あり
一、米の如き主要食糧品は國內で安全確實に供給し得ることを主眼として政策をたつべし
一、生產費調査を徹底せしめるを緊要とす
一、生產統計在米統計の正確を期すべし
一、本會議が根本方針を樹つるに方つては汎く當業者その他實際家の意見を徵して立案すべし
一、生產者消費者に關する考慮を格別に行ひ米穀制度を改案をなす要あり

# 不戰案の說明

## 要項打合

【東京十三日發電】田中首相は十三日午後三時三十分鳩山、前田及び堀田歐米局長を官邸に招き樞府精査委員會における不戰條約案の說明ならびに答辯要項につき打合せを行つた

# 日露協會定時總會

## 新會頭歡迎會

【東京十三日發電】日露協會は來る十九日東京會館に新會頭齋藤實子歡迎午餐會を開き廿七日には赤阪三會堂にて定時總會を開く事となつた、なほ同協會名譽會頭トロヤノフスキー勞農大使は廿一日露大使館に齋藤會頭歡迎晚餐會を開き總裁閑院宮殿下の台臨を仰いで日露親善をはかるはずである

# 拓務省再興の功勞を表彰する

## 目下同省にて考慮中

【東京特電十三日發】拓務省は明治二十九年その前身たる拓殖務省の廢止以來、故有松英義、小松原英太郞、柴田家門、江木翼氏ら、その他官界民間を問はずこれが再興を企圖し努力したもの少くなく遂に今日再生を見るにいたつたのは全くこれ等の功によるとて同省は近くその功を感謝するため何等かの方法を採るはずである

# 長官會議に於ける首相の訓示要旨

【東京十四日發電】地方長官會議に於ける內閣總理大臣の訓示要旨左の如し

一、帝國と各締盟國との關係は益々親密を加へ對支關係も多年懸案に屬したる諸問題の解決を見ると共に我が支那駐劄全權公使は去る三日御信任狀を國民政府首席に捧呈國交全く常軌に復したるは深く兩國の爲めに慶すべし
一、民心を作興して思想の頹廢を防止し國民本然の意識を刺戟して其の傳統精神を盛にし勇往敢爲の氣象を養はしむるは現下政治の要諦である、政府は深く思を此處に致し殊に青年學生の教育に重きを置き其の刷新に努め苟くも國體の精華を蔑如し詭激不純に傾く者に對しては斷乎たる處置に出でる
一、地方自治の發達は政府年來の主張である、近時國民の政治思想と自治訓練との進步は共に顯著なるものあり之に適應して今後自治權擴充を圖るため地方制度を改正した、又產業振興に就ては政府は工業上の施設と共に農業及び農村諸政策の堅實なる遂行を期してゐる
一、我が財界は一昨年の大恐慌以來官民協力の善後措置が其の宜しき得たので金融機關を始め一般事業界も漸々整理復興の緒につき對外貿易も漸次順調を示してゐる、政府は產業貿易の振興及び商工業の金融通達等に關し新たなる施設計畫を進めてゐる
一、政府は新たに拓務省を置き各統治事務を統轄し移植民事業及び海外に於ける企業等諸般の事項を掌理せしむることゝなつた此の省の事務にも今後諸君の協力を俟つ事大である

奉天に着いた米國記者團（十三日寫す）

# 哈市日支官憲が犯人の奪合ひから大衝突

## わが官憲數名負傷す

【ハルビン特電十三日發】十三日日支官憲禁制品取扱ひをなした鮮人の奪ひ合ひから衝突し、我總領事館警察署は總動員をなし犯人を取戾し得たが、その際我官憲數名負傷した、最近支那官憲の治外法權無視的行爲頻發するに對し八木總領事は嚴重抗議した

# 身代金を提供し褚氏釋放されん

## 張宗昌氏の場合と同樣に 州內には上陸させぬ

一時銃殺を傳へられた褚玉璞氏は今以て牟平の劉珍年公館に監禁され生存してゐるもの如く、褚氏が曾て直隷省長時代より販ら關係あり、過日の山東旗揚に際しても多額の債權を有する大連陵河町昭和盛こと保科儀平氏及び、褚氏の副官にして大連亡命中の董明子等は之が救濟の爲め去る七日牟平に赴き劉珍年氏に對し

### 釋放方

交渉したが、劉氏は事件中國人同志に係はる事件なれば日本人の介在を好まずといふので、主として褚氏その折衝に當つた結果、身代金として大洋五十萬元を提供する事になり、兩氏は十一日歸連し褚氏の實兄で目下大連文化臺に亡命中の褚玉鳳氏其他ち、同氏親戚、知人と談合、金策中であるが、出來次第一隻の船を備ひ褚氏出迎へのため山東へ赴くことに手筈を決めてゐる、然し關東廳の方針としては張宗昌亡命當時と同樣、州內には上陸せしめぬ方針らしく尙劉珍年氏が褚氏を

### 銃殺を宣傳

したのは南方政府に對する思惑を顧慮したのと、褚氏第四夫人が張學良氏の許に釋放運動を試みてゐるのを牽制せん策から出たものであると

# 我國最初の國家總動員演習

## 來廿四日から十日間

【大阪特電十三日發】來る二十四日から七月三日まで十日間に亘り大阪、京都、兵庫の二府一縣下で實施する我國最初の國家總動員演習に就ては、去る十日、十一日兩日東京首相官邸でその準備に關する最後の協議會を開き、宇佐美資源局長官を始め關係各省並に各府縣代表者に新に農林、文部、鐵道、遞信各省よりも參加し生產調達輸送三部門に關する細目などの最後的決定を見たので、十五日にはこれが演習の統監、實施兩軍の組織が京都、大阪にて同時に發表されいよ／＼準備期に入ることゝなるが、十六日には大阪で輸送狀況の調査に關する豫行演習が午後二時から五時まで左記四ケ所で行はれる

阪神電鐵梅田終點、港區宮島町阪神國道野田停留所前、信濃橋南詰

又十八日午前十時からは府立實業會館で關係者の打合せ會、同午後一時から朝日會館で大阪工業懇話會主催の講演會を開き左の人々が講演をなす

鈴木參謀總長安保海軍大將、宇佐美資源局長官

なほ同演習中には飛行隊より九機を參加せしめ氣勢を添へる筈又同時に陸海軍では軍需品として民間から約三百萬圓の注文及買上をなす筈

# 拓省の技術員任命

【東京十三日發電】拓務省は各植民地その他海外における移植民のため積極的に農業水產業その他各種產業の適不適に關する實地調査ならびにこれが指導奬勵に任ぜしめ殖產工業の大々的發展を期して技師十三名、技手三十名を採用することゝなつたが、內技師三名、技手十名は海外移住國領事館に駐在せしめる筈で取扱はず南米ブラジル、アルゼンチン、ペルー各國における領事館附技術員は既に人選を終へ近々任命のはずである

# 奉天方面の日支關係

## 排日は潛在的

奉天に出張中の關東廳三浦外事課長は十二日午後歸旅したが、奉天方面に於ける日支關係は依然として險態であつて、排日運動は南方

れだけ陰性で寧ろ南方よりは惡化してはをらぬかと思はれる節がある、通商條約の改訂交渉は勿論近く行はれるものであらうが、關東廳としてはそれに對する準備はしてゐる云々

# 條約交渉開始前公使館昇格提議

## 撤廢促進會解散の交換條件

【北平十三日發電】芳澤公使は日支通商條約改訂交渉に入るに先だち國民政府に對し不平等條約撤廢促進會の解散を要求し、これが交換條件として公使館昇格を提議する意向である

# 不動產取引會社愈よ具體化

## 今週中に協議會開催 資本金は五百萬圓か

【東京十四日發電】久しく行き惱みの狀態にあつた不動產取引會社の設立計畫は最近漸く具體的に進捗、今週末井上、土方、馬場、窪田其の他首腦者十餘名會合の上窪田四郎氏作製の事業目錄書につき協議し發起人並に贊成人の人選並に株式募集方針等につき協議するが現在迄に確定せる事項は

一、資金五百萬圓
一、創立委員長井上準之助氏
一、創立後の經營者窪田四郎氏

等にて株式募集を一般に公募するやは未定である

# 高普生廿五名を十三日突如拘引

## 新義州事件擴大か

【安東特電十三日發】既報の新義州高普事件はその後一段落を告げ之が善後策講究中であつた處、またも十三日朝に至り突如高普生廿五名を引致、秘密に取調中であるが、この事件は更に擴大する模樣で、意外なる方面に展開するやも知れずと注目されてゐる

# 五月末の國債總額

【東京十三日發電】大藏省調査によれば昭和四年五月末國債總額は五十八億九千五百十三萬圓外に米貨國證券三千萬圓で內國債は四十億四千三百八十四萬圓外國債は十四億五千百廿九萬圓となつて居る

# 預金部利益金

【東京十四日發電】大藏省發表＝昭和三年度中の預金部の收入金は一億一千百萬圓、支出は八千九百餘萬圓で差引利益金は二千二百十萬三千圓となつてゐる、內四百三十萬圓を減債償却とし純益千七百八十萬三千圓である

# 『高等』女學校の改稱は結構

## 「女子中學」が適切だと、關東廳の長尾視學語る

全國女學校々長會議の決議により高等女子を女子中學と改稱し、學校長の教育學科目選擇範圍を擴める決議をしたが、關東廳の長尾視學は語る

高等と云ふ二字を中學に改稱することは別に意義は無からう、直に右の決議を關東廳として採用するかどうか、文部省で決定すれば當然關東廳

### 學務課

でも改められることになるが、大體高等と稱する字句が女子教育の上に於て特別取扱を意味し且つ今日の如く女子大學、高等師範等の學校が設けられてある時代に「高等」の二字に累されて女子の教育はこれで終りを告げたやうな觀念に支配されることは好ましからぬことである、矢張り女子中學とした方が適切であらう、現に女子教育と云へば從來男學生と比較して差別的の考へをもち

### 教科書

如きも女子教[illegible]科書」と特に[illegible]を附し教科書の內容の學科[illegible]亦男學生の教科に比べて數學、英語其他は女生徒四學年用は男學生の三年程度のものとして低く編纂されて來たのであるが、是等は女子教育の弊害であつて大連の神明、旅順の兩高女の如きは一切女子用教科書を採用せず男中學生と同樣の教科書を使用し教授してゐる、從つて高等女學校の高等が廢止され女子中學となれば當然教科書は男女共用のものが採擇されるに至るであらう、尙ほ

### 校長の

教授科目に關する範圍の選擇權限を擴める意見は甚だ結構ではあるが、これは輕々に行はれるべきものでは無い理想と實際とは研究の要があり學務課としては右の決議には贊成できない

# 犬養氏一行

## 孔子廟に參拜

【濟南十四日發電】犬養氏一行は昨日曲阜に赴き孔子廟に參拜し午後十時半歸濟した、曲阜の孔家では遠來の珍客として厚く歡待し同家に傳はる秘藏品の一部を觀覽に供した、犬養氏は曲阜師範學校の請ひに依り一場の講演を爲し三民主義の精神は孔教から來たもので

に於けるが如く何時でも運動を開始することができるのと奉天、即ち東北四省は性質が違ふので表面にはソレと現はれないが潛在的に動いてゐることは事實である、そあると述べた

# 米國記者團北上

## 今朝奉天出發

【奉天特電十四日發】來滿せるアメリカ記者團に對して支那側は歡迎の謝意を表すべく奉天省政府當事者は素より南京政府からも黃外交部員が目下來奉して種々打合せしつゝあり如何にして歡迎の意を示すかといふことに夢中となつてゐる、因に記者團一行は十五日朝發長春に向ふ豫定である

# 部長會議に乾署長出席

## 警務局を代表して

奉天警察署長乾武氏は來る廿六日より廿九日まで東京に於て開催される警察部長會議に關東廳警務局を代表して出席することゝなつた、尙同氏は東京、大阪、兵庫、香川の二府二縣の警察行政を視察する由

# 奉天開原間の特定料金制

## 十三、四列車には適用せぬ

滿鐵々道部では現在第十一、第十二兩急行列車に對して奉天開原間に特定料金制を設けて居るが之は運轉時刻を考慮し同區間列車の乘客の便宜を圖つたものであるが十六日から急行列車となる第十三、第十四列車には之を適用せないことゝなつた

安田稠子

大連運動場のプールはいよ／＼今十五日から開かれる。プールの水二千五百噸の價三百八十四圓也▲この水は十二三日目毎に入れ換へるもので去年は水代だけでも七千二百圓かゝつたと云ふ▲これではとてもやつてゆけぬと言ふので今年からは場內に井戶を掘つた、これはオーバーフローをする分だけの水の補給であるが、これだけでも經費は隨分助かると云ふことである▲そこで折角こんな立派なプールがあり水の猛者も相當ある筈なのに大連の水泳會は甚だ不振だと云ふ、海を控へた大連が陸の奉天にもまけると云ふ有樣ぢや情ない▲今年は一つトラツクばかりでなく水の方でもと云ふ注文があつたから安樂椅子でその方の擔任の方に申上ておく

## 特產

◇定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 六月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　八十六車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 七月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　[illegible]萬枚

▲豆油（强保合）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 七月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　八千五百箱

▲高粱（強保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 六月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　六十二車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）（七日）

| 品名 | 寄付 | 大引 |
| --- | --- | --- |
| 混保（袋込）大豆（裸物） | 六六七〇 | 六六五〇 |
| 出來高 | 四十車 | |
| 三等大豆 | （出來不申） | |
| 豆粕 | 一二八〇 | 一二八〇 |
| 出來高 | 五千枚 | |
| 豆油 | 一六四〇 | 一六四〇 |
| 出來高 | 六百箱 | |
| 高粱 | （出來不申） | |
| 包米 | （出來不申） | |

## 錢鈔

◇定期後場（單位錢）

| 期 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 期近 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　期近　二百二十二萬圓

◇現物後場（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
| --- | --- | --- | --- |
| 一時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　銀對金　二萬五千圓　銀對洋　一千圓

## 商品

後場

▲（保合）

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 枚數 |
| --- | --- | --- | --- |
| 鐵筋 | 延十月末 | 三三、七 | 二〇 |

出來高　二萬枚

綿糸布　出來不申

麥粉　出來不申

## 神戶特產物（十四日）

| 銘柄 | 値 |
| --- | --- |
| 大豆現物 | [illegible] |
| 先物 | [illegible] |
| 豆粕現物 | [illegible] |
| 先物 | [illegible] |
| 滿洲小麥 | [illegible] |
| 豆油現物 | [illegible] |

## 東京株式（長期）

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
| --- | --- | --- |
| 東株 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 五品 | 不申 | [illegible] |
| 中 | [illegible] | [illegible] |
| 先 | [illegible] | [illegible] |
| 豆 新 | [illegible] | [illegible] |
| 中 | 不申 | 不申 |
| 先 | 不申 | [illegible] |

## 東京株式（短期）

| 銘柄 | 五品 | 東新 |
| --- | --- | --- |
| 寄値 | [illegible] | [illegible] |
| 引値 | [illegible] | [illegible] |
| 高値 | [illegible] | [illegible] |
| 安値 | 不申 | [illegible] |

## 大阪株式

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
| --- | --- | --- |
| 大株 | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 日糖 | 不申 | 不申 |
| 郵船 | 不申 | 不申 |

## 大阪綿糸

| 限月 | 後場寄 | 後場引 |
| --- | --- | --- |
| 六月 | [illegible] | [illegible] |
| 七月 | [illegible] | [illegible] |
| 八月 | [illegible] | [illegible] |
| 九月 | [illegible] | [illegible] |
| 十月 | [illegible] | [illegible] |
| 十一月 | [illegible] | [illegible] |
| 十二月 | [illegible] | [illegible] |

滿洲日報

# 海國日本の面目問題

◇

内滿聯絡船バイカル丸遭難事件は、近來の椿事である。其の原因は果して全く不可抗力なりしや、或は過失と思惟せらるゝ點なかりしや、船長はじめ船員の應急措置其宜しきを得たりや否や、此等の點は尚ほ時日の經過と審判の結果に俟たねば明瞭にならぬのであるが、孰れにしても、絕對安全航路と目され來れる此の定期航海に對して一抹の不安觀念を與へたことは悲しむべき事柄でなければならぬ。

◇

遭難場所は朝鮮近海の多島海であり、時期が濃霧の折柄である。危險の條件は總て具備してゐる。同船の當事者は多年同一航路を同一の惡天候に幾度か通過してゐるのであるから、素より細心の注意を拂つたに違ひないとはいへ、そこに警戒の上に寸分の弛みがあつたゝめに此の結果を生じたものであらうと判斷する他はない。殊に四百餘の乘客は幸に無事であつたとはいひながら、其の大多數は船長はじめ船員の措置に對して囂々たる批難の聲を放つてゐる處を見ると、會社當局が之を以て單なる天災視し、船長等の措置の辯護に努むる點に少からぬ苦しさの存するを見逃し得ない。

◇

我等は遭難者の多くが意外の出來事に遭遇し心身の上に少からぬ打擊を被り且つ物質的に多くの損害を受けたことに對して深甚の同情を表すると共に、此等の人々が此の災禍を以て一に船長、船員の失態に歸せんとする心情が已むを得ざる必然的のものであると思ふ。然しながら同船の當事者にして今少しく細心の注意をなし、且つ事後に於て沈着周到なる態度に出でたならば、恐らくは乘客の憤激は如斯く痛烈なものでは無かつたであらうと思ふ。歸する處、同船乘組員に海員の本分としての自覺及び平素の訓練に多少の缺くる處あつたことは否み難い事實である。我國民の航海技術と、海事精神とは夙に世界に誇るべきものゝある筈である。今回の如き程度の海難事件によつて、船員及び乘客が狼狽したといふやうた事實は、他國に聞えてあまり好ましいとではないと思ふ。

◇

我等は今回の事件に因つて、内滿定期船乘客數が減少するとは思惟せない。會社當事者は今後一層細心の注意を拂つて、此の定期航海の安全を圖るといふ點に第一の目標を置くであらうと思ふからである。同時に内滿鮮各海務當局者は此の際相互に連絡を圖り航路標識の完成を期し、燈臺の增設、ラヂオステーション及霧笛信號等の設備によつて危險を防止する必要があると思ふ。

---

## 滿蒙鐵道驛傳競爭

# 松花江の水を利用し「水力電氣」の計畫

### 實現せば吉林の發展にも貢獻

（第廿六信）　吉林にて　**木村紅班選手**

老爺嶺の東站——此處は既に四百二十米突の高所で、前方には深邃な老爺大嶺が昂然と四邊を壓してゐる、遙か東方は巒を重ねて紫色を帶ぶる雄大な長白山系の大觀である、だが日の出が俗で頗る感興を減殺して終つた、軈て列車は滿洲一を誇る大隧道に向つた、延長約六千尺、硬い花崗岩の開鑿に十尺一日を要し一年四ケ月を費したといふ事だ、フト菊池寛の「恩讐の彼方に」を思ひ浮べた、了寬は一人でない、此處にも頭の下がる精進が見出される、天地が開いた、列車は隧道を出た、西口鬱林の蔭には殉職者の弔魂碑が露をおびて立つてゐた

×

龍潭山驛、午前六時着、左の窓には臥龍に似た山が緑の茂みを見せてゐる、山巓に小池があつて如何なる旱魃にも水を湛たゝへるといふので池畔には昔から龍神を祭つた小祠龍王廟があるさうだ、風景絶佳、殊に旱魃の際は雨乞に靈驗顯著だそうで之を龍潭山と呼び參詣の人も多い近い日曜には遊覽の臨時列車まで出るといふ、此處まで來れば此方のものだ、吉林は向ふに流れる銀河の如き松花江岸「龍王廟に雨を乞ふ日や雲の峰」もうこの位の餘裕はあつてもいゝだらう。

×

「貴方は幸福者だ、長春から輝吉線に一晝夜で聯絡して終ふなんてレコードだ、白は困りますよ、加藤さんは氣の毒だつた」俺は心が暗くなつた「一日負けてゐる、是非計畫を遂行せよ」との電報を車中で受取つた時の焦燥、それにも增さる懊惱苦悶があの評判のいゝ少壯記者を惱ましたのだ、芝元驛長は更に云ふ「神藏さんは（コウヘイニタノム）と打電しただけです、諒解して置いて下さい、武田さんは俺の顏にかゝわる樣なことを絕對にしてくれるなと打電して來た位です、社では大騷ぎですよ」オヤオヤ之は藥が利きすぎた、俺は追擊に備へただけのつもりだつたんだ、芝元驛長は手を取らん許りにして自動車に乘せてくれた辻川吉林支局長は辨當まで用意して自動車の中で朝飯を食べさして呉れる、手配は屆き過ぎる位、松花江を左に眺めてやがて吉林城內の混雜の中を突破する

×

世にも惡い道路だ、一體支那には殆んど道がないのだ——だから孔孟百家が一生懸命になつて紙の上に道路を作つた、かどうかわからないが——とにかく輪迯の困難が支那の發展を阻んでゐることは非常なものだらう、しかし此所に見逃し難い道がある。それは結氷期の氷道だ、松花江は幅千數百尺、水深十尺だが日本の技師は鐵道敷設當時、橋もなく、舟も用ひず六千噸の材料を彼岸に渡して、採算上十萬圓に近き節約をした、偏へに流れを凍結させてゐた厚さ三尺の氷の御蔭である、此の氷道に鐵路を敷いたのだ、そして百噸のものが其の上を通つた、氷は ために三寸位下つては浮きしたが、遂に六千噸を完全に運び終つた、氷道を科學的に利用することは滿洲に於て頗る有意義であり且つ相當重要な問題である。

×

國際運輸なども自動車の水上運輸等に就ては更に一段の研究調査と此の方面への進展を考慮してはどうであらう、松花江に就いてはもう少し書きたい、それは水力電氣だ、森林地帶より流れる此の江は水の增減が殆どない、且つ吉林を遠からざる地點には適當の場所があるといふので日本の技師は頻りに研究してゐる、只結氷期が多少問題らしいが、若し支那側に協力之を完成せんとする雅量があり、その實現を見るに至らば吉林の發展に貢獻すること多大なるものがあるであらう

×

遙かに驛が見へる、輝吉線の起點吉林站だ、下手な馬にも乘らずに濟んで、自動車を捨てゝからは馬車で樂々とうとう完全に廿四時間を短縮した、有難い芝元、辻川兩氏の好意だ、二十九日午前八時紹介狀やら辨當やら辻川氏の書いた吉海（輝吉）鐵道沿線旅行記まで貰つた私は疲れ切つた身體を輝吉線の朝陽鎭行列車に托した、ところがサア之からが事なんだ。

---

# 洮南の徹底した排日に邦人は營業不可能

### 穀產の中心地となり得る泰來

（第廿五信）　洮南にて　**千田白班選手**

東支線のクロス問題は曾つて「一日一線」に於て概要を述べたからその煩を避けやう。さて汽車は省城より三一粁にして昂々溪驛に達した、省城より昂々溪驛迄は所謂齊克線の齊昂枝線で昨年十二月十日開通式を擧げたものである、このクロスが出來たことによつて東支をぶつ通して南北に繋がり、而して齊々哈爾省城と滿鐵、打通、四洮、洮昂との貨客の連絡はどうやら曲りなりにも便利となつて來たのである。しかし乍ら東支側としてはこのクロスは害こそあれ決して喜ばるべきものではない、最近の情報に依ると東支側では クロス地點から東支齊々哈爾驛迄連絡線を企圖しつゝありと云ふが、これは早晚具體化することゝなるであらう。このクロスは以上の簡單な事實に徴するもその役割は頗る重大なものと云はねばならない。

×　×

省城齊々哈爾城外龍江を出た私は十八哩そこそこにして東支線をクロスしていよいよ南下する。クロスの地點は東支線齊々哈爾驛より數里隔つてゐるので省城齊々哈爾より南下又は齊々哈爾へ北上するには都合かよいが、東支線より省城に到る者には甚だしく不便であつて、東支との連絡には不完全なる齊昂輕便鐵道を利用しなければならない。

×

昂々溪を出た私はいよいよ同一の線の齊々哈爾驛のある町に冠せられてゐる上、輕便線の驛名にも亦洮昂線の終點にもこの名が冠せられて頗る煩雜であらう。

×

洮昂線の人となつて見渡す限り青草の曠野である、夏雲湧き、目も遙かの草原に、馬、羊の放たれたる眺めである。かくして昂々溪、江を渡り、五廟子を經て泰來に過ぎ、曠野の中を悠々と洮南へ泰來の驛には舊友佐藤君が見へて、街基迄同車してくれた、僅かの時間であつたが懷舊の情湧く。かくて四日午後四時洮南に着く。こゝでは舊知なる滿鐵公所の眞鍋潤氏が私の來ることを知つて待つてゐてくれた。滿鐵公所のルーフに上つて泥の都洮南を望む、そしてこの街に起つてゐる排日の話、吳俊陞氏第二夫人の戲曲めきたる物語りを聞き、曠野に夕陽うつゝくころ公所の馬車に送られて洮南を出發し、一路鄭家屯に向ふ。私はこゝで經來れる昂々溪、泰來、洮南の大略を物語らう、但し私の瞥見記はこの方面に居られる邦人先驅者諸氏の言葉を附加したものに過ぎない

△昂々溪　と云ふ名前は東支線の齊々哈爾驛のある町に冠せられてゐる上、輕便線の驛名にも亦洮昂線の終點にもこの名が冠せられて頗る煩雜であらう。東支の昂々溪の町は人口一萬七千人（內ロシヤ人一千六百名、朝鮮人六十九名、日本人三十八名）からあつて相當の賑やかさを見せてゐる。洮昂線の昂々溪驛は模古氣と云ふ村にある。

△泰來　の町は齊々哈爾城より一二四粁、洮南より一三三、八粁の地點で人口は約一萬、滿鐵の齊々哈爾公所駐在員及び國際運輸の出張員が居る、尙この附近は荒蕪地連續の洮昂線に於ては、地味最も肥沃な地方で、高粱、大豆、黍、粟、蕎麥、玉蜀黍、小麻子、瓜子、綠豆、小豆類を產し、未開放地（蒙古王族所有）も未だ多く、いづれ開放されたる曉は今後一層穀產の中心地となり得るであらう。金融機關は廣信公司出張所がある

△洮南　蒙古の開放地として始めて開かれた頃は、蒙漢兩族の協和が見られたが、今は蒙古人次第に未開放地に退いてゆく洮南の人口に就て最近滿鐵公所の調べたところに依ると中國人四萬三千人、朝鮮人六百六十一人、日本人は三十人そこそこ排日は徹底して、邦人はこゝで商工業を營むことは至難である、否不可能である、これは張海鵬將軍の威力を以つてしても止む所のものでない、排日は普遍的與論である。洮南は商、工、農の槪觀を述べると、輸入（雜貨類）年五六百萬圓程度、輸出（穀產その他）七百萬圓程度、商業は次第に擡頭、但し新式金融機關の設けなきことは缺陷である工業は舊式のもので市內の消費以外はこれに望めない、農業改良の餘地あり而も高粱、粟、大豆の雜穀相當、洮南の商勢圈內に於て約三十萬噸の農產額がある槪觀はこれ位にしていよいよ鄭家屯通遼と目を移してゆくことゝした

吉、吉長兩線連絡工事（上）と泰來驛（下）

---

# 露支間の紛糾は進展すまい

### 支那の爲め積極策は不利　露人一部での觀測

【哈爾賓發】北滿に於ける露支間の風雲が案じられてゐる折柄當地の穩健なる露人分子はこれに關し次の如き一種の觀察を下してゐるといふ

今回の勞農總領事館手入れ事件の影響は恐らく現在より、より以上發展はしないであらう

**若し**　支那が今回の事件を口實として東支その他北滿における對露諸問題に關し急激なる積極的態度をとればそれは寧ろ支那自體を却つて困難な立場に置くものである、といふのは第一に日本は露國との關係をどこまでも無視して支那側の對露高橫策に贊成するものではない次に三民主義の精神が勞農の國是と全然異つた兩極に立つてゐるとは斷言し難く且つ又帝國主義國家を共同の敵にもつてゐる以上双方が**接近**し得る可能性はあると思はれる、更らに第三の理由としては英國が勞働黨の世界となつた今日英露外交を常に追隨してゐる米國の對露外交は必ず支那の對露外交をも誘致して軟弱なものとするであらうといふのである

# 呼倫貝爾方面を警戒

【哈爾賓發】支那側の情報によれば當地勞農領事館の手入れ以來露支間の萬一を慮り支那側では國境軍備を嚴にしつゝあるは既報の通りであるが今回更に呼倫貝爾方面の警戒を行ふこととなり外蒙桑貝子から庫倫に至るケルレン河附近一帶に目下半永久的の兵舍を建設しつゝあると

# 龍鳳部落の鮮人水田

### 本年は好成績

【撫順發】日支住民間に度々問題を起してゐた龍鳳部落の鮮人水田の水濤問題も各當局の措置宜しきを得其後の紛糾もなく本年は耕作段別七十町步に比し百四十町步の增加である、…作を懸念されてゐたが昨十二日の慈雨で更生され同方面の鮮人も今年からは幾らか生活の安定が得られるものゝ如くである

# 哈府民衆の動搖は噓報

【哈爾賓發】勞農總領事館手入れ事件によつて露支間の空氣險惡となりハバロフスク及びブラゴエスチエンスクに駐在する支那代表は同地の激昂せる群衆によつて身邊を危ぶまれて居るとか或は赤衞軍が示威的に領事館を包圍警戒しつゝありなど一時傳へられてゐたがその實最近當地日本總領事館に達した公電によると右各地とも何等噂の如き事實なく手入れ事件の報さへ一般には知れ渡つてゐない模樣で市中は至つて無事平穩である

# 穆稜炭礦罷業

### 會社側極力慰撫

【哈爾賓發】東支東部線の穆稜炭礦は昨年以來經營難に陷り約三ケ月に亘つて坑夫の勞銀が未拂のまゝとなつて居り舊曆午節の七日に至つても尙公司側が支拂に應じないので遂に坑夫達は罷業を計畫してこれに對抗しやうとした爲め公司側では急に驚き當地の本社から送金を得て未拂給料を全部支給するといつて目下慰撫中である

# 張警備處長

【哈爾賓發】黑河市政籌備處長張壽增氏は最近齊々哈爾に來たがその用務は

一、黑河附近に移民を招撫すると
二、黑龍江と烏蘇里河との沖絡航運に關すること
三、東北航務局の船運賃値下
四、航業公會の横暴反對
五、黑河地方の繁榮策

などに關し黑龍江當局と商議のためであつたが露支間の空氣が急に險惡となり國防警備が氣遣はれたゝめ全部の用務を果さず急遽歸任したと

# 競馬場問題は後累を一掃する

### 張氏等歸哈後交渉

【哈爾賓發】今回支那教育廳がとつた馬家溝の競馬場に對する横暴な處置につき日本總領事館當局では從來からの經緯に鑑み嚴重なる抗議をなすとゝもにこの際成る可くならば確然と問題を解決し後累を除きたい希望であつたが目下張惠行政長官を初め張國忱教育部長等が奉天に出掛つてゐて交渉の相手がないので止むなく同氏等の歸哈を俟つて話を進めることになつた

---

# 滿洲日報 地方版

## 奉天

### 春日小學校生徒 橋頭に出張販賣
#### 十六日午前八時から 橋頭小學校で店開き

奉天春日尋常高等小學校では商業科兒童に對し商業教育の實際化といふ立場から昨年の秋同校廿周年記念の際學校で實習販賣をなし好成績を上げたが今年は更に方法を變へ今回始めての試みとして來る十六日午前八時から午後三時まで橋頭小學校に出張し商品を出張販賣することになつた、學校の企てといふので奉天各商店から熱烈な應援を受け各商店とも殆ど原價で提供することになりその成績が期待されてゐるが主なる販賣品は左の通りである

浴衣地その他各種、運動靴、靴下、シャツ、パンツ、オシメカバー、子供服、その他大小人用各種、珍らしい玩具、面白い繪本各種、正チヤン飴、あられ、宇治茶豆、ヌガー、せんべいその他各種

### 石を積んで 列車を妨害

十二日午後八時半頃奉天驛を距る約三百米突南方の上り線左側線路上に長さ三寸五分、幅一寸三分厚さ一寸位の鐵板を乘せ列車運轉の妨害をなせる支那人あり故意か惡戲か近頃この種列車運轉の妨害をなす支那人多數あるので目下犯人嚴探中である

### 各學校の聚落

本年も愈夏休みが近づいたので奉天における各學校では海濱、溫泉山林への各聚落を計畫中であつたが例年通り三期に別れ第一期は七月十六日から廿三日迄星ケ浦海濱聚落、第二期は熊岳城溫泉、第三期は連山關山林聚落の順序で十日乃至十五日の豫定で行ふことゝなつたと

### 教專對鐵道軍
#### 競技豫定變更

滿洲教育專門學校の陸上部では來る十六日譚家屯において大連の鐵道部と對抗競技を行ふ筈であつたが當日は工事對教專の第三回對抗競技を擧行すべく工事から申込んで來たので教專の選手は十五日赴き十六日譚家屯で工專と華々しき對抗競技を行ふことに變更した

### 青訓所の 野外演習

既報の如く奉天青年訓練所では野外演習及び露營を來る十五日古戰場で知られてゐる橋頭附近で行ふことゝなつたが一行は十五日午前十一時奉天を出發し紅白二班に分れ演習を行ひ十六日帰奉する筈である

### 東內蒙古一帶に 醫大診療班出張
#### 農民その他を診療

毎年夏季を利用して東內蒙古一帶に出張し沿道における支那農民その他の診療をなし且衞生上の調査を行ひ好成績を納めてゐる滿洲醫大診療班では昨年は時局のため見合せとなつてゐたが今年は左の通り第六回巡回診療隊を組織し約三週間の豫定で愈七月初旬出發することゝなつた一昨年は通遼以北であつたが今年は更に奧地に入り洮南以北の各部落に於て診療を行ふ筈である

一、參加人員　班長一名、醫員三名、中國學生二名、日本學生二名、看護人二名、小使一名

二、診療地　洮南、アゴエンザ、六家子、東太本站、西大本站、突泉、國什業圖王府、高力板、同聚廣、廣盛號、チヨルガ廟、ソロハイ廟、ハムインズ、ハインドホム、洮南

### 平間氏獨唱會

奉天高等女學校同志會では來る十六日午後七時半から同校講堂に於て滿洲出身者で知られてゐる平間文壽氏の獨唱會を開くことになつたが多數來聽を歡迎すると

### 谷山畫伯個展

滿洲洋畫界の恩人谷山靜生畫伯の第一回作品展は愈來る十七日より二日間滿鐵社員俱樂部において開催することゝなつた、その作品は何れも滿洲各地を踏査しスケツチしたもので又南支那山西省地方の作品も多數あり一般の來觀を歡迎すると

### 入事

▲建川少將　十二日來奉瀋陽館
▲板垣關東軍參謀　十二日過奉鐵嶺へ
▲藤岡關東廳內務局長　十二日夜歸旅
▲千家大社敎管長　十三日營口より來奉
▲新潟縣實業視察團一行卅一名　十二日撫順より來奉同夜長春へ
▲日本大學柔道部選手一行十名　十二日夜旅順へ

## 驛傳豫想投票適中者
### いろ様々の苦心談
#### 偶然でないけふの喜び

本社驛傳競爭所要時間豫想投票は既報の如く十名の適中者を出し一等オートバイは抽籤によつて六十一歲の老媼大石橋山尾マツさんに當選したが十名の適中者は決して偶然でなく老媼のうちには令息の苦心があつたり一家こぞつての研究の賜であつたり更に「義理の兄さん」の努力があつたりしてこの催しが如何に熱心に全滿の讀者から迎へられたかが窺はれるとゝもにその各〻の苦心談感想談には單なる懸賞當選の喜び以外に適中者には大きな誇るべき力の榮えが躍動してゐる

### オートバイをかち得た 還曆の老媼
#### 大石橋の山尾マツ刀自

【大石橋特電十一日發】本社驛傳競爭所要時間豫想投票の一等當選者大石橋電燈會社員山尾泰助氏の母堂マツ刀自は意外にも六十一歲の老媼である本社支局より當選の報を齎すや

まあこの私にあたらうとは夢にも思ひませんでした、私は此の年で何も分りませんでしたが息子の泰助が御社の此度の御計畫の發表があると直ぐから一人して騷いで毎日の樣に汽車の時間表を出して何やら計算ばかりしてゐました、それが當選しやうとは全く日頃の信心の賜物だとしか思はれません、時間に凡そ

の時間で旅順普蘭店時間に旅大間を自動車で走つて約一時間として加算したのださうです、御社の此度の御計畫は日本にも餘り例のない結構なことで益々御社の御隆盛御發展の程御祈りいたしてゐるばかりです

と如何にも感激の面持である、本社宛お禮の電報を發すると同時に衣服を更めて早速神社へお禮詣りに出かけた

【大石橋山尾マツ刀自十二日電】御社の驛傳所要時間豫想一等賞に當選欣喜に堪へずお禮申上ぐ ——山尾マツ

### 普蘭店 中山勝海氏

滿日の關係記事を全部切り拔き地圖其他參考書など見ながらやうやく五月二十日からダイヤグラムの作成に取りかゝり二十四日までに紅白何れも五ツ宛計十のダイヤグラムを作り一番適切と思つたのを投票した譯です然し旅順に着いてから乘り物で飛ばす其の時間に苦しみましたが一時間と見れば大差はなからうと思ひまして二時間二十六分と思ひましたがどうもゴロが惡い樣な氣がしまして二、二、二と全部二で投票した樣な譯です

### 大連汽船 高野資郎氏

毎日會社から歸つて夜遲く迄自分で驛傳をやるつもりで色々とダイヤを引いて見ました、二十日はダイヤで繰り出したのですが二時二十二分は直感です、必ず入賞するといふ自信はありました

### 親子で當選 淺利一家の喜び

二等入賞の淺利カンさんを山城町のお宅に訪ねる、カンさんは五十五歲と思へない元氣な聲で「私が考へて出したのではありません、他の者が考へて出してくれたのです」側から三十四歲になる息子の賢一さんが「僕が考へたのです」「いいへ私よ」とこんどは十八歲になる娘のさへ子さんのアルトが隣室から聞える、お祝の電話のベルがしきりに鳴る「おばあさんお目出度う」と元氣に飛び込んで來た若者「滿日の方ですか僕淺利マサルです」女とばかり思つてゐた三等入賞のマサルさんが勞働服を着た靴磨の勝さん(?)しかもカンさんの息子だとは驚かされる

親子兄弟で色々とダイヤを繰り結局十九日七時五十分が最短時間になりましたが、遲れることはあつても早くなることはないと思ひ毎日毎夜研究し遂に二十日二時二十二分を親子で二枚出しました

カンさんは嬉しさうに「このおばあさんが朝早くから夜遲く迄働いてゐるので神樣がお助け下したのだよオ前等もよくお働きよ」と斯る場合ひにも子供等に訓戒である

### 哈爾賓 伊藤新太郎氏

新太郎君は九ツ、尋常二年生であるお父さんの政治氏は滿鐵事務所勤務

私が毎晚一生懸命にダイヤをつくつてゐると新太郎までが興味をもちだし邪魔な質問をするのに閉口しましたがそれでもその熱心には感心し投票は新太郎の名で致しました、勿論投票は自信のあるものを出しましたが適中したのは天裕です、私は大正八年以來貴紙の愛讀者で今回のお催しの御成功を祝し將來の御發展を心からお祈り致します

### 長春驛 井上康男氏

古澤事務所長までが適中したのは新太郎君の誇りばかりでなく事務所一同の譽れだと喜んでゐる

長春驛で三名しかも私ども案內所で二名まで適中したとは愉快ですね、私は商賣上非常に興味を持つて二十通もダイヤを作つて出ました、紅班が呼數に於て最初勝つて居たので素人は紅班の勝ちにきめてゐたやうですが私は最初から白班の勝ちにしていました、今回の投票は全然鐵道の事情を知らぬ人は別ですが鐵道關係者はあまり間違つた人は少なからうと思ひます、長春驛許りでも投票者は非常に多いから全線を通じて鐵道關係者の投票はをびたゞしい數と思ひます、從つて適中者も多いことゝ思ひますが奧地の支那鐵道について事情に精通してゐるのは長春が第一ですからその點は力强かつたのです

### 長春驛 德滿今彥氏

各鐵道の連絡を調べて置くことは吾々の職務ですから貴社の發表と共に毎日色々のコースに依つてダイヤを作つて見ました、最後に二十三日に最も完全と思つて投票したのが適中したのです、私の妻も子供も投票しましたが子供のは二十日二時十七分でした、苦しんだのは矢張り旅大自動車です、旅行案內にも記入してゐませんがあれは當然記入して置かねばならぬと思ひます、私は滿電の乘合自動車が旅順から常盤橋まで五十分だと云ふ新聞記事がありましたのでこれを頼りに算出しました

### 長春驛 飯田力氏

毎晚遲くまで研究しました、愈々選手が出發して紅班が長驅北滿に白班が近距離の鐵道を小きざみに出發した時私は白班の勝利であらうと思つてゐました、旅大自動車の時間には非常に苦心しましたが私は以前旅大道路をドライブしたことがありますが當時の所要時間が五十分だつたのでそれを根據にして計算しましたが二分間は全く盲目當てです吾々鐵道關係者にとつては今回の催しは非常に有意義でした、出來得べくんば毎年やつてほしいですね

### ナニワホテルの 笹井艶子さん

艶子さんはナニワホテル女給で當年十六歲の愛嬌者

「私には何も解りません、兄さんが考へて出してくれたのです」そばから「艶ちやんには兄さんはないぢやないの」と茶々を入れられ「ギリの兄さんよ」と赤くなる、艶ちやんは「ギリもギリ深いギリの兄さんとオートバイに二人で乘りピツクニツクする夢ばかり見てゐたさうだ」とひやかされながら流石に包み切れぬ喜びさがあふれる



## 長春

### 長春の繁榮策に キャバレーを計畫
#### ロシヤ踊りも見せる 警察でも許可しやう

長春は滿鐵最北の都市にして東支吉長兩鐵道に接續し將來最も有望な地とされてゐるにも拘らずその發達は遲々たるものがあるので屢次長春繁榮策は市民の命題となり又市民會等に於ても協議されたが何時も之と言ふ名案も出ずその儘となつてゐた、處が今度旅館協會方面で長春繁榮策の一として視察客の足止めをするため哈爾賓のお株を奪つてキャバレーを始めやうと計畫してゐる、北滿方面の視察客や歐米歸りの客が長春を素通りしてしまふのは長春に客足を止めるやうな娛樂機關がないからだと言ふのでごくハイカラなダンスホールを作つて職業ダンスも見せれば又一般向きのダンスホールも作る、同時に別室に於ては哈爾賓名物のロシア美人の裸踊りを見せやうとの趣向である、警察當局もその趣旨が都市繁榮策であり又營業不振のドン底にある旅館業者救濟の一助ともなるので經營者があれば取締はあまりやかましく言ふまいと頗る碎けた態度に出てゐるから早晚實現するだらう

### 久保田氏歸任
#### 十五、六日頃

社命により樺太地方視察のため出張中であつた地方事務所長久保田氏は十五、六日頃歸所の豫定であると

### 商通支局長更迭

商業通信社公主嶺支局長平松氏は安東縣に榮轉、後任は丹宗安一氏

## 旅順

### 州內に施行する 私立中等學校令
#### 時代の要求に鑑み 關東廳で研究中

中等敎育の普及に伴ひ關東州內に於ても將來は夜間中學の開校を必要とし且つ官公立學校以外に私立中學の創設をせねばならぬ時代が來ることは必然であるに鑑み關東廳學務課では私立女子及男子の中等學校令を施行するため目下研究中である、尚大連に天理敎中學を開校するとの希望は今も尚當事者の間に計畫を進めつゝあれば學務課としても私立學校令の施行は現實の問題として必要に迫られてゐる

### 輸入組合業績

鐵嶺輸入組合五月中の業績左の如く月毎に健實な發達を示してゐる
組合員五一名、口數一一四三口、拂込金五三、〇六六、一八錢、貸付口數一二四口、金額四七、六七四、四一錢、回收九七口、金額四一、五〇七、二七錢、繰越貸付二〇九口、金額八四、一

### 聚落參加定員

本年度の海濱並に溫泉聚落參加の鐵嶺小學校定員は海濱二十一名、溫泉十名と指定あり近く身體檢査を行ひ參加者を決定すると

## 公主嶺

### 巡捕に發砲

九日午後八時三十分大楡樹派出所勤務巡捕鳳林は東遼河鐵橋に於ける枕木火災の現場に臨檢の途中同驛踏切の北方約三十間先の畠中を喫煙北行中の擧動不審の三名の支那人を發見したので誰何するや、矢庭に拳銃を取出し發砲したので鳳巡捕はこれに應射突進せんとする形勢に三名は附近の柳樹の內に逃走した、所員は急報により守備兵と協力捜査に努めたが發見するに至らなかつた

### 衞生講話と活動

で十三日午後六時記者團は送別會を丸福に開催した

滿鐵衞生課主催夏季防疫講話及び活動寫眞は十三日午後七時三十分公會堂にて開催した

### 興行界

淺野少女舞踊大會の同夜は公會堂に浪花節を開演、十二日は滿活社上映の興大閣、十四日夜からは五色會の落語珍藝とあつて茲もと公會堂は大繁昌

## 鐵嶺

### 全鐵嶺野球大會
#### スポンヂ軍を網羅し 十六日華々しく開く

鐵嶺運動協會主催の全鐵嶺第一回スポンヂ野球大會は既報の如く來る十六日公園グラウンドに於て擧行と決定した、鐵嶺に於ける第一回の大會とて特に本社では特製優勝メダル十個を本大會に寄贈し優勝チーム賞とした、出場のチームは未だ確定せざるも各選手の意氣込みは昂然たるものあり各方面に續々と新チーム組織の聲あり大會當日は定めし盛大なる試合を演ずる事であらう

### 事務所軍大勝

第一回スポンヂ大會の序幕戰として地方事務所野球軍は十三日午後四時より市中實業軍と公園グラウンドに一戰したが九回十對零といふ大差で地方事務所軍大勝し揚々たるものであつた

## 撫順

### 倉尙貞氏が 醫博號を授かる
#### 內野撫順醫院長の片腕として 刀圭界に重きをなす

內野滿鐵撫順醫院々長の片腕として刀圭界に重きをなす倉尙貞氏は一兩日前醫學博士の學位を授與されたが氏は漸く三十を超えたばかりの少壯の士にして大阪府中河內郡孔舍衞村の人、大正十一年京都府立醫學專門學校を首席で卒業直に京都帝大研究室に入り昭和三年八月まで研究を重ね、この間「筋紡錘體の分布神經に就て」の論文を京大敎授會に提出し、同年同月五日滿鐵撫旅醫院外科擔任として赴任今日に至つたものであるが、この程京大敎授會滿場一致で同論文通過今回目出度く榮譽ある學位をかち得たもので ある、氏の家庭には京都府立第一高女出の篤代夫人あり氏の今日の成功の影には夫人の淚ぐましき激勵のエピソードもあるが功成りたる昨今同氏の家庭は眞に和氣溢るゝものがある

### 醫學研究發表會

當地衞戍病院及滿鐵醫院では十四日午後三時より滿鐵醫院に於て醫學研究發表會を開催した、尙右終つてから大西醫長の學位授與祝賀並に懇親の宴を催ふした

九〇、七七錢

### 修養團婦人講習

修養團鐵嶺支部では來る十八、九の二日間商品陳列館階上に於て第三回婦人講習會を開催すると

### 今日の案內(十五日)

◇末廣稻荷大祭　晝は子供角力夜は奉納餘興美人連の手踊あり盛大に執行される

◇警鐘に驚くな　兩消防團聯合の演習擧行午前九時半居留地は警鐘を附屬地は連續にモーターサイレンを鳴らして消防手を召集

### 日大柔道選手

滿鮮武者修業の途にあつた日本大學滿鮮遠征柔道部一行十二名は監督高垣信造氏引率のもとに十二日午後一時五十五分來撫、露天掘その他を視察同六時四十分の列車にて離撫した

### 人事

▲梅野前撫順炭礦長　十七日午前八時來撫の豫定
▲濱口熊嶽氏　二十一日來撫

## 大連將棋聯盟特選 臨時棋戰 相談將棋

香落(九)
▲七段 矢野逸郎
▲三段 宮本金三
△二段 野口初雄

(盤面以下の手順)
▲持駒 矢銀桂香 野角歩四
△持駒 歩三 銀

▲三三角ナル △四二銀 ▲五二と △同金 ▲四二馬 △同金 ▲六二銀 △同玉 ▲六三香ナル △同玉 ▲五五桂 △七三玉 ▲五一角 △六二歩 ▲同角 △同玉 ▲六三銀 △七三玉

迄(下手勝)

### 對局者の實感

(矢野七段曰く)
三三角ナル以下極力攻勢を執りましたが敵から四二銀と打たれ先を奪はれてから絕對に勝を逸しました。此將棋は全體に下手方に違算なく終始された結果奮鬪の効なく敗となりましたのも亦當然の歸結かと思ひます。

戰の跡 三段 宮本金三

愈々裁かるゝ日は來ました、戰前吾々の考へでは、內地棋界の相談將棋は殆んど上手と下手との力が、大差なく例へば「關根名人對溝呂木七段、宮松六段現七段一等の平手戰と云ふ工合で對局されて居ります、其比例から云つて、私等二人の段割では決して勝利等は思つても見ませんでした。只如何なる程度まで追隨して行けるか……と云ふ位の氣持しかありませんでした。今對局中の氣持ちを振り返つて見ますと二人共眞劍……只眞劍と云ふ一語で盡きるでせう。

◇序の策戰は上手方が本定跡の研究家で比較的紛れない戰法で來られる者と決めて居た吾々の方が勝さつて居つたと思ひます。

◇下手方八三角の時、八四飛と指されたなら或は混戰の局面を招致して居つたかも知れません。●中盤では下手方の大駒三枚が成つて威力を發揮するに比較して上手方の大駒が捌けなかつたのも、下手方が幸ひした原因の一つに數ふる事が出來ると思ひます。第七八兩局では双方の駒を調べて見ると、下手が桂香損になつて居りました。駒の損德が直接大局に影響するは餘程惡化して居らないと其響が薄い事を感じました。兎も角吾々は宜い體驗を致しました、激戰三日間其總てが、筆舌に盡せない尊いく幾多の者を得ました事を感謝する次第であります。次け再び五人拔戰一勝者玉名初段に配して老巧鈴木藤之助初段を煩しました。明日の紙上より揭載の筈。

## 開原

### 小學校自治會で 步道修築の美擧
#### 兒童達の思付と勞作

開原小學校の幼稚園昇降口から東通用門の間に步道がなく雨雪の日等は登校の兒童幼兒が步行に困難しつゝあつたが、過般高等科の自治會に於て福間君が此の步道路修築の動議を提出し自ら進んで窯業の不合格煉瓦を貰ひ受ける事の交涉を爲し、永野校長に運搬費の支辨方を申出たので同校長は之れに快諾を與へた處、高等科は勿論尋常科四年以上の生徒等は共に之れが勞務に就き此月曜日に立派な步道が幼稚園昇降口から理科室豫定地の前まで出來上つたが生徒等の仕事とは思へぬ築造で、登校の兒童幼兒等は喜んで居る

### 淺野舞踊團

淺野童謠民謠舞踊團は滿鐵社會課の後援で廿二日夜遼陽小學校講堂に於て開催、入場料大人五十錢小人廿錢

五十錢、軍人學生小供廿五錢

## 營口

### 宮崎氏着任
#### 十二日歷訪す

滿鐵西分院長久保田經義氏の後任として四平街滿鐵醫院より來任した宮崎哲夫氏は十二日各方面を歷訪新任の挨拶をした

### 接客業者健康診斷

開原警察署にては來る十七、八、九の三日間に亘り午後一時より四時迄公會堂に於て日華旅館飮食店等の接客業者の健康診斷を行ふ由

### 荒川領事出張

牛莊領事荒川光雄氏は遠藤書記生同伴十六日發、約十日間の豫定を以て遼西方面の視察に赴く筈

### 千家管長來遼

出雲大社敎管長千家尊有氏は十二日午後着遼、遼陽神社に參拜午後五時から島根縣人有志の遼塔ホテルに於ける歡迎會に臨み、八時から公會堂に於て建國の精神と敬神についての講演あり聽衆多く十時散會したが、同氏は十三日午前十時二分發列車で奉天へ向つた

## 鞍山

### 店員慰安會の 打合せ決定す

鞍山實業會輸入組合主催の店員慰安會は既報の如く十六日午前十時より苗圃梨園に於て擧行されるが之が打合せ會を十二日午後二時より組合事務所に於て開き大體に於て次の如く決定した

委員長加藤協會長、庶務係長阪元藤三郎、設備係長植田繁造、賞品係長大惠新治郎、接待係長伊藤益太、競技係長相谷彥三郎、救護班長東郷淸一、外委員數十名、店主店員及家族約百五十名出席の豫定

競技種目は次の如し
百米、スプンレース、二人三脚一人一脚、盲啞競走、計算競走

店員表彰は三年五年七年以上の三種にして日支人共に表彰し三年は賞與金五年七年以上は表彰狀及賞與金を贈ると

## 金州

### 金州城攻防演習
#### 第二十第九兩聯隊で 十九日より四日間

駐滿第十九旅團隷下柳樹屯第二十聯隊旅順第九聯隊に於ては來る十八日當地集合各露營の上十九日に演習準備を了し廿廿一の兩日本演習に移る金州城攻防演習を行ふことになつたが參加部隊は機關銃一個中隊步兵砲二個中隊を含む前記二中隊の外海城、遼陽等の野砲山砲等も參加して其の兵力は七百餘名に上る大掛りな演習であり亦審判及び參觀の爲め第十六師團より松井師團長を始め多數來金する事になつて居るので四日間に亘る不眠不休の演習は壯烈を極めるであらう

### 農作物作柄 先づ良好
#### 慈雨で蘇る

當地に於ける一般農作物は昨年來降雨少く剩さへ旱天續きで枯死の狀態にあり之れが持續する時は農民は枯渇の止むなきに至ると憂慮されて居たが十二日朝來の多量の慈雨に農作物は蘇へつて先づ本年の作柄は之れで豐作と言ふ事になり一般農民は一年間の努力に對する天の惠みだと大喜悅の狀態である

## 遼陽

### 工兵大隊の 記念祝賀
#### 十六日に開催

遼陽駐劄工兵第十六大隊では十六日が記念日に相當するので同日午後一時から隊內に於て祝賀會を催し兵士の餘興や地雷爆發演習等催すべく準備中である

### 平間氏獨唱會

滿洲が生んだ獨唱家平間文壽氏の獨唱會は遼陽基督靑年會主催、社會係後援で十八日午後七時半から小學校講堂に於て開催、會費大人

## 安東

### 安中攻防演習

安東中學校では十四五日の兩日に亘り日露戰役の激戰地である蛤蟆塘を中心にして第四、五學年の野外演習を行ふ事となつた、指導教官は同校配屬將校阿久刀川大尉及び柴田敎師で五學年生徒を假設敵とし四學年を攻擊軍にし何れも十四日早朝安東を出で沙河鎭を經て途中追擊退却の演習を行ひつゝ轉山子北方の百九十二高地で攻防對抗演習を行つた十五日は早朝出發途中山地の攻防戰鬪を續けつゝ歸校の豫定であると

# 教育欄

## 時の記念日無用論

青山拾夫

◇毎年六月の十日には時の記念日の行事が繰返される。私は斯うした記念日が民衆の社會的訓練の上に果してどれだけの效果を齎すものか頗る疑はざるを得ない。

◇此の間の記念日には市役所が宣傳ビラを頒布し、學校では校長が生徒を集めて時間尊重時間勵行の話をしてきかせ、機を見るに敏なる時計屋は時計の廣告をするのは今だとばかり眼覺ましい活躍をした。しかしあとに殘つたものは何か?恐らくそれは時間尊重の觀念でもなければ時間嚴守の習慣でもなく街上に捨られた宣傳ビラの殘骸位のものであらう。斯うした形式的な記念日などは幾萬年續けたところで民衆の頭に時間尊重の觀念などが植えつけられるものではない。それは丁度交通安全デーの其の翌日から交通事故が頻發するのと同ことである。第一あんな形式的なお座なり的な宣傳で時間尊重の觀念を徹底せしめ得ると思つてゐる主動者の頭の健全さを疑はずには居られない否寧ろ滑稽の沙汰である。

◇大連市役所は例年時の記念日になると宣傳ビラをふりまくことにしてゐるが、斯うした宣傳ビラをつくる人々の時間の觀念が極めてあやしいものである。市役所主催で開かれる大小の會合が常に時間不勵行であつたりお歴々の集まりの會がいつも遲れ勝ちであつたりするやうでは時間尊重の觀念などは中々徹底するものぢやない。時の觀念を徹底せしめる方法は唯一つある。それはいろいろの會合の主催者となる人々が常に時間を嚴守することである。たとへ來會者が少くても構はないから定刻になつたらぐんぐん始めてしまふのだ。さうすれば遲れて來た人は必ず自分の遲れたことを後悔するに相違ない。時間を嚴守して定刻に來た人々を一部時間の不履行者のため犧牲にすることは大いなる錯誤である。正しい者が正しくない者のために犧牲になるなんて馬鹿氣た法はどこにもありやしない。

◇いろいろの會合が定刻に開會されることは參會者として實に氣持のいゝものである。汽車に乘り遲れたからと言つて驛長を怨む者はない如く會合の遲刻者が定刻に開會した主催者を怨む筈もない、あらゆる會合の主催者はすべからく定刻開會を嚴守すべし、若し主催者側の準備不足のために開會時間を勵行し得ないやうなことがあれば言語道斷である。多數の人々の時間を奪ふ時の賊である。

◇日本人は支那の汽車の時間の不正確を笑ふ。それは日本人が日本の汽車の正確なる時間に馴らされてゐるからである。西洋人は日本に於ける會合の時間不勵行を笑ふ、それは彼等が時間の勵行に習慣づけられてゐるからである。日本人よ支那の汽車を笑つちやいけない、日本で時間が正確に守られてゐるのは汽車の時間位のものぢやないか。

◇願はくば集會の主催者となる人々よ、時の宣傳などはどうでもいゝから自分達の會合の時間を先づ第一に嚴守してもらひたいものだ。

◇以上述べたことを要約すればつまり「時の宣傳なんてつまらないことだ、それよりも宣傳する人達が常に自ら時間を嚴守さへすれば一般民衆にはひとりでに時間の觀念が生じて來る」といふのである。そして最後の問題は人に要求することでなくてお互ひが常に心掛けなければならないといふことなのである。

## 昭和十年度までに 教科書改正

明年度より其の一部を使用

文部省圖書局では國定教科書改正のため諸外國の教科書等を蒐集參考として調査研究中である從來教科書の改正は地理、歷史年號や數字に一部分の改訂を加へたるのみであるが、今回の

**改正**

は相當大々的のもので、國史圖繪などには彩色を施す等面目を一新し明年度より一部教科書は之れを使用せしめる筈であると、而して昭和十年度までには全部を完了せしめる豫定で鋭意考究を重ねてゐる、尚小學校の國定教科書のみに限らず中等諸學校の教科書も之れを統制し相當改正せんとする意向であると

## 中學教員改善の 實施方法考究

五年度から試驗的に 實施して全般に及ぼす

文部省の中學教育改善案は六月中旬頃文政審議會總會を開催し最後の審議決定をみる筈になつてゐるが、決定次第文部省では引續きこれが實施方法について具體的考究を重ねる方針である而して

**從來**

に曾てみない今回の根本的改革の事であるから、これが實施方法も相當問題になるべくみられてゐるが、教科書の選擇或は教科目の教授方法等に關する細目は別として、大體の實施方法は出來得る限り昭和五年度より實施斷行豫定にて準備を進めるが、初年度は中學校長側の希望に依つて東京、廣島兩高等師範の附屬中學に於いて試驗的に改正案を實施し模樣を充分に考察し三年後に於て全國的にこれを

**實施**

せしめる方針である教科書の改正、新教科書の制定、或は公民科、實業化の專任教師の增員、新設備等經費關係にも相當變改を伴ふので、その準備の都合もあり、早急にこれが實施斷行は困難なるべく、文部省の明年度實施の豫定も危ぶまれてゐるやうである

## 教育談片 形式より生命の教育へ

柿野南山麓校長と記者

青山生

柿野 此の頃大ていの學校では學校の行事の中に「何々週間」といふのがありますが、私はあゝした訓練の方法に對してどうしても乘氣になれませんね。

青山 所謂訓練上の自由主義から見ればあゝした訓練の方法は强制であり、形式であつて從つてその訓練の形式的目的は達せられても、その行ひには生命がない、さう言つた意味からなんでせう。

柿野 まあさうです、要するに外から與へたものでなくて自ら生れ出るものがほしいのです。

青山 同感です。教育の仕事はすべてがさうありたいものですね。教育の眞の使命は出來上つた形式を與へるのにあるのではなく生れ出るやうに導くことにあるでせう。

柿野 ところが、ともすると教育の仕事が形式にのみ捉はれて肝腎の生命が見失はれてしまふやうなことが往々にして有勝ちです。何々週間といふのも目的は實に立派なんですが、さて實行するといふ段になつてどうも乘氣がしないのはやはりさうした形式的訓練に潑溂たる生命を見出し得ないからなんでせうね。

## 教育漫言

◇過般伏見臺公學堂に於て開催された關東州教育研究會第二部會における藤田學務課長の訓辭の中に「從來の教育は餘りに知育偏重に墮してゐた、知識を與へることのみが教育ではない諸君は更に一歩を進めて十全なる人間をつくる事に御努力を願ひたい」と言つたやうな意味の激勵の言葉があつた。

◇それは教育の理想より眺めて決して異論のない言葉であり、現代の教育のすべてにあてはまる言葉である。

◇併しよい子を生むにはよい母胎が必要である如くよい教育を生むにはよい制度とよい教育者とが必要である。

◇一體現代の關東州の教育制度否日本の教育制度は人間をつくるに適するやうなコンディションを具備してゐるかどうか。

◇そして先生達に聞いて見たいとは學務課長の訓辭中にあつた此の希望を果して完全に實現し得る自信があるかどうか。

◇私は今茲で教育の缺陷を指摘するとを控へやう。私は教育者諸君が熱と意氣とをもつてあらゆる缺陷を改善し學務課長の希望の實現に努力されんことを望んで止まない。

## 州內對沿線陸上競技 選手豫選會

各校熱心に練習

南滿教育會主催州內對沿線各中等學校初等學校生徒兒童の陸上對抗競技大會は既に奉天に於て一回大連に於て一回開催されたが本年は教育會創立二十周年に相當するので其の祝賀を兼ね今秋大連

**譚家屯**

グラウンドに於て最も盛大に擧行されることゝなつた、此の大會を前にして大連各小學校では早くも選手の練習に熱中してゐるが來る十六日(日曜日)午後一時より大連グラウンドに於て大連奬學會體育部主催の下に競技選手豫選大會が開催されると尚ほ競技種目は百米、二百米四百米、千五百米、砲丸投、圓盤投、走巾跳、走高跳、三段跳等である

## 明治神宮競技の 中等校出場是非

結局許可されるか

今秋開催される明治神宮體育競技會には中等學校の參加は文部省で禁じてゐるので之れを遺憾として是非共出場を許す樣文部當局に對して體育關係方面から久しく主張されてゐたが、最近文部省に於て招集開催されたる全國體育運動主事會議にも多數府縣から中等學校の參加を希望し來てをり、文部省に於ても之等の輿論に鑑みて目下十分考慮中である。省の意見としては各學校長の自由裁量に委任して之れを許可する模樣であるが參加するとなれば學校に於ても相當の經費を要するは勿論體育競技に熱中の餘り他の學科を忽せにするやうな事になり或は又競爭心を徒らに誘發し勸學一途にあるべき筈の中等學生のあらゆる點に弊害を釀成しはせぬかと專ら憂慮してゐる、而して右の如く文部當局の意向が漸く出場許可に傾きつゝあるからいづれ近く具體的に何等かの條件を附して許可することになるだらうと

## 體育奬勵 柔劍道を正科に

思想善導策として 文部省具體案を考究

近來教育當局では學生、生徒の體育保健或は思想善導の見地から健全なる精神涵養の爲めに學校に於ける武術科即ち柔道、劍道を重視し、今回の中學教育改善案審議でも問題になつてゐる如く、從來隨意科としてゐた武道を正科として之れを指導せしめるとか、或は中等學校に限らず、高校、專門、大學に於ても之れを正科として振興奬勵に努める方針であるが、過般行はれたる宮中の御前試合等に刺戟せられたものか、各學校に於ける武道熱は近來著しく隆盛を見、御前試合の及ぼしたる效果、影響の如何に大なるかを物語つてゐるが、文部省體育課に於ても體育、思想善導其の他の見地かられが振興を期すべく近く具體的對策を考究すると云ふ事から、今後各學校に於ける同科を正科として强制的にこれを教授せしめる事になるべくみられてゐる

## 教育研究會 一部會

南山麓校にて

關東州教育研究會第一部會は既報の如く本日午前九時より南山麓小學校に於て開催されるが、當日の主なる事業は學年會で同學年擔任の訓導が夫々の會場に於て各學科の指導、訓練、體育其の他教育上の實際問題につき討議を行ふ筈である

## 奬學會員の 陸上競技會

大連奬學會體育部では昨年新しい試みとして會員の陸上競技大會を開催したが本年は更に之れを擴大して運動會式とし十月十七日(豫定)大連グラウンドに於て最も盛大に擧行されることゝなつた。當日は男女會員總出競技種目も其の數を多くし個人競技としては五〇米突、提灯、スプーン、重荷、懸垂、二人三脚等、團體競技としては綱引、女子の遊戲等賑やかなものを加へることゝなつたと

## 思想善導 講習會

文部省社會教育局が主催

文部省では社會教育局實現後の本年度思想善導對策の一施設として思想善導に關する講習會を開催する事になつた、講習員は主として附縣吏員、小中學校教員、男女青年團體幹部等で長期短期の二種に分ち、長期は一ケ年二回、大阪、東京で約三週間の豫定である、短期講習は各府縣に於て行はるゝもので、一週間となつて居るが、期日其の他に關しては社會教育局實現後、具體的に發表する筈で目下計畫中であると

## 涼しい水蓮

夏らしい、涼しさを一つぱい漲らした「池の水蓮」である。爽かな風が吹くたび毎に、水につかつた水蓮の葉が搖れて水うごく。だが涼しい水蓮のお里がばれてゐる、よくご覽下さい、水の中に鉢の輪が浮いて見える、涼しげに。

# 多島海に完全な航路標識が必要

### 近く關東廳が朝鮮總督府に意向をたゞさん

今次のばいかる丸の海難事件は端なくも海運業者、海上生活者、船客等に大きな衝動を與へ遭難箇所が從來よりしばしば危險視されてゐた朝鮮多島海であるところから海事關係者の間には航路標識の完成が刻下の急務であるとなしこれが實現の必要を論議されるに至り關東廳においても、大連内地航路においては是非とも通過せざるを得ない航路であるところから近く朝鮮總督府に宛、航路標識完成に關し朝鮮側の意向をたゞす筈で、もし總督府が此際大英斷をもつてラジオステーション、霧笛信號或は燈臺等の設備をなさば危險視された同航路航行の諸船舶は頗る利便を得る事になると

## 船客の小荷物は眞先に整理

### 船舶課長が現場にて

大阪商船本店より當地大阪商船支店への入電によれば「バイカル丸一、二番艙は滿水、三、五番艙は漏水してゐる、手荷物に就いては現場出張中の船舶課長をして第一に整理せしめつゝある、船體の模樣は判明次第報告する」と

## 手荷物一部完全に引揚

### 門司へ輸送す

十三日午後十一時大阪商船支店着電によれば船中聯絡手荷物七十一個は濡れず完全に引揚げ木浦より門司へ汽車輸送の豫定、三番艙以降の客室の手荷物も濡れず、雲南丸にて門司へ送つた、一二番艙客室荷物皆濡れたが引揚げ次第直送

## 海軍機

### けふ飛來す

佐世保の海軍飛行艇二臺は十五日佐世保を出發し一氣に大連に向け飛來することゝなつたが大連着は多分同日午後であらうと

# 雪辱の念燃ゆる工專の陸上選手

### 技倆伯仲の教專との競技
### 十六日大連運動場で

旅順工大、奉天醫大の各種運動競技對抗試合につぐ對校ゲームとして知られてゐる奉天南滿教育專門學校對當地南滿工業專門學校の陸上競技大會は、滿洲における學生競技界の

**雙璧**として ファンの血を沸かしてゐるが、本年の第三回大會は兩校に於いて協議中のところ來る十六日午後一時より本社後援の下に大連運動場にて擧行することに決定した、教專軍は選手十五日夜、應援團は十六日朝着の列車で全校を擧げて來連、必勝を期する選手を激勵すべく前年に引續き優勝すれば内地に遠征する計畫あり、一方工專側にあつては技を練ること正に一年、これまた必勝の意氣に燃えてゐる、兩軍の實力はトラツクフイルドを通じて殆ど伯仲といふべく、互ひに必勝を期する若人が覇權を爭ふところ肉彈相搏つの壯觀を呈するであらう而して本試合は將來全滿學生聯盟を組織すべき

**前提戰** として大なる意義を有つものであり、一般の注目を惹いてゐる、當日は競技開始前午後零時三十分より兩軍選手の莊嚴なる入場式を行ふ筈である、競技種目左の如し

△トラツクの部 百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、ハイハードル、八百米リレー
△フキルドの部 圓盤投、砲丸投、槍投、走高跳、走巾跳、棒高跳

# 沈沒潜水艦の引揚げに成功

### 廣島灣に於て實驗
### 福井少將の苦心酬ひらる

【廣島特電十四日發】廣島灣に於ける特務艦朝日による沈沒船艦引揚救難實驗は十三日午前十時より開始、呉鎭守府司令長官大谷中將以下全海軍の斯道の權威者を初めイギリス大使館附武官ロビンソン大佐ほか各國大使館附武官七名は朝日に乘込み、實驗委員長杉少將より一應引揚方法の説明あり、いよく二十四尋の海底に沈めてある沈沒潜水艦を海上に浮べるため

**世界に** 類例のない井戸瓶式による引揚實驗をなした、杉少將自ら引揚電動機のスウイツチを入れるや、左舷の分銅桁は海中に沈み、それと反對に海底に沈んでゐた沈沒潜水艦は宛も井戸の釣瓶の如く、するすると引揚られ、スツクと海上に浮び出た、この間僅に一時間足らず、見學の者は一齊に歡呼し、發明者福井少將が二十四ケ年の永きに亙る苦心はこの世界的發明の成功によつて酬ひられた

## 遞信と商業

### 陸上競技擧行

陸上競技方面に近來優秀の成績を擧げてきた遞信倶樂部では、明十五日午後三時から大連運動場に於て大連商業陸上部と對抗試合を行ふことゝなつたがその種目は左の通りである

砲丸投、百米、八百米、走巾跳

## 全滿中等學校テニス大會

### 十六日工專コートで
### 明日午後主將會議を開催

南滿洲工業學校庭球部主催、本社後援の全滿中等學校庭球大會は大連一中、旅順一中、大連商業、育成學校の大連各校より出場する三組の選手を四校によつて爭覇さることとなつた、明十五日午後工專コートに於て參加各校の主將會議を開き擧行方法につき打合せをする筈であるが、抽籤によつて決し十六日午前九時より工專コートに於て開始することゝなつた

## 病院の患者逐年增加

### 療病院は激增

關東廳所管の各病院に於ける通院及入院患者率は衞生課の調査によると年々增加し僅かに旅順病院のみが昭和二年に比較して三年は減少してゐるだけで大連療病院の如きは約三倍強の增となつてゐる其比率は左の如くである

| | 二年度 | 三年度 |
|---|---|---|
| 旅順病院 | 三三九四 | 三〇、九九 |
| 旅順療病院 | 二一一 | 二一一 |
| 大連療病院 | 一五九 | 八五八 |
| 旅順婦人病院 | 四二五 | 四四六 |
| 大連婦人病院 | 三九八 | 三三六 |
| 延人員 | 一〇六八四三 | 一三一〇八五 |

約三萬餘人の延人員增となつてゐる

## 計算表を突合せ橫領書記取調べ

### 三業組合の不正事件

三業組合の不正事件に關し高井檢察官は十三日午後二時嶺前屯刑務支所より收監中の稻垣鍊一を呼び出し、第三取調室に於て木梨書記立會の下に押收の帳簿と、檢番藝妓月豫高收支計算表とを突合せて精密な計算を命じ、午後四時から再び自ら取調べを開始した、一方大連署司法係では直接民政署方面より捜査を開始し、同署高等係では組合側より調査を進めてゐる

## 水源地橫に氷滑リンク

今年のスケートリンクとして關東廳體育研究所では大連管内の水源地橫の川を利用することに決定してゐる

## 寫眞展作品

同好者によつて組織された光影倶樂部では十三日出帆の大連丸で坪田、河合、内田、島崎、橋爪の五氏を上海へ向はしめたが右は七月上旬三越で開催豫定の展覽會の作品撮影の爲にて上海、南京、杭州、蘇州をカメラに收めてくるもので約十日間の豫定

# 愈よ大連にも發聲映畫が來る

### 近く協和會館で試寫
### 序に滿鐵が滿蒙撮影を依賴

發聲映畫（トーキー）はいよいよ日本へもすさまじい勢ひで押し寄せ初めた、果してアメリカのトーキーが日本人に受けるかどうかは別問題として、初ものであるだけ新鮮なものとして評判だけは恐ろしいほどである、さてフオツクス支社に着したムーヴイトーン式トーキー數本はいよいよ日本を經由してこの月の二十七日ごろ大連着と略定した、これにはトーキー班外國人技師その他三名位やつてくる筈で、滿鐵でもこれを

**後援し** 着連早々協和會館で試寫することゝなつた、これに對して出來得る限り廣く紹介したいと云ふので「無料」と云ふ手筈であつたが、なにしろ初ものなので人員の整理がつくまいと云ふ所から三十錢位の入場料をとる模樣である、尚滿鐵ではムーヴイトーンの撮影機も携帶してくることゝて滿蒙數ケ所を撮つて貰ふ豫定であると

## ◇一河童連跳躍の時が來た

### けふ大連運動場のプール開き

水に親む時が來た、大連運動場のプール開きはいよいよ今十五日、運動場の中川さんは仲々忙しい、今年の開期は六月十五日より九月三十日まで午前八時より日沒迄、今年は特別練習をする人の爲めに夜間電燈を附してその便に供するが、尚開期中の會員券は一般二圓、學生一圓、小學兒童五十錢、一回券五錢であると【寫眞はプールの水張り】

## 福助説諭さる

大連逢坂町貸座敷快樂亭抱藝妓福助こと山本園子は長春吉野町二丁目料理店千歳に稼業當時同地三笠町二丁目九阿曾時計店に金三十一圓を借りつ放して快樂へ仕替へ其後再三請求されても支拂はぬため、阿曾時計店からの願により十四日午後二時大連署に呼び出され説諭された



## 不良飲食物押收

大連署でも夏期衞生の萬全を期する爲め衞生係岩崎警部補、三田部長は十三日午後市内の飲食物販賣店を臨檢し浪速町三六同怡和から溷濁せる球酒八本、果實蜜十三本、與町四九同生祥から腐敗したワシ印ミルク五罐、青梅百匁、同町四七雙興永から沈澱物多いラムネ十八本を押收し引揚げて來た

## 床次氏暗殺告訴事件の阿部

### 詐欺で起訴さる

【東京十四日發電】床次氏暗殺告訴事件の中心人物阿部也(三七)は島德藏氏より阿片問題に關して二萬圓を詐取したる罪狀明白となり十四日午正式に起訴された

## 又復交通事故

### 自動車荷馬車と衝突

十四日午前七時半頃大連大山通り十番地と愛宕町通りの十字路で沙河口元町二五運轉手增澤增藏(三一)の操縱する自動車が櫻花豪馭者張作富(四〇)の荷馬車と正面衝突し車體を粉碎し自動車は百圓、荷馬車は二十圓の損害を蒙つた

## 學術集談會

滿鐵衞生研究所では來る二十一日午後一時より同所圖書室に於て第二十回學術集談會を催すと、因に演題は

一、含水炭素分解に依るペスト菌並に類似菌の比較鑑別に就いて 倉内喜久雄、永田三六
二、特異性沈降元に依る鼻疽診斷に就て 坂本寬吉郎
三、カフエイン核の八位置に於ける酸素の藥物學的意義に就て 兒玉得三、後藤良輔
四、飲食物に用ひらるゝ有害色素に就て 奧田久司

## 美容美髮競技

### 愈よ十六日に

當地大連支社主催大連美容美髮業組合後援の第一回美容美髮競技大會は十六日午前正九時より市内歌舞伎座に於て開催、競技種目二十數種、出演人百五十餘名に上り何れも當地一流の師匠連中で競技中の呼物は盲目競技、時間競技、洋髮の文金、丸髷、蝶々、衣裳着附、桃割等の競技の外美顏術、衣裳着付、模範化粧着付等も各師匠の手により實演され競技中餘興として曾我廼家五郎一座の喜劇「美容床」を觀覽に供するほか元祿踊の競技を行ひ引抜き元祿花見踊りを催すはずだと

## 英語演説會

基督教青年會名譽主事ヤング氏の指導の下にある大連フオーラム會員有志主催で十五日午後七時半から英語演説會を催す由

## 連神社月次祭

十五日の大連神社月次祭は午前十時より執行後祓神樂を奉仕す尚當日は早朝より祓神樂を奉仕し神酒の頒與ありと

# おそろしい電話の使用回數

### 一年一億三千二十六萬餘回
### 自働電話使用は夕方が多い

關東廳遞信局管内の電話加入者が一ケ年どの位話をするか、當局の調査によると、一年總計一億三千二十六萬餘回といふ大きな數字が現れてゐる、此の内一番多く使用した月は、どうしても歳末決算期で十二月の千三百五十五萬餘回、一番少い月は商取引の閑散な一月の七百八十九萬餘回である、又一日の内で電話を使ふ時間は

**夏季は** 朝四時から夜中の二時まで、冬は朝六時から夜中の二時で、多いのは午前十時から十一時迄が總數の一割二分、午後零時から二時迄の加入者一人當り大連の三十五度が最高で、昌圖、双廟子の七度が最少、なほ管内には百十七個の公衆電話があるが一年の使用數は十三萬七千餘回、多いのは夏期の七八月と花見時の五六月で多期の二月が一番尠い、そして時間は宵の七時頃から九時まで、花柳界お約束の時間が一番多いと



## 不都合な八百屋

大連入船町四市營市場五二號野菜商韓福堂　四〇)及び同四十號野菜商任善潔(三六)同四十七號野菜商孫詠評(三二)同五十一號野菜商明□□(三六)の四名は十四日午前五時ごろ野菜賣買に際し不都合にもその筋の檢定證印なき支那式秤杆を使用してゐたのを常盤橋派出所詰掠園巡査に發見され直に告發の上各科料十圓即決

## けふのラヂオ

昭和四年六月十五日(土曜日)
自午前十一時 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特産、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、ハーモニカ二重奏(イ)キスメツト、グレイトダイレン田崎英雄(ロ)ウイリアムテル、ハーモカソサイテイ小川良平、三重奏船人の歌廣瀨進、增本京平、獨奏(イ)セビラノ理髮師(ロ)東洋のばら增本京平(ハ)メリーウイドウ(ニ)敷島行進曲廣瀨進
三、筑前琵琶(常陸丸)山崎旭黎
四、箏曲(千鳥)箏花田大勾當、高井タミ子、都留初枝、尺八河野萠山
五、俗謠二上り新内米山甚句(彈語)原田しげ
六、支那唱(珠簾秀)唱王桂雲、王鋼泉
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

# 愛慾の窓（9）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

## 死の接吻（九）

彼の姿を病院の廊下に見出すと附添うてゐた絹子の母親は、いつに變らぬ冷たい眼付で、然し直ぐ病室へ招じ入れながら

「……今、眠つてるやうですが、もう駄目でせう、院長さんも、こゝ一日二日だらうと仰有つてゐます」

と低い聲で囁いた。

彼は無言の點首を見せたまゝ、スリツパの音を忍ばせて、絹子の病床ちかく寄ると、そつと彼女の顔を差し覗いたが、途々も悲痛な覺悟は固めて來たつもりだつたけれども、その青ざめ切つた寢顔を――それはむしろ死顔と云ふべきかも知れなかつた――一目見るとぐつと胸元に込み上て來たものを何うすることも出來なかつた。

――絹ちやん！來たよ、來てはいけないつて書いてあつたけれど。

と、久彦は脣の蔭で呟いた。おさへかねた涙か、熱くハラハラと散つて來たのを、あはてゝ手の甲でこすると、堪りかねて、彼はくたくたと寢臺の脚の側に腰を落してしまつた。そして兩手で顔を蔽ふた。

母親は、止められてゐるにもかゝはらず、片隅に向ふむきになつて、こつそり煙管で刻みを喫つてゐた。親一人娘一人の間柄にもかゝはらず、娘の絹子をカフエーで働かした上に、或る好色な金持の隱居の妾にしようとして責折檻したことのあるやうな母親だつた、病室で煙草を吹かすことぐらゐは平氣なのである。

それに母親は、もとく久彦を快くは思つてゐなかつた。母親にしてみれば、久彦は娘に附いた虫に過ぎなかつたのだ。病み臥てから後の費用萬端を出してくれなかつたならば、この母親は鬼のやうに化つて、久彦を摑み殺したかも知れない。學校を出ると間もなく、分前として與へられた郷里の財産を、久彦は絹子の病氣療養のために金に代へて、この半年の間に、殆ど費つてしまつた。さう大した分前ではなかつたが、金に代へることすら問題となつたところへ、その金をカフエーの女給に注ぎ込むのだと知れた時以來、久彦は勘當同様の身分にされてしまつた。

――フン、いくら惚てるからつて、この男は餘程間抜けだよ？癒る病人といふんなら後の樂しみがあるから金を出すのもわかるが、もう見込みのない肺病やみのために、勘當されるなんて、何てお目出度いお坊ちやんなんだらう！

絹子の母親は、小さな丸髷を載つけた頭のなかで、そんな風に思つてゐる。尤も、娘も、もうかうなつたらおしまひだ、こんなお坊ちやんなればこそ、金も出してくれるのだ、當分はそんなにイヤな顔も出來ない……さうも思へばこそ時には厭らしいお世辭笑ひを、脣元だけに見せることもある。

――絹子が、力の無い咳をした。

「……お母さん！煙草がいけないんでせう、止めて下さい」

と、久彦は苛々した聲で、低くしかし險しく云つた。

「はい、はい」

母親は振り向いてにやりとした。

「……お母さん！誰かゐるの？久彦さんか知ら？」

病床から、さういふ絹子の弱々しく嗄れた聲が聞えて來た。

久彦はついと起ち上つた。

「……僕ですよ！今、來たところなんです、何う、氣分は？」

だが、絹子は答へなかつた。深い愁ひを湛えてゐるかに見える太きな眸を動かして、暫くぢつと久彦の顔を見上げてゐたが、次第にほのかな血の色で頬を染めると、嬉しさうな微笑で唇を動かした

## 新刊紹介

▲東風（六月號）大阪市東淀川區十三東元町一二一東風吟社（定價二十錢）
▲土木建築雜誌（六月號）東京市神田區鍋町アーチ第三號シビル社（定價六十錢）
▲農業世界（六月號）東京日本橋區本石町三丁目博文館（定價四十錢）
▲蒼雪（六月號）大連市羽依町大連語學校内蒼雪會